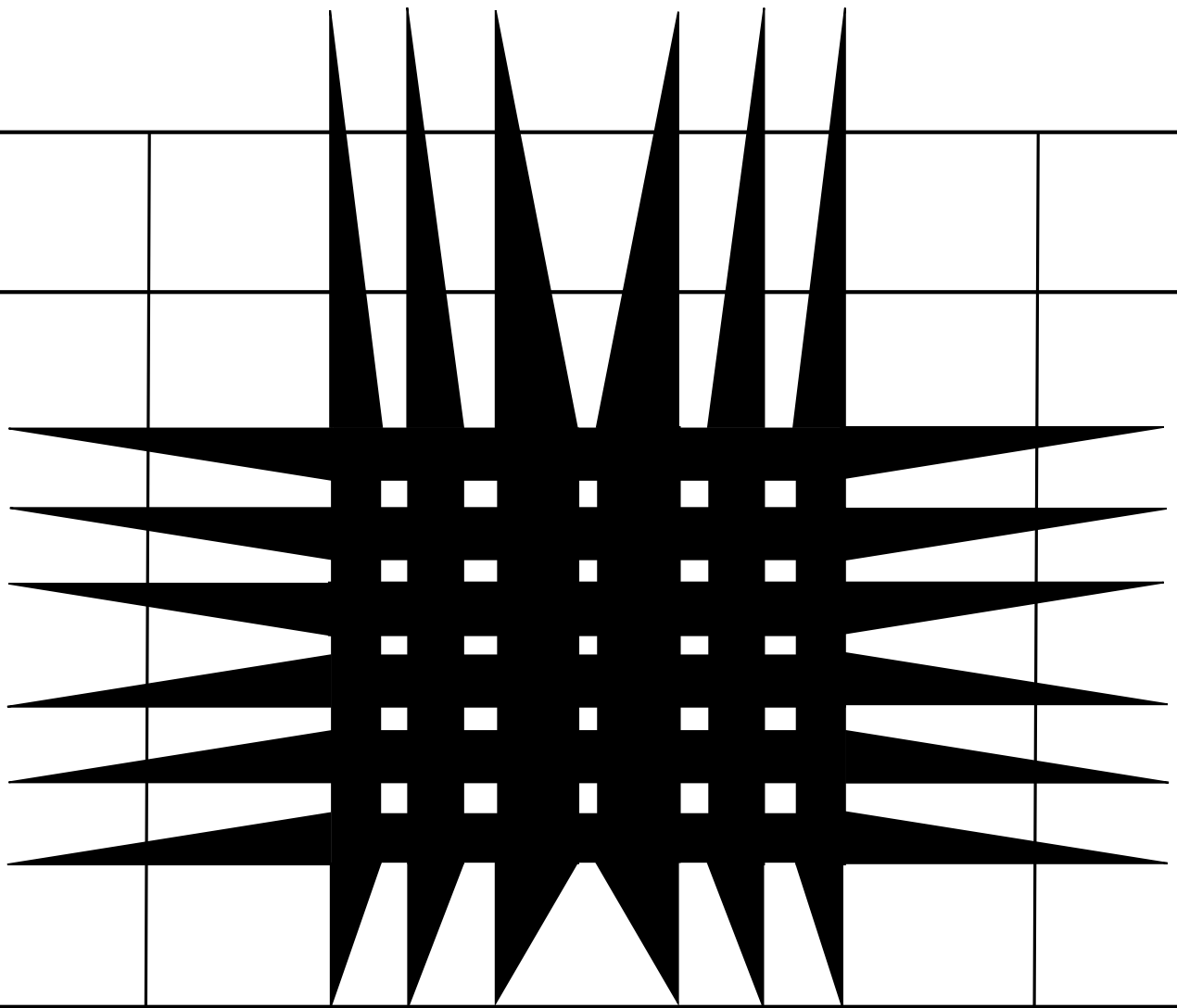


# 社会教育要覧

No.66



令和元年 川崎市教育委員会 2019



## 社会教育要覧 No.66

(令和元年度活動計画)・(平成30年度活動報告)

も く じ

計画編 (令和元年度活動計画)	頁	報告編 (平成30年度活動報告)	頁
I 川崎市の概要	1	I 審議会・協議会等の活動	48
1. 市政概要	1	1. 活動内容	48
2. 教育施設設置状況	1	2. 審議会・協議会等委員名簿	54
3. 人口の推移	1		
II 機構と財政	2	II 平成30年度事業の評価と課題	59
川崎市社会教育関係機構図	2	1. 生涯学習推進課	59
令和元年度社会教育関係予算(目別)比較表	3	2. 文化財課	63
III 令和元年度川崎市生涯学習推進活動方針	4	3. 図書館・図書館分館	64
I. 基本方針	4	4. 教育文化会館・市民館・分館	66
II. 施策の方向性	4	5. ふれあい館(社会教育関連施設)	68
III. 令和元年度の主な事業	5	6. 視聴覚センター(総合教育センター内)	69
1. いきいきと学び、活動するための環境づくり	5	7. 博物館・文化施設	71
2. 家庭・地域の教育力を高める	6	(1) 日本民家園	
3. 文化財の保護活用と魅力ある博物館づくり	6	(2) 青少年科学館(かわさき宙と緑の科学館)	
4. 教育基本方針資料	8	(3) 市民ミュージアム	
同和教育に対する基本的な考え方	8	(4) 岡本太郎美術館	
川崎市外国人教育基本方針	9	(5) 大山街道ふるさと館	
IV 令和元年度の重点施策及び事業内容	13	8. 公益財団法人川崎市生涯学習財団	74
1. 生涯学習推進課	13	9. 有馬・野川生涯学習支援施設(アリーノ)	76
2. 文化財課	17	10. 市民スポーツ室	76
3. 図書館・図書館分館	19	11. スポーツ施設	77
4. 教育文化会館・市民館・分館	20	(1) とどろきアリーナ	
5. ふれあい館(社会教育関連施設)	24	(2) カルッツかわさき	
6. 視聴覚センター(総合教育センター内)	25	(3) ~ (7) スポーツセンター	
7. 日本民家園	26	(8) 石川記念武道館	
8. 青少年科学館(かわさき宙と緑の科学館)	27	12. 青少年教育施設	80
9. 市民ミュージアム	28	(1) 青少年の家	
10. 岡本太郎美術館	29	(2) 八ヶ岳少年自然の家	
11. 大山街道ふるさと館	30	(3) 黒川青少年野外活動センター	
12. 東海道かわさき宿交流館	30	(4) 子ども夢パーク	
13. 公益財団法人川崎市生涯学習財団	31	III 社会教育関係団体	82
14. 有馬・野川生涯学習支援施設(アリーノ)	33	1. PTA(川崎市PTA連絡協議会)	82
15. 市民スポーツ室(市民文化局)	34	2. 女性団体(川崎市地域女性連絡協議会)	83
16. とどろきアリーナ	37	3. 青少年団体	84
17. カルッツかわさき	38	4. 文化団体	85
18. 川崎市スポーツセンター	39	5. スポーツ団体	86
19. 石川記念武道館	43	IV 社会教育関係資料	87
20. 青少年の家	44	1. 図書館利用状況及び蔵書冊数	87
21. 八ヶ岳少年自然の家	45	2. 社会教育施設利用状況	88
22. 黒川青少年野外活動センター	46	3. 学校施設開放校一覧表	109
23. 子ども夢パーク	47	4. 市内所在指定文化財一覧	112
		5. 施設一覧	119



# 計 画 編

(令和元年度活動計画)



# I 川 崎 市 の 概 要

## 1. 市政概要

川崎市は、神奈川県の北東部に位置し、市域の大部分が平坦で北は多摩川を境として東京都と接し、南西部はその大半が丘陵をなし横浜市に接している。南東部は東京湾に面し、東西に細長い地形となっており、平成31年4月1日現在では人口は1,522,241人、面積は144.35k㎡となっている。

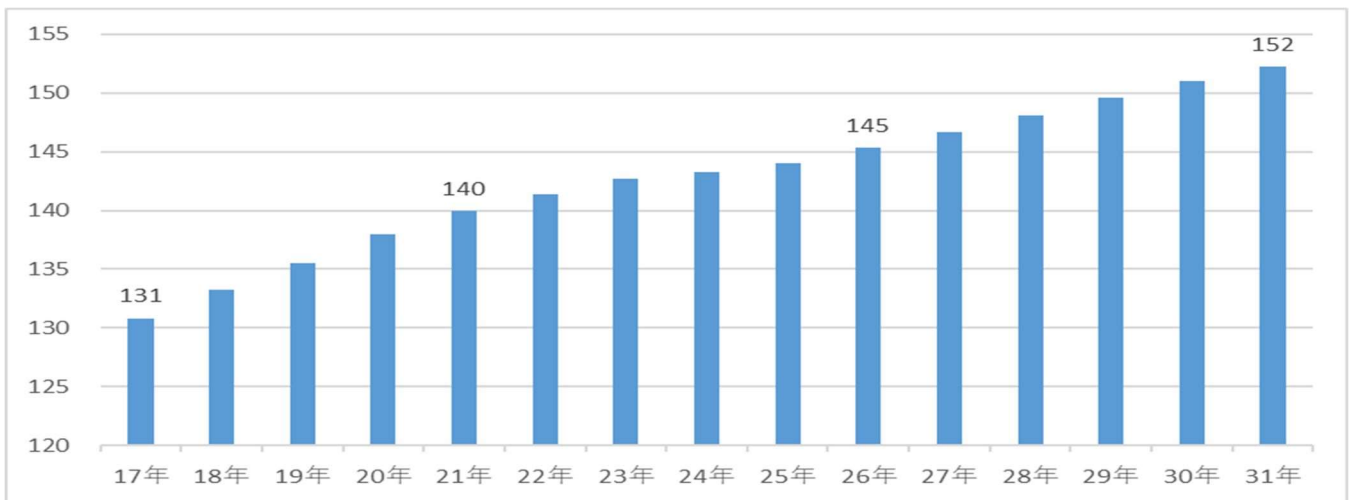
わが国有数の工業都市として発展してきたが、近年は研究開発の拠点都市として臨海部にイノベーション企業の誘致を進めるとともに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを「誰も置きざりにされないまち」づくりの契機とするため、パラムーブメントを提唱し取り組みを進めている。

## 2. 教育施設設置状況

区 分	全 市	川 崎 区	幸 区	中 原 区	高 津 区	宮 前 区	多 摩 区	麻 生 区
人 口	1,522,241	231,973	168,362	260,203	232,179	231,477	218,955	179,092
世 帯 数	734,501	119,208	80,393	132,221	112,323	99,937	112,446	77,973
小 学 校	114	20	13	19	15	17	14	16
中 学 校	52	11	5	8	5	8	7	8
高 等 学 校	5	1	2	1	1			
特別支援学校	4	2		1	1			
社会教育 関連施設	48	教育文化 会館 田島分館 大師分館 <b>川崎図書館</b> <b>田島分館</b> <b>大師分館</b> 川崎市スポ ーツ・文化総合 センター ふれあい館 東海道かわさ き宿交流館	幸市民館 日吉分館 <b>幸図書館</b> <b>日吉分館</b> 幸スポーツ センター 石川記念 武道館	中原市民館 <b>中原図書館</b> 市民ミュージ アム とどろき アリーナ <b>生涯学習 プラザ</b>	高津市民館 橘分館 <b>高津図書館</b> <b>橘分館</b> 大山街道 ふるさと館 高津スポ ーツセ ンター <b>視聴覚 センター (総合教育セ ンター)</b> <b>地名資料室</b> 子ども夢 パーク	宮前市民館 菅生分館 <b>宮前図書館</b> 宮前スポ ーツセ ンター 有馬・野川生涯 学習支援施設 青少年の家	多摩市民館 <b>多摩図書館</b> <b>菅閲覧所</b> <b>日本民家園</b> <b>青少年科学館</b> 岡本太郎 美術館 川崎市多摩 スポ ーツセ ンター 藤子・F・ 不二雄 ミュージアム	麻生市民館 岡上分館 <b>麻生図書館</b> <b>柿生分館</b> 麻生スポ ーツセ ンター 黒川青少 年野 外活 動セ ンター 市外： 長野県富士 見町 八ヶ岳少 年自 然の家

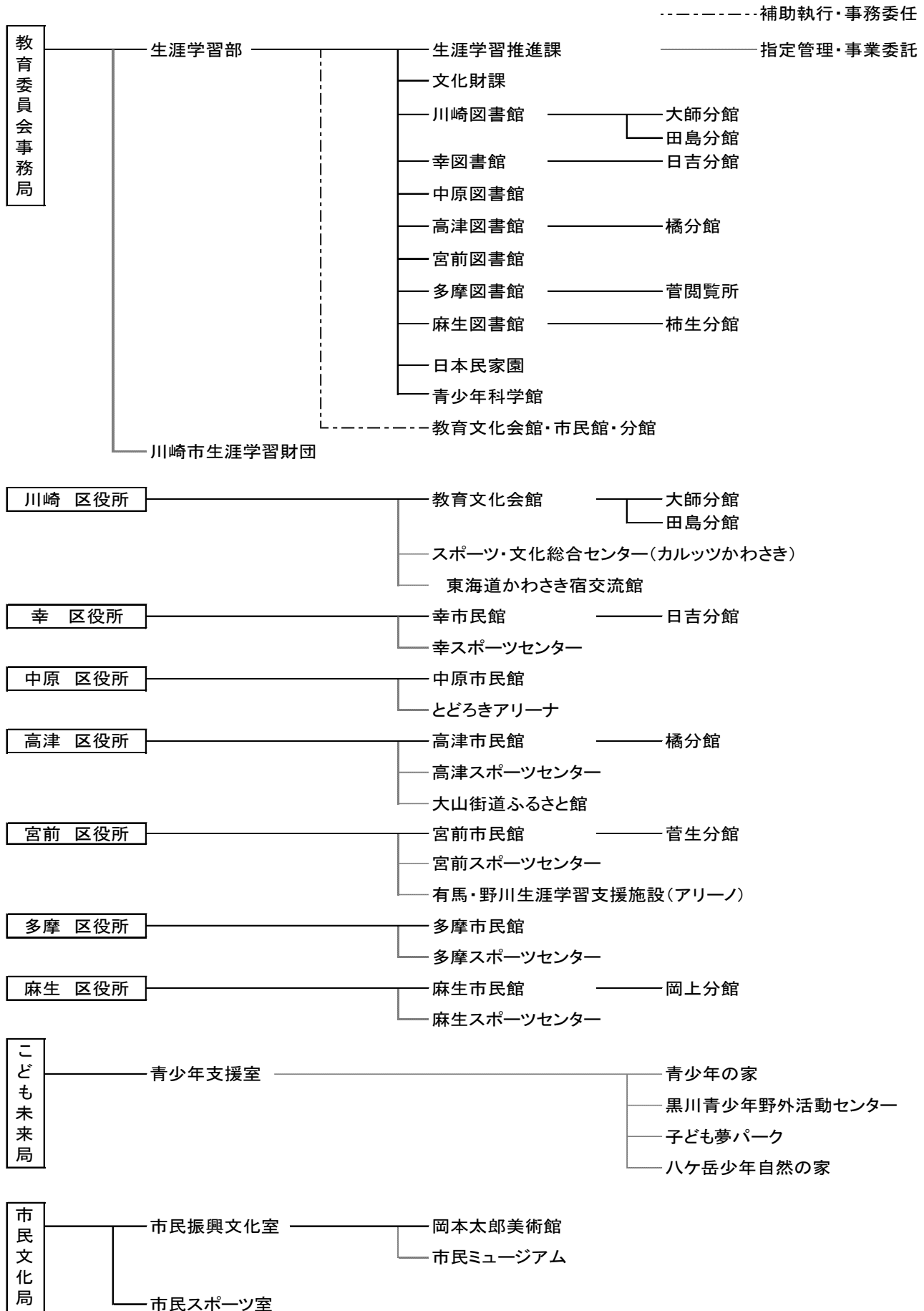
※ 太字は教育委員会が直接所管している施設です。

## 3. 人口の推移 (単位: 万人)



注) 人口統計は各年とも4月1日現在

## Ⅱ 機 構 と 財 政



(平成31年4月1日現在)



# 令和元年度 川崎市社会教育関係予算（目別）比較表

単位：千円

科 目		当初予算			
		令和元年度	30年度	比較増減	増△減率
教育費		110,117,933	110,895,334	▲ 777,401	▲ 0.7
社会教育費		3,201,507	2,796,804	404,703	14.5
	社会教育総務費	1,082,448	1,055,205	27,243	2.6
	社会教育振興費	239,307	181,635	57,672	31.8
	文化財保護費	594,361	240,535	353,826	147.1
	教育文化会館・市民館費	144,071	56,682	87,389	154.1
	図書館費	745,567	812,810	▲ 67,243	▲ 8.3
	博物館費	395,753	449,937	▲ 54,184	▲ 12
社会教育関係予算合計		3,201,507	2,796,804	404,703	14.5

# Ⅲ 令和元年度川崎市生涯学習推進活動方針

## I 基本方針

「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」と定められた教育プランの基本理念を受け、民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自ら考え学びを創造するとともに、高め合いながらその成果を適切に活かすことのできる、豊かで活力のある社会の実現を目指します。

## II 施策の方向性

### 1 いきいきと学び、活動するための環境をつくる

市民の自主的な学びの機会を提供し、地域づくりに繋がる学びや、学びを通じた出会いを促進するとともに、地域における生涯学習の担い手を育成していきます。

社会教育施設について市民サービスの向上に向けた取組を進めるとともに、学校施設の有効活用などを推進し、市民の学びの場の充実を図ります。

### 2 家庭・地域の教育力を高める

各家庭における教育や、地域による子どもや若者の育ちを支える取組を支援するとともに、地域の様々な大人が子どもたちの学習や体験をサポートする仕組みづくりを進めることによって、大人も子どもも学び合い、育ち合うための環境づくりや、子どもたちが地域の一員として夢や希望を持って豊かに育つことができる環境づくりに取り組んでいきます。

子どもや各家庭を取り巻く厳しい社会環境を踏まえ、家庭教育の支援や地域全体で子どもの育ちを支える仕組みづくりの重要性が高まっていることから、これまで各種事業を受講できなかった家庭の方々が、家庭教育の重要性に気づき、学びを深める機会や場の提供の一つの手段として、企業等へ出向いて講座を開催するというような企業等との連携による家庭教育の推進に力を入れていきます。

また、「地域の寺子屋事業」のさらなる拡充を目指すとともに、子ども会議や地域教育会議の活動の充実に取り組み、子ども達の地域での活動や、地域の大人との関係づくりを促進します。

### 3 文化財の保護活用と魅力ある博物館づくりを進める

「川崎市文化財保護活用計画」に基づき、平成 29 年 12 月に運用を開始した「川崎市地域文化財顕彰制度」の仕組みも活用しながら、文化財の保護・活用を推進します。

博物館施設「日本民家園」及び「かわさき宙と緑の科学館」の博物館活動の充実により、各施設のさらなる魅力向上を図り、本市の魅力として発信します。

令和元年度は特に、平成 27 年 3 月に市内初の国史跡に指定された橘樹官衙遺跡群<sup>たちばなかんがいせきぐん</sup>について、保存活用計画（平成 30 年 2 月）、整備基本計画（平成 31 年 1 月）に基づき短期計画第 1 期に着手するとともに、史跡指定地の公有地化を推進します。

### Ⅲ 令和元年度の主な事業

( ) 内の額は前年度予算額

1 いきいきと学び、活動するための環境をつくる	1,158,787千円	(1,097,152千円)
(1) 自ら学び、活動するための支援の充実	792,393千円	(859,566千円)
ア 社会教育振興事業	46,826千円	(46,756千円)
●地域人材の育成や活動支援事業の実施		
市民による主体的かつ持続可能な地域の学びの仕組みを検討		
●寺子屋コーディネーターの養成(再掲:「地域の寺子屋」事業費を含む。)		
●社会参加・共生推進学習事業の実施		
識字学習活動、社会人学級、障がい者社会参加学習活動他		
●市民自治基礎学習事業の実施		
平和・人権学習、男女平等推進学習、家庭・地域教育学級、市民館保育活動他		
●市民学習・市民活動活性化学習事業の実施		
市民自主学級・自主企画事業、市民エンパワーメント研修、学習情報提供・学習相談事業他		
●市民・行政協働・ネットワーク学習事業の実施		
課題別連携事業、各行政区・中学校区地域教育会議推進事業(再掲:地域における教育活動の推進事業費を含む。)		
●社会や地域のニーズに対応した学習事業の実施		
シニアの社会参加支援事業、地域コミュニティ交流・学習事業		
●視聴覚教材の活用等学習環境整備事業の実施(2,420千円 ※総合教育センター費)		
●大学等高等教育機関との連携促進		
イ 図書館運営事業	745,567千円	(812,810千円)
●多様な市民ニーズに応えるための資料の充実・タイトル数の確保		
●課題解決に役立つ地域資料等の広範な資料の収集・提供		
●来館困難者や視覚障害者等への支援サービス実施		
(2) 生涯学習環境の整備	366,394千円	(237,586千円)
ア 生涯学習施設の環境整備事業	224,233千円	(95,995千円)
●学校施設の有効活用		
●関係局と連携した社会教育施設等の長寿命化の計画的な推進及び維持補修による整備		
●川崎区における生涯学習の拠点としての市民館機能の整備推進		
●宮前区における生涯学習の拠点としての市民館・図書館機能の考え方		
イ 社会教育関係団体等への支援・連携事業	142,161千円	(141,591千円)
●関係団体との協働や他都市との交流事業など、各種生涯学習機会の提供の支援		
●シニア活動支援事業への支援		
●市民のニーズに応じた多彩な体験講座等の実施への連携		
●全市的な生涯学習情報の収集と効率的な提供に向けた情報提供システム構築の支援、連携		

<b>2 家庭・地域の教育力を高める</b>	<b>110,273 千円 (93,132 千円)</b>
(1) 家庭教育支援の充実	2,681 千円 (2,787 千円)
ア 家庭教育支援事業	2,681 千円 (2,787 千円)
● 市民館等における家庭・地域教育学級等家庭教育に関する学習機会の提供 (家庭・地域教育学級は、社会教育振興事業費)	
● P T Aによる家庭教育学級開催の支援	
● 企業等との連携による家庭教育事業の実施	
(2) 地域における教育活動の推進	107,592 千円 (90,345 千円)
ア 「地域の寺子屋」事業	79,393 千円 (61,696 千円)
地域ぐるみで子どもの学習や体験をサポートし、多世代で学ぶ生涯学習の拠点として、「地域の寺子屋」事業を推進します。	
● 地域の寺子屋の拡充	
● 寺子屋先生、寺子屋コーディネーターの養成	
● 地域の寺子屋推進フォーラムの開催	
イ 地域における教育活動の推進事業	28,199 千円 (28,649 千円)
学校・家庭・地域の連携を推進し、地域における子どもの育ちや意見表明を促進するとともに、地域の教育力を生かして教育課題の解決を図る取組を推進します。	
● 各行政区・中学校区における地域教育会議の推進	
● 川崎市地域教育会議推進協議会、川崎市地域教育会議交流会の開催	
● 川崎市子ども会議の推進と各行政区・各中学校区子ども会議との連携	
● 学校・家庭・地域の連携協力推進会議の開催	
● 子どもの泳力向上プロジェクト事業の推進	
● 学校支援センター事業の推進	
<b>3 文化財の保護活用と魅力ある博物館づくりを進める</b>	<b>990,114 千円 (690,472 千円)</b>
(1) 文化財の保護・活用の推進	594,361 千円 (240,535 千円)
ア 文化財保護・活用事業	56,685 千円 (57,527 千円)
● 川崎市文化財保護活用計画に基づく文化財の調査・保護・活用事業の推進	
● 指定文化財の保存修理等の実施	
● 地域文化財顕彰制度の運用	
● 文化財ボランティアの育成・確保	
● 埋蔵文化財の発掘調査等の実施	
イ 橘樹官衙遺跡群保存整備・活用事業	537,676 千円 (183,008 千円)
● 国史跡に指定された橘樹官衙遺跡群の整備基本計画策定に向けた検討	
● 史跡指定地の公有地化の推進	
● 橘樹官衙遺跡群調査整備委員会の開催	
● 橘樹官衙遺跡群とその周辺における史跡めぐり等活用事業の実施	
● 市民との協働による史跡等環境整備・維持管理の実施	

(2) 博物館の魅力向上	395,753 千円 (449,937 千円)
ア 日本民家園管理運営事業	298,883 千円 (331,372 千円)
●文化財建造物・民具などの保存・整理 調査研究及び補修（屋根補修、耐震補強等）の推進	
●展示及び教育普及事業の充実 ボランティア支援等	
イ 青少年科学館管理運営事業	96,870 千円 (118,565 千円)
●自然・天文・科学の3分野における資料収集・展示・調査研究・教育普及活動等博物館活動の充実	
●ボランティア、市民活動団体等の育成・支援と体験学習の推進	

## 4. 教育基本方針資料

# 同和教育に関する基本的な考え方

川崎市教育委員会  
制定 昭和57年3月23日

同和問題は、日本国憲法に保障されている基本的人権の侵害にかかわる重要な問題である。

わが国においては、封建時代の歴史的過程で形成された身分階層構造に基づくいわれなき差別が、今日なお人々の懸念や意識あるいは生活実態の中に多様な形で発現している。

これは、人類普遍の原理である自由と平等に関する深刻にして重大な社会問題である。

この問題の解決のためには、すべての人々が同和問題を自らの課題として正しく認識し、その解消に努力しなければならない。

そのために教育の果たす役割は極めて重要である。

川崎市教育委員会は、以上の認識に立って、部落差別の現実をふまえ、日本国憲法・教育基本法さらに同和対策審議会答申・同和対策事業特別措置法及び本市同和対策事業に対する基本的考え方(方針)に基づき、教育の主体性と責任のもとに人権尊重の理念の実現をめざす同和教育を積極的に推進する。

- 1 同和問題についての正しい認識と理解を深めるために、あらゆる機会をとらえて啓蒙啓発活動を進める。
- 2 学校教育においては、人権尊重の精神に徹し、差別や偏見に対する正しい認識と、これを克服する意欲をもつ人間を育成する。
- 3 社会教育においては、市民一人ひとりの自覚のもとに差別と偏見をなくし人権が真に尊重される明るい社会を築くために、指導者の養成をはじめ同和教育の目的を遂行するに必要な社会教育諸条件の整備に努める。

# 川崎市外国人教育基本方針

## —多文化共生の社会をめざして—

川 崎 市 教 育 委 員 会  
制定 1986 年（昭和 61 年）3 月 25 日  
改定 1998 年（平成 10 年）4 月 28 日

### I. 人権尊重としての教育

差別を排除し、人権尊重の精神を貫くことは、人間が人間として生きるための不可欠な事柄であるとともに、民主主義社会を支える基本原理である。日本国憲法は基本的人権を保障し、教育基本法ではその確立をはかることが根本においては教育の力にまつべきものであるとうたっている。さらに日本は、1979年に内外人の平等と外国人が教育を受ける権利及び市民生活上のすべての実質的差別の排除を明確にうたっている国際人権規約を批准した。

その後、1982年に難民条約、1994年に子どもの権利条約、1995年には人種差別撤廃条約の批准が実現し、民族差別を含むあらゆる差別の禁止のみならず、社会における少数の立場の者（マイノリティ）の文化を尊重し支援することも、人権保障の一環として位置づけられている。

今や世界は人権と共生の時代であり、平和の実現と人権尊重の取組は、国としてはもとより、地域社会における人権文化の構築とも結びつけて考えていかなければならない時代となっており、そのために果たす教育の役割と責任は極めて大きい。

### II. 本市の外国人市民の成り立ちと現状

#### 1 〔歴史的な経緯 …… 在日韓国・朝鮮人〕

川崎市の外国人登録者は、現在2万人を超え、全人口の2%、国籍数では107カ国を数えるようになった（1997年末現在）。そのうち、韓国・朝鮮国籍者は、全外国人の45%を占めており、本市は依然として韓国・朝鮮人の多住地域といえる。

このように本市に韓国・朝鮮人が多く住むようになったのは、京浜工業地帯の中核都市である本市に日本の植民地支配によって工場労働者等としてつれてこられた結果である。

これらの人々の多くは、今なお日常生活において深刻な民族差別を受けており、そのため学校や地域社会において日本名を名のするなど、民族としての自らの存在を明らかにできないような場合もある。

韓国・朝鮮人に対する差別や偏見は、本市だけでなく広く日本社会に根強く存在しており、多くの韓国・朝鮮人は教育、就労、福祉等あらゆる生活面で厳しい民族差別を受け深刻な問題となっている。さらに見落としてはならない重要なことは、これらの偏見が歴史的に作られたものであるという点である。

すなわち、1910年「韓国併合」により、日本が朝鮮を植民地として以来、一方では多年にわたり植民地支配の合理化につながるような民族優越意識を教育を通じて国民に浸透させ、他方において朝鮮民族固有の文化や言語を否定されるべきものであるかのごとくとらえ、創氏改名制度などを通じて日本への同化政策を進めた結果生まれたものである。

川崎市教育委員会は、こうした事実の持つ意味を厳しく受けとめ、教育の課題としてとらえ、本市における公教育を推進するにあたっては、市民一人ひとりの差別解消のための不断の努力を促していかなければならない。

## 2〔国際化の動向 …… 世界各地からの外国人〕

近年、さまざまな分野における国際化の流れは世界各地で著しく進展しており、日本においても、1980年代後半から、国際結婚や就学生・留学生等として新たに来日する外国人が増加している。加えて、1990年の出入国管理法の改正に伴う日系労働者や技能研修生の受入れにより、さまざまな国の外国人が生活するようになっており、本市も例外ではない。また、数の上では少ないが、中国帰国関係者やインドシナ難民として日本に定住するようになった人たちもいる。このことは、さまざまな文化的背景をもつ外国人が同じ地域社会に暮らし、また、日本語の理解が十分でない外国人も多数生活していることを意味している。

これらの外国人は生活上の不自由さをかかえながら、国籍条項や在留資格による制限に加え、人種や民族等の違いにより、さまざまな生活の局面において差別や偏見にさらされている。また、社会参加や政治参加の権利も未だ十分に保障されているとはいえ、母語や母文化等を表現したり学ぶことのできる場も限られたものになっている。

さらに配慮しなければならないことは、国籍上では見えない民族的・文化的な側面として、国際結婚により生まれた子や多文化を受け継いでいる日本国籍者等が直面している問題がある。かれらは多文化を受け継いでいることにより、本来、文化をつなぐ豊かな可能性を有しているにもかかわらず、ともすると日本人と見なされることにより、日本と異なる文化の獲得や表現ができにくく、安定した自己の主体形成にゆがみをもたらされかねない状況に追いやられている。これに似た問題は、海外からの帰国児童・生徒をめぐっても見受けられる。

このような新たな課題解決にむけた取組も、教育の役割として問われている。

### Ⅲ. 多文化共生の社会をめざして

川崎市教育委員会は、これらの教育課題の解決に向け、まず、すべての子どもの学習権を保障し、教育の世界における内外人の平等、人間平等の原則の徹底に努め、社会における少数の立場の者（マイノリティ）の文化を尊重し、あわせて外国人市民の社会参加を積極的に支援していかなければならない。そして、在日外国人が、民族的自覚と誇りを持ち自己を確立し、市民として日本人と連帯し、相互の立場を尊重しつつともに生きる地域社会の創造をめざして活動することを保障しなければならない。このことはまた、日本人の人権意識と国際感覚を高めることにもつながる。そして、このような環境を整えることは人間都市の創造をめざす本市教育行政の責務でもある。



在日外国人教育は、多文化共生の社会をめざす教育の営みでもあり、日本人と外国人の双方の豊かさを育み、違いが豊かさとして響き合う人間関係や社会をつくりだしていくことをめざさなければならない。そのためには、日本社会に根強い同化と排除意識からの脱却をはかり、過去の歴史的経緯をしっかりと認識することが、偏見や差別意識を取り除く上で欠かせない視点となる。

さらに多文化共生の社会をめざす教育は、日本人と外国人の間だけにかぎらず、あらゆる人が、相互の違いを認め合い尊重しあい、ともに生きていく地域社会をつくりあげていく力になるように展開していかなければならない。

川崎市教育委員会は、以上のような認識に立脚して、教育の主体性と責任のもとに、次に示す基本事項にのっとり、人権尊重と国際理解そして多文化共生をめざす在日外国人教育を積極的にすすめる。

#### IV. 教育関係者の役割とめざすべき方向性

##### 1 基本的な考え方

- (1) 国籍・民族等にかかわらず、すべての子どもの学習権を保障し、教育における内外人の平等、人間平等の原則の徹底に努める。
- (2) 社会における少数の立場の者（マイノリティ）の文化を尊重し、あわせて外国人市民の積極的な社会参加を支援する。
- (3) 日本人と外国人の相互の豊かさにつながる共生の教育をめざし、過去の歴史的な経緯をしっかりとさえ、同化や排除意識からの脱却をはかる。

##### 2 教育行政および教育関係者の取り組み（注：児童の中には幼児を含む）

- (1) 本市に在住する児童・生徒をはじめとする外国人の実態把握に努める。
- (2) 在日外国人が民族的自覚と誇りを培い、生活文化の向上をはかるための自主的活動に対して支援協力する。
- (3) 研修会や研究会等を通して、多文化共生社会への理解を深め、在日外国人に対する正しい教育観の確立と指導力の向上をはかる。
- (4) 在日外国人教育を充実するために関係機関との連携を深め、施策の拡充や推進体制の整備に努め、各種資料を作成する。
- (5) 児童・生徒をはじめ、外国人保護者等の思いを大切に受けとめ、多文化共生をめざす教育の推進に生かすよう努める。
- (6) 在日外国人が、自由に自ら多様な生き方を選択できるよう、進路保障の取組をすすめる。
- (7) 戦後の困難な時代から民族教育を推進してきた市内の外国人学校との交流を深め促進する。

### 3 児童・生徒に対して

- (1) すべての児童・生徒に対して、相互の豊かな人間関係を育むように努め、違いを認め合い尊重し合う意識や態度を培う。
- (2) すべての児童・生徒に対して、命を大切に、自分を信頼し、自分に誇りがもてるような支援と生きる力の基礎となる学力の保障に努める。
- (3) すべての児童・生徒に対して、豊かな人権意識や感性を育み、民族差別や偏見を見抜き、それを批判し、許さない力を養う。
- (4) すべての児童・生徒に対して、日本と外国、特に韓国・朝鮮との歴史的・文化的関係を理解させ、国際理解、国際協調の精神を養うとともに、ともに生きる態度を培う。
- (5) 在日外国人児童・生徒に対して、その民族としての歴史・文化・社会的立場を正しく認識することを励まし助け、自ら本名を名のり、民族差別や偏見に負けない力を身につけることができるよう支援する。
- (6) 在日外国人児童・生徒に対して、自由に自ら多様な生き方を選択し、たくましく生きぬくことができるよう進路指導の充実をはかる。
- (7) 日本人児童・生徒に対して、これまでの歴史的経緯を踏まえ、多様な文化を学び受容する教育活動を通じて、日本人としての豊かな国際感覚を育む。

### 4 すべての市民に対して

- (1) 在日外国人に対する差別や偏見を取り除くための啓発活動を推進する。
- (2) 広く市民に対して、在日外国人問題についての理解を深める学習活動を推進する。
- (3) 日本人と在日外国人が、ともに手をたずさえて地域社会の創造をめざす活動を推進する。

## IV 令和元年度の重点施策及び事業内容

### 1. 生涯学習推進課

市民の学習を推進・支援するために、「かわさき教育プラン」に基づき、学習機会の提供や市民館・図書館等社会教育施設の整備などを図ると共に、市民の学習意識や社会の変化に応じて、社会教育行政・事業への市民参加を促進し、市民の自主的な学習・活動の活性化に向けた支援事業を展開する。また大学等高等教育機関や生涯学習関連諸機関との連携・協力の強化や、市民の学習成果の地域還元に関する事業促進を図っていく。

さらには、安全で安心な、より豊かな地域社会の形成を目指して、子ども達から大人までが元気でのびのびと活動するために、「川崎市子どもの権利に関する条例」を基盤として、家庭・地域社会の教育力を高め、学校や関連行政との連携・協力を図りながら、諸事業を展開する。

- (1) 生涯学習の基盤整備
  - ア 社会教育委員活動の充実
    - ・社会教育研究活動の充実
    - ・各種社会教育関係大会への積極的取り組み
  - イ 区生涯学習推進会議の充実
    - ・全庁的な取り組みと区単位の活動との連携
    - ・教育プランに位置付けられた取組の推進
  - ウ 生涯学習大学等高等教育機関連携事業の推進
    - ・生涯学習大学等高等教育機関連絡会議の開催
    - ・公開講座の実施
- (2) 社会教育・生涯学習施設整備
  - ア 社会教育施設の長寿命化対策
  - イ 富士見周辺地区再整備・鷺沼駅周辺再編整備
  - ウ 市民館と図書館の事業及び管理運営体制を含めた「(仮称)今後の市民館・図書館のあり方」の検討(令和2年度策定予定)
- (3) 「読書のまち・かわさき」の支援

「読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画」に基づき、「かわさき読書の日のつどい」など家庭、地域、学校等と協力した子どもの読書活動への推進の取り組みを行う。また、図書リユースコーナー等の実施や、大学図書館との連携を継続する。
- (4) 人権教育推進事業の充実
  - ア 外国人市民とともに生きる地域社会の実現  
地域日本語教育振興事業(地域日本語連絡会、地域日本語ネットワークのつどい)の充実
  - イ 人権感覚豊かな地域社会づくり
    - ・障がい者ボランティア研修の充実
    - ・ふれあい館社会教育事業(委託事業)の充実
- (5) 家庭教育推進事業の充実

文部科学省補助事業「学校・家庭・地域連携協力推進事業」の活用等により、各家庭教育事業を展開していく。

  - ア P T A家庭教育学級の充実
  - イ 子育て支援啓発事業の実施
  - ウ 家庭教育支援講座の実施
- (6) 市民学習・市民活動など支援事業の充実

教育文化会館・市民館・分館において様々な社会教育振興事業を実施する。

  - ア 社会参加・共生推進学習事業
  - イ 市民自治基礎学習事業
  - ウ 市民学習・市民活動活性化学習事業
  - エ 市民・行政協働・ネットワーク学習事業
  - オ 現代的課題対応学習事業
  - カ 教育文化会館・市民館学習環境整備事業
- (7) 地域教育会議の推進

各中学校区(51区)と各行政区(7区)において地域教育会議を実施する。

  - ア 中学校区地域教育会議は学校との連携を深め、行政区地域教育会議は中学校区地域教育会議の支援を充実させ活動を活性化させる。
  - イ 区内の地域教育会議の連携、全市の地域教育会議の交流と連携を促進する。
- (8) 子どもの権利を生かす参加システムの拡充
  - ア 子ども会議の推進

川崎市子ども会議及び中学校区・行政区子ども会議を開催し、子どもの意見を市政に反映させる取り組みを進める。
  - イ 「川崎市子ども夢パーク」での、子どもの活動、子どもの交流拠点としての活用を支援する。
- (9) 学校施設の活用促進
  - ア 市民の生涯学習の場としての学校施設有効活用の充実を図る。
  - イ 学校施設有効活用あり方検討委員会の実施
  - ウ 学校図書館における図書の地域貸出事業の実施
  - エ 虹ヶ丘小学校コミュニティルームの運営
- (10) 学習相談、生涯学習情報の収集・提供
  - ア 生涯学習情報の収集・提供
  - イ 学習相談への対応

- (11) 資料の作成・収集・提供と広報活動  
 ア 社会教育要覧・社会教育事業ガイドの発行
- (12) 社会教育関係団体の活動促進  
 ア 川崎市PTA連絡協議会  
 イ 川崎市地域女性連絡協議会  
 ウ 神奈川県下市立高等学校PTA連絡協議会
- (13) 公益財団法人川崎市生涯学習財団の支援
- (14) 職員の資質の向上及び専門的職員の養成  
 ア 社会教育職員研修  
 初任者、指導・経営、生涯学習、人権尊重、課題、自主グループ、施設種別研修（市民館職員、図書館職員、博物館職員）  
 イ 資格取得研修への派遣  
 社会教育主事講習、図書館司書・司書補講習  
 ウ 国・県等研修への派遣  
 文部科学省、県教育委員会、県公民館連合会等主催研修
- エ 市民館事業担当者会議の開催  
 オ 図書館担当者委員会の開催  
 資料選定委員会、児童サービス委員会、地域資料担当者会議、雑誌担当者会議、端末担当者会議、企画委員会
- (15) 地域で学校や子ども達を支える仕組みづくりの推進  
 ア 地域の寺子屋事業の推進  
 イ 学校支援センター事業の推進  
 ウ 学校・家庭・地域の連携協力推進会議の実施
- (16) 子どもの泳力向上プロジェクト事業の推進  
 地域のスイミングスクール等と連携した水泳教室の実施

## 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
社会教育委員会議活動	社会教育法第15条に基づき設置し、社会教育に関する諸計画の立案や教育委員会の諮問に対する答申のほか、必要に応じて調査・研究を行い教育委員会への助言を行う。	
社会教育委員会議活動（専門部会）	社会教育施設の円滑な運営を図るため、専門部会を設置して事業の企画・運営に関する調査・審議や、施設の管理・運営状況に関する点検・検証を行う。 ○教育文化会館専門部会 ○（幸・中原・高津・宮前・多摩・麻生）市民館専門部会、 ○有馬・野川生涯学習支援施設専門部会 ○図書館専門部会 ○青少年科学館専門部会 ○日本民家園専門部会 ○青少年教育施設専門部会	6,413
生涯学習支援施設の管理運営	社会教育委員会議専門部会を設置して、事業の企画・運営に関する調査・審議や、施設の管理・運営状況に関する点検・検証を行う。	—
「読書のまち・かわさき」の支援	市立図書館のオンラインシステムを利用した学校図書館の情報化を支援するとともに、「読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書活動支援に向けた取り組みを行う。	—
地域日本語教育振興事業	地域における外国人市民の識字・日本語学習の広がりや多文化共生社会の実現をめざして、地域日本語連絡会、地域日本語ネットワークのつどい等を開催する。	156

事業名	事業内容	予算額 (千円)
ふれあい館社会教育委託事業	社会福祉法人青丘社に委託 人権尊重学級、家庭教育学級、多文化交流学級、世代間交流学級、母国語学級、識字学習活動、識字等ボランティア講座 (各1学級)、ハングル基礎講座 (3学級)、民族文化講座 (2学級)、社会教育研究集会、啓発活動 (講演会、広報誌発行等)	1,577
家庭教育推進事業	子育てをめぐる幅広い観点から、親等の学びや交流等を支援することにより、家庭・地域の子育て状況の改善を図り、家庭の教育力の向上をめざす。	2,681
学校支援センター事業	地域人材による学校支援活動をコーディネートし、学校・家庭・地域の連携を促進するため、総務部と連携して各区に学校支援センターを設置する。	7,534
市民学習・市民活動の支援	生涯学習の振興を図るために、教育文化会館・各市民館・生涯学習推進課に社会教育指導員を配置し、地域の市民の学習・活動の支援や社会教育関係団体の育成等に努める。	16,167
地域教育会議	川崎市教育懇談会の提言を受けて、51 中学校区・及び7行政区に設置。学校・家庭・地域社会の連携により、子育てや生涯学習のネットワークづくり、教育への市民参加システムづくりを通して、地域の教育力の向上をめざす。	15,321
川崎市子ども会議	川崎市子どもの権利に関する条例に基づき、子どもの意見を市政に反映させる。	773
学校施設有効活用事業	市内の小・中学校等の校庭、体育館、特別教室、学校図書館を地域活動やスポーツ、学習の場等として開放する。 校庭開放 142 校 体育館開放 165 校 特別教室開放 135 校 校庭夜間開放 7 校 学校図書館 10 校  ・学校施設有効活用あり方検討委員会 ・市民ニーズに対応したモデル開放の実施	102,202

事業名	事業内容	予算額（千円）
コミュニティールームの運営	虹ヶ丘小学校コミュニティールームを地域における生涯学習や地域活動の拠点として活用し、市民主体の生涯学習のまちづくりを展開する。	491
生涯学習大学等高等教育機関連絡会議	市内大学等高等教育機関との連携を進め、連携事業（公開講座）の実施など、市民への生涯学習支援の方策を協議する。	266
生涯学習情報収集・提供	生涯学習情報の収集・提供を行うとともに、市民の学習相談に対応し、市民の自主的な学習活動を支援する。	4,259
社会教育広報資料等作成	社会教育関係事業の資料や報告書を作成し配布する。	250
PTA 活動促進	川崎市PTA連絡協議会及び県下市立高等学校PTA連絡協議会の活動活性化に向け、機関紙の発行、研究・研修事業実施、各種大会派遣に対しての補助等の支援を行う。	2,203
女性団体活動促進	環境・平和・子育て・高齢者福祉など、様々な地域課題に対し学習・実践を行っている女性団体を支援するとともに、男女共同参画社会をめざして女性リーダーの育成をはかる。	429
生涯学習財団補助	生涯学習に関する講座、講演会の開催、情報の提供、相談、調査研究を行うとともに、指定管理者として施設の効率的な管理運営を行い市民の生涯学習の振興に寄与する生涯学習財団の運営を支援する。	139,504
社会教育職員研修	社会教育職員として、各施設の役割や課題を理解し必要な基本的知識や実践的能力を養うのみならず、様々な課題についての問題意識・専門性を高める。 研修成果の報告については、研修報告会を開催すると共に報告書を作成し関係者・機関等に配布する。	191
社会教育職員の外部研修派遣	職員の資質向上を図るため、業務に関連した資格取得のための研修等様々な外部研修に派遣する。	—
夏休み親子工作教室	木工作、彫金、モザイクタイル画などの工作体験をとおした親子のふれあいの場として、PTAを主体として各小学校において開設する。	—
地域の寺子屋事業	地域ぐるみで子どもの教育、学習をサポートし、シニア世代の知識と経験を活かして多世代で学ぶ生涯学習の拠点づくりを進める。	79,393
子どもの泳力向上プロジェクト	地域のスイミングスクール等と連携して、小学校入学前までに水に親しんできていない子どもや、入学後も泳ぎが苦手な子どもを対象に、水泳教室を開催する。	12,105

## 2. 文化財課

生活環境の急速な変化と様々な開発の進行により、祖先の生活文化を物語る文化財が変容し、失われていこうとしている。それに伴い、文化財の調査・保護及び博物館活動を含めた文化財の普及・啓発のための施策が必要となっている。こうした状況を踏まえ、文化財の指定、調査、記録作成、保護管理及び公開等の各種事業を行う。

### (1) 文化財調査活動の推進

- ア 埋蔵文化財緊急調査(個人専用住宅の建設に伴う緊急調査等)
- イ 専門家による各種文化財の緊急調査及び指導等
- ウ 川崎市文化財調査員等による調査と研究
- エ 埋蔵文化財内容確認調査(市内重要遺跡等)

- サ 埋蔵文化財発掘調査報告書及び年報の刊行
- シ 文化財解説板の製作及び設置
- ス 発掘調査現地見学会の開催
- セ 埋蔵文化財収蔵施設の管理及び活用
- ソ 文化財刊行物の製作

### (2) 文化財の保護・公開及び記録の作成

- ア 文化財の指定等
- イ 地域文化財顕彰制度の運用
- ウ 指定文化財の管理奨励(市指定文化財所有者への管理奨励金の交付)
- エ 無形民俗文化財保存団体の育成・補助
- オ 県指定史跡(馬絹古墳等)の保存管理
- カ 指定文化財等の現地特別公開
- キ 文化財講座の開催
- ク 文化財ボランティアの育成・活用
- ケ 指定文化財修理事業の実施
- コ 文化財調査集録の刊行

### (3) 史跡等の整備と保全

- ア 史跡等の環境整備(橘樹官衙遺跡群・子母口貝塚・馬絹古墳・五所塚・芭蕉の句碑)
- イ 史跡「春日神社・薬師堂・常楽寺境内及びその周辺」の管理奨励
- ウ 橘樹官衙遺跡群保存活用事業
- エ 橘樹官衙遺跡群確認調査事業
- オ 橘樹官衙遺跡群保存整備事業
- カ 史跡保守管理

### (4) 文化財審議会の運営

### (5) 川崎市域博物館に関する普及啓発

### (6) 文化施設(モニュメント「希望」)の維持管理

### (7) 地名資料室の運営

## 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額(千円)	
文化財審議会運営事業	文化財の指定、現状変更等に関し、教育委員会の諮問に応じる。(委員10名・3回開催)	288	
文化財調査集録刊行事業	各種調査成果を刊行する。第54集。	308	
史跡整備管理事業	史跡天然記念物管理奨励	市史跡指定地の地権者に奨励金を支払う。(春日神社、常楽寺)	158
	史跡環境整備	橘樹郡家跡・子母口貝塚・馬絹古墳・五所塚・芭蕉の句碑の環境整備を地域の保存団体に委託する。(41,250円×5団体)	207
	史跡保存管理	馬絹古墳の保存活用のため隣接地の一部を借用するとともに石室の保存管理を委託する。(馬絹神社より借用)	1,616
史跡における公園施設補修や樹木剪定等の保守管理を行う。		2,114	
文化財刊行物製作事業	文化財刊行物の製作を行う。(関連文化財群マップ等製作)	505	
文化財普及・活用事業	文化財特別公開等活用事業を実施する。また、文化財ボランティアを養成・活用し、文化財の普及啓発に努める。	163	
指定文化財管理奨励事業	市指定文化財の維持管理及び活用の向上を図るため、所有者に管理奨励金を交付する。(39団体)	1,430	

事業名	事業内容	予算額（千円）
文化財保護措置事業	指定文化財等の解説板の設置及び維持補修を行う。	1,058
指定文化財保存修理等事業	○妙楽寺所蔵市重要歴史記念物「木造薬師如来両脇侍像」燻蒸事業の指導及び経費補助の実施 ○菅獅子舞の伝承等事業（子ども教室）への県費随伴補助の実施	310
埋蔵文化財緊急調査事業	周知の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）内での開発行為に伴う試掘調査や、市内重要遺跡の内容確認調査及び個人住宅建設等に伴う発掘調査を行うとともに、発掘調査報告書及び年報を刊行する。	7,333
公益事業関連埋蔵文化財発掘調査事業	J R 東海が進める中央新幹線予定地内の遺跡に影響を与える箇所についての埋蔵文化財の発掘調査を行う。	20,371
埋蔵文化財収蔵施設管理事業	出土した埋蔵文化財の収蔵及び管理を行う。	2,920
市域文化財調査事業	市域に所在している古文書の所在状況及び指定文化財（彫刻・絵画・民俗等）の保存状況を調査する。また、修理文化財等の調査・指導を専門家に依頼する。	1,062
塚越古墳確認調査事業費	川崎市内古墳確認調査事業の一環として、幸区塚越2丁目に所在する塚越古墳の確認調査を実施する。	2,037
橘樹官衙遺跡群管理事業	橘樹官衙遺跡群周辺における史跡めぐり等活用事業推進のため、橘樹郡家跡の「たちばな古代の丘緑地」周辺の剪定・除草を行い、史跡の保存整備を図るほか、活用事業を通じ市民への普及を行う。	1,283
橘樹官衙遺跡群確認調査事業	学識者による調査整備委員会調査部会の指導・助言を踏まえ確認調査を行う。	2,880
橘樹官衙遺跡群保存整備事業	調査整備委員会整備部会の学識者および関係町会等団体の代表などの意見を踏まえ、橘樹官衙遺跡群の整備を進める。	533,513
無形民俗文化財保存育成補助	県・市指定無形民俗文化財保存団体及び川崎市民俗芸能保存協会への補助を行う。	1,837
地名資料室運営管理事業	地名関連資料の収集を行い、市民の閲覧や研究への資料提供、講座の開催等を行う。	4,327
地域文化財顕彰・啓発事業費	地域文化財の保護・継承のため、啓発事業及び制度の広報を実施する。	1,880
その他経費	文化財嘱託員人件費を含む諸経費（嘱託3名）。	6,761



### 3. 図書館・図書館分館

令和元年度の図書館活動目標

市立図書館の運営方針である「川崎市立図書館の運営理念と活動目標」（平成20年5月答申、平成30年3月追加・修正）に明示されている7つの理念と39の目標に沿って引き続き令和元年度も図書館活動を推進していく。

#### 【7つの運営理念】

- (1) 市民の生涯学習を支える図書館
- (2) 市民の仕事や生活に役立つ図書館
- (3) 川崎としての特色ある図書館
- (4) 学校図書館との連携を推進する図書館
- (5) 市民に信頼され市民が支える図書館
- (6) 持続的で安定した効果的・効率的な運営をめざす図書館
- (7) 図書館職員の専門的能力と資質の向上をめざす図書館

さらに令和元年度からは、前期の図書館専門部会で調査研究された高齢者サービスのあり方や障害者差別解消法等に基づく、高齢者を含めた図書館利用にハンディキャップのある方々への具体的な取り組みや、ティーンズ世代の読書離れ、図書館離れへの対策等について検討、注視を深めていく。

また、これからの市立図書館のあり方について、今日的視点に立って、より市民ニーズに適応し、少子高齢化等、さまざまな社会状況に対応できる図書館サービス及び図書館コンピュータシステムについて関係部署等との検討を推進していく。

平成31年3月に策定された「鷺沼駅周辺再整備に伴う公共機能に関する基本方針」に基づき、宮前図書館の機能検討等についても関係者と協働して進める。

**事業内容と予算** ※予算額の（ ）内は1. 生涯学習推進課「社会教育委員会議活動（専門部会）」の再掲

事業名	事業内容	予算額（千円）
図書資料整備事業	市民の一般的教養及び調査・研究等の一助として、乳幼児から高齢者までを対象として各種図書館資料を購入する（データベース使用料、図書整理委託費を含む）。	128,100
障害者サービス	視覚障害者を対象に対面朗読を実施する。	600
	身体障害者等に対する図書の郵送貸出サポートサービスを実施する。	70
講演会等	講演会・郷土研究・サークル活動指導者派遣・人形劇上演等	300
閲覧奉仕	地区館・分館等での図書館資料の閲覧、予約、個人貸出、団体貸出による提供を行う。	45,510
自動車文庫	本館・分館等のサービスの及ばない地域に対し、移動図書館車により巡回貸出を行う。	4,277
コンピュータ管理	図書館コンピュータ使用料、システム保守管理（川崎・幸・中原・高津・宮前・多摩・麻生・田島・大師・日吉・橘・柿生・菅）等	113,038
ICT推進	全蔵書に貼付したICタグを活用した新機器を導入し、効率的な資料管理・活用を推進する。	14,835
図書館業務委託	貸出・返却カウンター、予約巡回処理、配架、書庫出納業務等の委託	190,377
返却図書回収委託	返却ポスト（市内5箇所）に返却された図書の回収、アリーノ（有馬・野川生涯学習支援施設）との図書運搬	5,177
運営管理	館の維持・管理運営	166,879
館内外改修工事	各種補修工事等	16,466
菅閲覧所整備	菅閲覧所運営管理	36,381
社会教育委員会議 図書館専門部会	部会を年4回開催し、館の運営及び図書館奉仕について意見を述べる。	(276)

#### 4. 教育文化会館・市民館（幸・中原・高津・宮前・多摩・麻生）・分館（大師・田島・日吉・橘・菅生・岡上）

##### 基本方針

教育文化会館・市民館・分館は、民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自らの学びを創造する豊かで活力のある地域社会の実現をめざして、次の基本方針により社会教育振興事業を実施する。

- (1) 市民一人ひとりの学習する権利と自由を保障し、市民の主体的な学習活動を振興する。
- (2) 人権尊重の精神に基づき、市民一人ひとりが互いに認め合い共に生きる社会の創造をめざす。
- (3) 市民の主体的な学習活動の振興を通して、市民参画と協働による市民自治の実現をめざす。

令和元年度は、学び合いを通じた市民の相互理解を推進し、地域の様々な課題の解決に市民が主体となって取り組んでいくための学びと関係づくりを支援するとともに、そのための職員の力量形成に努める。また、家庭教育の推進や、学習情報提供・相談事業の充実の他、地域における生涯学習をコーディネートし、地域の各関係機関や団体・グループなどとの連携・協働をさらに深め、有機的なつながりの中で地域課題解決をめざす生涯学習を展開していく。

##### 事業の柱

###### (1) 社会参加・共生推進学習事業

社会参加の機会を得にくい方を対象に、必要な知識の習得や体験等の学習機会の提供を通して、社会参加促進に向けた支援を推進する。また、学習活動に市民ボランティアが共同学習者として参画することを通して、共に生きる地域社会の実現をめざす。

事業：識字学習活動、社会人学級、障がい者社会参加学習活動など

###### (2) 市民自治基礎学習事業

絶え間なく変化する社会のなかで生じる様々な問題を、共通の課題として主体的に学び合うことを通して、市民自治の実現に向けた基盤づくりを推進する。

事業：平和・人権学習、男女平等推進学習、市民館保育活動、家庭・地域教育学級、家庭教育推進事業など

###### (3) 市民学習・市民活動活性化学習事業

地域課題や生活課題の解決に向け、市民が、市民館との協働により自ら学びの場を創出することを通して、市民の主体的な学習活動を振興するとともに市民活動の活性化をめざす。

事業：市民自主学級・市民自主企画事業、市民エンパワーメント研修、PTA活動研修、学習情報提供・学習相談事業など

###### (4) 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

市民の主体的な学習活動や市民活動の活性化に向け、市民と学校、区役所や市民館などが連携・協力して行う学習活動の振興を図るとともに、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを推進する。

事業：行政区・中学校区地域教育会議推進事業、課題別連携事業、学社融合推進事業など

###### (5) 現代的課題対応学習事業

社会の変化や折々の時代の要請に的確に対応し、喫緊な地域課題の解決に向けた柔軟な学習活動を推進する。

事業：シニアの社会参加支援事業、地域コミュニティ交流・学習事業

###### (6) 教育文化会館・市民館学習環境整備事業

市民館を市民の生涯学習、市民活動の拠点とするために、市民等の参画に配慮しながら良好な学習環境を整備する。

事業：各種広報活動、社会教育委員会議専門部会など

事業内容と予算 ※予算額の（ ）内は1. 生涯学習推進課「社会教育委員会議活動（専門部会）」の再掲

事業名・実施館	事業内容	予算額（千円）	
社会参加・共生推進学習事業	識字学習活動 教文、6 市民館	川崎市多文化共生社会推進指針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活が円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。学習者と支援者（ボランティア）が学び合う関係づくりをとおして、多文化共生社会の実現をめざす。	3,490
	識字ボランティア研修 教文、6 市民館	川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、地域で識字の学習を支援するボランティアの資質の向上を図ることにより多文化共生社会の実現をめざす。	610
	社会人学級 教文	様々な事情で十分学習できなかった人に対して、中学課程の学習領域で、国語、数学など日常生活を送るため不可欠な基礎的知識と教養を学ぶ機会を提供し、学習者が共に学びあい、より主体的に生きることをめざす。	646
	障がい者社会参加学習活動 教文、6 市民館	地域での体験活動や交流をとおして障がいのある人の社会参加を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現をめざす。	1,024
市民自治基礎学習事業	平和・人権学習 教文、6 市民館	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざす。	1,015
	男女平等推進学習 教文、6 市民館	男女平等にかかわる人権意識を高め、男女があらゆる場において、個人として自立し、多様な個性を生かして協力し、責任をわかち合える男女共同参画社会の創造をめざした学習を推進する。	1,084
	保育ボランティア研修 幸、中原、高津、宮前、麻生市民館	子育てを支援する保育ボランティアの資質の向上を図ることにより、地域で支え合う子育ての環境醸成をめざす。	298
	市民館保育活動 全館	親等の学習活動への参加や、乳幼児の社会的成長を支援するために、保育を実施する。	1,193

事業名・実施館		事業内容	予算額（千円）
市民自治基礎学習事業	家庭・地域教育学級 全館	子どもを豊かに育む地域社会の創造をめざし、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	1,760
	家庭教育推進事業 教文、6 市民館	各区において、PTA 家庭教育学級、子育て支援啓発活動等、家庭教育の推進を目指した事業を実施する。	2,681
市民学習・市民活動活性化学習事業	市民自主学級 全館	地域や社会の問題の解決に市民自らが取組んでいく上で必要な学びの場づくりを、市民と各館が協働で行う。	2,670
	市民自主企画事業 全館	地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や市民の交流・ネットワーク活動など、多様な形態の学習事業を市民と各館が協働で実施する。	1,527
	市民エンパワーメント研修 全館	市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民主体の地域づくりを支援する。	1,074
	PTA 活動研修 教文、6 市民館	各学区や行政区の特色を生かしながら、子どもの健やかな成長を支える P T A 活動の更なる活性化を共に考えあう研修とする。	498
	生涯学習交流集会 教文、6 市民館、大師、日吉、橋、菅生、岡上分館	いきいきとした各区の社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見を交流し、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。	304
	表現・舞台活動支援事業 多摩、麻生市民館	様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資する。	131
	学習情報提供・学習相談事業 教文、6 市民館、橋、菅生、岡上分館	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に情報提供、助言を行う。	385

事業名・実施館		事業内容	予算額（千円）
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	行政区・中学校区 地域教育会議推進事業 教文、6 市民館	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加システムづくりとネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。	15,224
	課題別連携事業 幸、中原、宮前市民館、 大師、田島、菅生分館	地域での子育てや福祉・環境、まちづくりなどの課題の解決に協働して取り組むため、関係機関との連携会議および必要な事業を実施する。	266
	地域学習・文化団体 連携推進事業 全館	地域の学習活動を推進している学習・文化団体（サークル連絡会・文化協会・PTA等）とのネットワーク化や事業連携を図ることを通じ地域の文化や教育力の向上をめざす。	—
現代的課題対応学習事業	シニアの社会参加支援 事業（入門コース） 全館	シニア世代等の地域参加に向けた入門的な啓発事業として実施し、「地域活動への参加」や「地域との関わり方」等に関する学習機会を提供することにより、シニア世代等の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるように支援する。	1,330
	シニアの社会参加支援 事業（活動コース） 教文、6 市民館	地域の課題解決あるいは地域活動に関わる学習機会を提供し、シニア世代が自らの経験・知識・能力を活かして地域社会で活躍できるよう支援する。	475
	地域コミュニティ交 流・学習事業 中原市民館、田島、日 吉分館	地域コミュニティの活動・交流に係る学習機会を提供し、市民自らは地域の課題解決や活動・交流に参加していけるよう支援する。	353
教育文化会館・市民館学習環境整備事業	社会教育委員会議専門 部会 教文、6 市民館	川崎市社会教育委員会議規則に基づいて行う。	(2,185)
	刊行・広報活動 全館	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査研究報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の蓄積と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、館だより、ホームページなどの作成を行う。	3,792
	情報機器等整備 教文、6 市民館	視聴覚ライブラリー用の情報機器は、総合教育センターで一括整備充実し、市民への直接的な窓口として、教文・市民館で貸出しを行う。	総合教育センター予算による

## 5. ふれあい館（社会教育関連施設）

ふれあい館は、地域に暮らす外国人と日本人が、市民として子どもからお年寄りまで相互にふれあいを進めることを目的としている。

基本的人権尊重の精神に基づき、差別をなくし、ともに生きる地域社会を創造していくため、こども文化センターとふれあい館を統合施設として川崎市が設置した。この地域で様々な取組を進めてきた社会福祉法人青丘社が、指定管理者として館の運営・管理にあっている。

### 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
人権尊重学級	外国人市民と日本人市民が、川崎市外国人教育基本方針に則り、ともに学び合うことにより、人権尊重の啓発、民族差別の克服、ともに生きる地域社会の創造をめざす。	96
家庭教育学級	外国人市民と日本人市民が、子どもの成長に係わる課題について、相互理解を深めながらともに学び合い、子どもたちの健全育成と地域教育力の向上をめざす。	120
多文化交流学級	外国人市民と日本人市民が、自分たちが暮らす地域の文化や歴史等とともに学び合うことをとおして、地域への理解を深めるとともに、参加者間の相互理解を深め、ともに生きる地域社会の創造をめざす。	80
世代間交流学級	在日韓国・朝鮮人を中心とした高齢者を対象に生涯学習の機会を提供することにより、これまで培った豊富な経験や知識、能力を活かした、地域活動参加や地域内でのネットワーク形成の促進をめざす。	18
母国語学級	外国につながる子どもの母国語・母文化の保持や仲間づくりに向けた学習機会を提供することにより、自我の確立へ向けた支援を行い、ともに生きる地域社会の創造をめざす。	220
ハングル基礎講座 （3講座）	外国人市民と日本人市民が、韓国・朝鮮語とともに学び合うことにより、韓国・朝鮮人のアイデンティティの確立と日本人の国際性を養い、文化の相互交流と国際理解の向上をめざす。	300
民族文化講座 （2講座）	外国人市民と日本人市民が、韓国・朝鮮の歴史や文化について、相互理解を深めながらともに学び合うことにより、国際性豊かな地域文化の創造をめざす。	240
識字学習活動	外国人市民等が、日常生活を円滑に営むために不可欠な日本語の基礎を共同学習者とともに学び合うことにより、学習者の自立とともに生きる地域社会の実現をめざす。	337
識字等ボランティア講座	識字、高齢者等の活動に係わるボランティアに必要な研修を実施し、各活動の充実をめざす。	80
社会教育研究集会	ふれあい館の社会教育事業が、生活課題・地域課題に迫り、あらゆる世代にとって魅力ある内容となるよう、市民と職員が一堂に会し年間の取組の総括と反省を行い、次年度への継承と発展をめざす。	20
啓発活動	「人権尊重」の啓発に向けて、講演会の実施等諸活動を広く行うことにより、外国人市民と日本人市民の学び合いの場、創造の場づくりをめざす。	40
その他経費	各種講座、講演会用消耗品費、印刷費、郵便代等	26

## 6. 視聴覚センター（総合教育センター内）

総合教育センター情報・視聴覚センターは、市内団体、グループ等による視聴覚教材や機材を活用した学習を支援するため、教育文化会館及び市民館を視聴覚ライブラリーとした視聴覚センター事業を行っている。

### 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
視聴覚教育事業	視聴覚教材・機材の貸出業務。目録のWeb掲載、各種機材の整備等を行う。	1,734
平和教育推進事業	平和・環境・人権教育等に関する映像教材の収集・整備を行う。	759

## 7. 日本民家園

日本民家園は、わが国の伝統的な木造建造物である古民家を永く将来にわたって残すため、昭和42年に開園した野外博物館である。江戸時代の建造物を中心に、25件を移築・復原しており、国指定重要文化財7件、国指定重要有形民俗文化財1件、県指定重要文化財10件、市重要歴史記念物7件から成る。また、本館では民家の基礎知識や昔の暮らしが学べる資料を展示している。平成25年度より統括業務・学芸業務は直営、管理運営業務は指定管理者(平成30年度からは生田緑地日比谷花壇・日比谷アメニス・東急ファシリティサービス共同事業体)が担っている。なお、令和元年度は、旧山下家住宅について耐震補強工事を予定している。

### (1) 運営管理・事業

園内の古民家等を活用して各種の博物館事業を実施する。民家園講座、体験講座、民俗芸能公演、各種催し物などの教育普及事業や、企画展示・年中行事展示、床上公開などの展示公開事業、調査研究活動、収蔵資料の整理、調査報告などの刊行物発行、広報活動、総合管理、植栽整備、伝統工芸館運営などを行う。

### (2) 施設整備

旧山下家住宅の耐震補強工事・屋根補修工事を予定。他の文化財建造物の維持保存や園内整備、旧江向家住宅他2棟の耐震診断を実施する。

### (3) 社会教育委員会議日本民家園専門部会

6月、7月、11月、3月の年4回開催。事業運営に対する評価も含め、園の運営について協議する。

## 事業内容と予算 ※予算額の( )内は1.生涯学習推進課「社会教育委員会議活動(専門部会)」の再掲

事業名	事業内容	予算額(千円)
運営管理 (事業含む)	<b>直営業務</b> ○展示 ・企画展示「おこさまとのくらし—岡上の養蚕信仰— 「うんこのつかいみち(仮)」 ・常設展示                      ・年中行事展示等 ○教育普及活動 ・民家園講座      ・体験講座(わら細工・竹細工・はた織り・藍染め) ・民家園まつり      ・民俗芸能公演(人形浄瑠璃、農村歌舞伎) ・催し物(夜の民家園、お正月を遊ぶ等) ・旧所在地交流事業(甲州市・南砺市・福島市・伊那市) ・博物館実習生の受入れ ・解説    ・民具製作実演    ・床上公開    ・学校体験学習    ほか ○調査研究・資料整理 ・民家と暮らしの調査・収蔵資料の整理・民家園叢書・企画展示図録の刊行 ○委託(消防設備点検・パネル製作・害虫駆除・体験講座など) <b>指定管理者業務</b> ○維持管理業務(建物管理、樹木等管理、清掃・警備) ○運営業務(施設利用、電話受付、入園料徴収、広報・利用促進、伝統工芸館運営、物品販売、自主事業、統計・調査等) ○非常時、災害時対応等業務	直営分 15,800  指定管理料 99,922
社会教育委員会議 日本民家園専門部会	○部会を年に4回開催し、園の運営に関し意見を述べるとともに、事業評価を行う。	(349)
施設整備 (補修費含む)	○古民家屋根等修理工事(旧山下家住宅) ○古民家補修等軽易工事ほか ○耐震診断(旧江向家住宅・旧作田家住宅・旧菅原家住宅) ○耐震補強工事(旧山下家住宅)	183,161 (6月補正額 19,887)



## 8. 青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）

川崎市唯一の自然系博物館として昭和46年8月15日に開館し、改築整備工事を経て平成24年4月28日に通称名「かわさき宙と緑の科学館」としてリニューアルオープンした青少年科学館は、自然、天文、科学の各分野において、展示事業、教育普及事業、調査研究事業、収集保存事業、ネットワーク事業を実施している。

令和元年度においては、展示事業では各種館内展示やプラネタリウム投影の実施、教育普及事業では自然ワークショップ、ワクワクドキドキ玉手箱等（科学実験キット）を活用した各種体験学習事業の実施、調査研究事業では各分野での専門的取組みのほか市民との協働により行う市域の生物調査の実施など、引き続き各事業の充実を図る。併せて、最新鋭のプラネタリウム設備を最大限に活用し、毎月番組を制作する一般投影や、乳幼児の親子を対象とした（ベビー&キッズアワー）や、星空コンサートを始めとする特別投影等を積極的に実施する。

ネットワーク事業では日本民家園との「七夕」「お月見」の連携事業等、生田緑地他施設との連携のほか、指定管理者や大学、地域団体との連携事業を実施する。

### (1) 展示事業

- ア 自然・天文に関する常設展示
- イ 自然・天文・科学に関する特別展示
- ウ プラネタリウム投影（一般・学習）

### (2) 教育普及事業

- ア アストロテラスの公開
- イ 天文知識普及啓発、観望会等の開催
- ウ 科学知識普及啓発、実験教室等の開催
- エ 自然知識普及啓発、観察会等の開催
- オ 学校及び文化施設との協力

### (3) 調査研究事業

- ア 市域の生物調査（昆虫・植物・その他）
- イ 気象観測、太陽活動・黒点の観測と調査研究

### (4) 収集保存事業

自然史資料、天文資料、科学教育に関する資料の収集・保存管理

### (5) ネットワーク事業

関連施設・団体・機関と連携し、生田緑地、地域のにぎわいを創出する事業の展開

### (6) 管理運営

施設管理・広報・事業評価等

## 事業内容と予算 ※予算額の（ ）内は1.生涯学習 推進課「社会教育委員会議活動（専門部会）」の再掲

事業名	事業内容	予算額(千円)
青少年科学館運営管理事業	自然・天文・科学の各分野の教育振興等に向け、学芸業務の円滑な執行を確保する。	12,046
青少年科学館指定管理	館施設の維持管理業務・広報業務を指定管理者に委託する。	65,258
メガスター運営	世界最高水準の投影システムであるメガスターⅢフュージョンの保守管理、プラネタリウム番組制作等を行う。	15,687
21世紀子どもサイエンス事業	科学実験セット（ワクワクドキドキ玉手箱）の活用により、子どもの理科離れ防止に向けた体験学習事業を実施する	3,693
社会教育委員会議 青少年科学館専門部会	部会を年に4回開催し、館の運営に関し意見を述べるとともに、事業評価を行う。	(305)
ホトケドジョウ人工飼育事業	絶滅危惧種であるホトケドジョウの人工飼育、増殖研究により種の保存を図る。	186
青少年科学館施設整備事業	自然学習棟、研究管理棟間の通路屋根設置工事	11,720

## 9. 市民ミュージアム

川崎における博物館と美術館の機能をあわせもった複合文化施設として、「都市と人間」を基本テーマに豊かな個性を持った活動を実施していく。平成 29 年度から指定管理者制度による管理運営を行っており、令和元年度も引き続き、学芸部門を博物館美術館グループ・教育普及グループとし、各事業を実施していく。

### (1) 展示

#### ア 企画展

館のコレクションやテーマに沿った自主企画又は共催による展覧会を開催する。

#### イ 博物館展示

古代から現代までの川崎の考古・歴史・民俗の展示を行う。

#### ウ アートギャラリー

収蔵作品の展示や企画展に関連した展示を開催する。

### (2) 広報

ミュージアムカレンダー・展覧会のチラシを作成し、配布、プレス発表、マスコミの取材対応、ホームページ、SNS の運用、館内外の広報物掲示など、市民ミュージアムの情報発信を行う。また、イベント、講演会の告知、映像のまち・かわさきとの連携事業などを行う。

### (3) 教育普及

社会科教育推進事業や出張・来館プログラム、職業体験、学校連携展覧会、企画展関連ワークショップ、大学との連携事業、博物館体験講座、アトリエ体験講座などを実施する。

### (4) 映画・ビデオ上映

映像ホールでの特集上映を定期的に行うほか、ミニホールでの収蔵ビデオ・DVD の上映を行う。

### (5) 図書・映像 ミュージアムライブラリー

収蔵作品、資料に関連する書籍や雑誌の公開、ニュース映画、ドキュメンタリー、日本映画傑作選、ビデオアートなどの映像の保存と公開、テレビの脚本の保存と閲覧を行う。

### (6) 資料調査・研究

考古、歴史、民俗、美術、文芸、グラフィックデザイン、写真、漫画、映画、ビデオの分野における調査研究から横断的なテーマ、デジタルアーカイブなど、収蔵品の整理と研究を行う。

## 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額 (千円)
運営管理	○展示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩合光昭写真展 ねこづくし</li> <li>・ZooとArt 色とカタチのどうぶつ展</li> <li>・なばたとしたか こびとづかんの世界</li> <li>・妖怪／ヒト ファンタジーからリアルへ</li> <li>・のらくろであります！田河水泡と子供マンガの遊園地</li> <li>・犬塚勉展</li> <li>・第 53 回かわさき市美術展</li> <li>・萩尾望都展</li> <li>・田名網敬一展</li> <li>・2019 川崎フロンターレ展</li> <li>・アール・デコのポスター展</li> </ul> ○広報 <ul style="list-style-type: none"> <li>・メディア等情報発信</li> <li>・広報物の作成・発行(ミュージアムカレンダー等)</li> </ul> ○教育普及 <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科教育推進事業</li> <li>・職業体験の受入れ</li> <li>・創造する子ども展</li> <li>・大学との連携事業</li> <li>・アトリエ体験講座</li> <li>・学芸員実習受入れ</li> <li>・鑑賞教育の推進</li> </ul> ○映画・ビデオ上映 ○資料調査・研究	(指定管理料) 426, 277
施設整備事業	○市民ミュージアム施設整備	4, 000

## 10. 岡本太郎美術館

岡本太郎美術館は、平成3年に川崎ゆかりの芸術家岡本太郎氏より、氏の所有する主要作品1,779点が川崎市に寄贈されたことを契機に建設され、平成11年10月に開館した。

岡本太郎氏は、画家、彫刻家であるにとどまらず、文筆家であり、書家であり、民族学者であり、文明評論家であった。その多彩で広汎な活動領域は芸術全般に及んでおり、現代芸術の体現者として、今も日本の現代芸術に強い影響を与えている。

岡本太郎美術館では、その芸術と人間岡本太郎の全貌を余すことなく伝え、また、氏の間像や芸術観の形成に大きな影響を与えた、母岡本かの子、父岡本一平の芸術、並びに岡本太郎と関連のあった近現代芸術に関する事業を展開している。

令和元年度も資料の収集・保存・調査研究等に基づき、魅力ある展覧会の開催等美術館活動の充実に努め、市民文化の振興と個性あふれる魅力あるまちづくりにつなげていく。

### 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
運営管理事業	<b>直営業務</b>	
	○展覧会	
	企画展	
	「岡本太郎と日本の伝統」展	4月27日～6月30日
	「岡本太郎美術館20周年記念展 これまでの企画展みんな見せませす！ 前期/岡本太郎・縄文から現代へ」展	7月13日～10月14日
	「岡本太郎美術館20周年記念展 これまでの企画展みんな見せませす！ 後期/芸術と社会・現代の作家たち」展	10月26日～1月13日
	「第23回岡本太郎現代芸術賞」展	2月14日～4月12日
		直営分 67,915
	常設展2回	指定管理料
	「タイトル未定」展	10月中旬～1月13日
「タイトル未定」展	1月18日～4月12日	
	114,162	
	※4月～9月常設展示室工事のため休室	
○教育普及活動		
講演会、ワークショップ等		
○寄贈作品整備		
○美術作品・資料の収集		
○情報システム賃貸借 他		
<b>指定管理者業務</b>		
○維持管理業務、運営業務他		
資料デジタル化事業	○収蔵資料のデジタル化保存とその活用	5,730
施設整備事業	○美術館維持補修工事	13,874
	○岡本太郎作品等補修工事	5,463

## 11. 大山街道ふるさと館

時代とともに変貌を遂げている高津は、市域を横断する脇往還の一つである矢倉沢往還(大山街道)が通り、古い歴史を持つ。大山街道ふるさと館は、こうした地域に関わる歴史・民俗等に関する資料や、地域にゆかりのある美術・文学作品などの展示を行うとともに、市民に学習の場や交流の場を提供する文化施設である。

なお、平成18年度から、指定管理者による管理運営を行っている。

### (1) 博物館事業

企画展を年4回開催する(平成30年度までは年3回)。第1回「ふれあいクラブ高津 趣味の作品展」第2回「上田文書から見たふるさと高津のむかし(仮称)」第3回「岡本かの子と濱田庄司～昭和初期の二子・溝口～(仮称)」第4回「地域が創出するカルチャー展」、第2回・第3回企画展では企画展記念講演会を開催する。企画展開催時以外の時期は、常設展「大山街道一子・溝口宿ふるさと歴史・民俗・生活」展を開催する。館内スロープではミニ企画展(大山街道の宿場めぐりや切り絵作品展等)を年7回開催する。など

### (2) 歴史文化探究事業

大山街道や地域の歴史を伝え、学ぶ講座として、「ふるさと探究講座」年3回、「街道学習講座」年6回、「ふるさとまち歩き講座」年2回開催する。また、「子ども大山街道探検クラブ」「ふるさと出前授業」「キッズセミナーin大山街道ふるさと館」等小中学生を対象とした体験的な活動を通して、郷土への愛着心や郷土学習理解のための支援を行う。など

### (3) 地域活性化事業

地域の主要な行事である高津区民祭、大山街道アクションフォーラム等への協力を行うとともに、地域の活性化、ふるさと館諸事業の地域との連携などをねらいとして大山街道ふるさと館地域コーディネーター及びサポーターズクラブと連携し、ふるさと館まつり(春・秋・冬)等各種イベント事業を開催する。地域の特色ある商店からプロの技と知識を学ぶ「まちのマイスター体験講座」を年3回開催し、まちの新たな発見や魅力あるまちづくりに寄与する。「ぶらり散歩」を開催し、二子を散策後、二子唯一の老舗料亭「やよい」を訪ね、大山街道の歴史を学ぶ。新規に、川崎ウォーキング協会との連携により、ウォーキングステーション事業を実施する。ふるさと館を市内唯一のウォーキングステーションとして、健康増進とともに、地域の歴史・文化等の魅力を体感する機会とする。など

## 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額(円)
運営管理費	施設の管理運営に係る経費	22,324,000
設備等保守・修繕費	建物の保守・修繕及び施設整備等	4,788,000
事業費	事業実施に係る諸謝金・印刷費・消耗品費等	613,000

## 12. 東海道かわさき宿交流館

東海道川崎宿に関する歴史・民俗等の資料展示を行うとともに、市民相互の交流を推進し、市民文化の振興を図るために、平成25(2013)年10月に開館した。

タッチパネルで操作できる映像や模型などによって、川崎市の歴史・文化を掘り下げて学ぶことができる文化交流拠点である。

### (1) 通常展示活動

東海道川崎宿に関する歴史、民俗等の資料の展示を行う。

### (2) 企画展示活動

リピーター確保の観点から、年4回以上の企画展を行う。

### (3) 情報の収集及び提供

東海道川崎宿に関連する施設、機関及び団体等に関する情報の収集に努め、広く市民に対して提供をする。

### (4) 活動支援活動

市民等が主体的に行う東海道川崎宿に関する活動に対して支援をする。また、市内小中学校等と連携をし、交流館が児童及び生徒の学習の場や市民等との交流の場となるよう運営をする。

## 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額 (円)
運営管理	施設の維持・管理及び環境整備	(指定管理料) 41,581,000
展示制作業務委託料	展示制作更新費用	2,887,000
工事請負費	施設の修繕費用。(1件あたり50万円以上。)	2,000,000

### 13. 公益財団法人川崎市生涯学習財団

公益財団法人川崎市生涯学習財団は、川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図るため、教育、学術及び文化に関する各種の事業を推進するとともに、市民に自主的な活動及び交流の場を提供し、活力に満ちた市民自治社会の構築に寄与することを目的としている。

川崎市民が生涯学習活動に参画する機会を得ることは、市民一人ひとりが幸せな日々と豊かな人生を築き上げ、人生の目的を達成する上で重要なことである。また、生涯学習を通じて市民相互のコミュニケーションや連携が図られるよう、地域における様々な活動へとつながる。

公益財団法人川崎市生涯学習財団は、市民のライフステージに応じた幅広い学習ニーズと公益を根幹におき、公共性と公平性を優先した生涯学習事業を推進することによって、豊かな生涯学習社会の実現と市民の参加と協働による市民主体のまちづくりに貢献する。

#### (1) 生涯学習に関する学習機会提供事業

「かわさき市民アカデミー」は平成23年度から「NPO法人かわさき市民アカデミー」に運営を移管し、財団は引き続き協働事業として推進する。また、青少年地域間交流事業やキッズセミナー、子ども陶芸教室など青少年事業を実施する。生涯学習プラザ施設を提供する。

#### (2) 生涯学習に関する活動支援事業

シニア世代がこれまで社会で培ってきた豊富な経験・能力を生かし、主体的に地域社会の多様な課題に向けた様々な活動ができるよう養成講座等を行う。

#### (3) 生涯学習情報の収集・提供の充実

情報収集・提供体制の充実を図る。

#### (4) 指定管理施設等の効率的な運営と事業の活性化

指定管理2施設（子ども夢パーク、大山街道ふるさと館）の運営。寺子屋先生養成講座、生涯学習情報収集・提供事業業務

#### (5) 体験講座・研修事業

生涯学習スポーツ講座、文化・生活関連講座（陶芸・文化教室）、放課後子ども総合プラン関係職員研修

## 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額 (千円)
学習機会提供事業	1 かわさき市民アカデミー協働事業	41,533
	2 青少年地域間交流事業（ふれあいサマーキャンプ）	
	北海道中標津町 岩手県花巻市	
	長野県富士見町 和歌山県古座川町・太地町	
	島根県益田市 宮城県涌谷町	
3 キッズセミナー		
4 子ども陶芸教室		
5 施設提供事業	生涯学習プラザ施設	

生涯学習活動支援事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 シニア活動支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・シニア活動支援講座（地域協働講座）</li> </ul> </li> <li>2 生涯学習ボランティアの養成・派遣 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校PC活用授業ボランティアの養成・派遣</li> <li>・特別支援教育ボランティアの養成・派遣</li> <li>・保育ボランティアの養成・派遣</li> </ul> </li> <li>3 シニア活動講演会</li> </ol>	14,722
生涯学習情報事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生涯学習情報の収集並びに学習相談の実施</li> <li>2 ホームページ及び生涯学習情報誌による情報発信 「ステージアップ」 年6回 各10,000部</li> </ol>	9,635
施設運営管理受託事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 指定管理施設 子ども夢パーク、大山街道ふるさと館</li> <li>2 受託事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・寺子屋先生養成講座</li> <li>・生涯学習情報収集・提供事業業務</li> </ul> </li> </ol>	110,273
体験講座・研修事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生涯スポーツ関連講座 エアロビクス、ヨガ、気功太極拳、親子リトミック 他</li> <li>2 文化・生活関連講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 陶芸教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・陶芸教室、陶芸室一般開放</li> </ul> </li> <li>イ 文化教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・風景写真教室、アロマテラピー、歌の教室 他</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>3 放課後子ども総合プラン職員資質向上研修業務（受託事業）</li> </ol>	21,245

#### 14. 有馬・野川生涯学習支援施設（アリーノ）

有馬・野川生涯学習支援施設は、生涯学習拠点施設機能に加え、市民活動支援機能を付与し、市民参画による地域主体のまちづくりを目指し、地域の人々の自発的な学習や文化活動の拠点である。

平成21年度の開設以来、いろいろな世代が「集い、学ぶ、楽しむ」施設として定着している。次の10年に向けて市民活動、地域活動の拡大が重要になってきた。

なお、施設の開館当時より、指定管理者による管理運営を行っている。

##### (1) 生涯学習関連事業の実施

市民の社会参加支援、各種事業による学習機会の提供、活動発表の場の提供を行う。

##### (2) 市民活動支援事業の実施

ボランティア活動や市民活動、地域活動などの団体の活動を支援するため、市民活動支援コーナーの利用促進、団体交流を行い、地域活動に貢献する人材を育成する。

##### (3) 地域図書室の運営

地域図書室図書の閲覧、貸出、返却に関する業務を行う。

地域図書室を活性化する。（新規利用者の拡大、室内演出の充実、地域の学校との連携等）

利用者サービスを充実する。（タイムリーな新着本の購入、テーマを決めたコーナー紹介等）

市立図書館資料の予約本の取り寄せ、返却業務を行う。

#### 事業内容と予算 ※予算額の（ ）内は1. 生涯学習推進課「社会教育委員会議活動（専門部会）」の再掲

事業名	事業内容	予算額（千円）
川崎市社会教育委員会議 （有馬・野川生涯学習支援 施設専門部会）	有馬・野川生涯学習支援施設の運営に関する重要事項について調査審議する。	(196)
運営管理	施設の維持・管理及び環境整備、地域図書室の利用提供、有料貸館施設の利用提供、各種イベント・講座・教室の実施等	(指定管理料) 43,673

## 15. 市民スポーツ室（市民文化局）

川崎市では、平成30年3月に改定した川崎市スポーツ推進計画において、「スポーツを身近に親しむことができるまち」、「生涯にわたってスポーツを元気に楽しめるまち」、「スポーツを通して仲間とふれあい、地域での交流が深まるまち」、「スポーツに挑戦する喜びがあるまち」、「スポーツを通して川崎の魅力・活力が感じられるまち」という本市が目指す5つの「スポーツのまち」の具体像を示しており、その実現に向けて世代に応じたスポーツ教室の提供や地域の特色となるようなスポーツイベントの開催、スポーツ施設の改修・機能向上、かわさきスポーツパートナーとの連携など、市民一人ひとりがスポーツを楽しむことができるよう多種多様な取組を行っている。

令和元年度においては、次の事業を実施する。

### 事業内容と予算

	事業名	事業内容	予算額（千円）
市民のスポーツ 推進事業	市民体力テストの集い	20歳～79歳を対象とした体力テストを開催し、広く市民に体力の向上と健康増進についての認識を高める。	0
	企業内スポーツ施設一般利用事業	市民のスポーツ施設の利用機会拡充を図るため、市内の企業・学校等と協定を結び、所有するスポーツ施設を一般市民へ開放する。	0
	対外競技派遣	市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会へ川崎市代表選手団を派遣するとともに、国民体育大会等への参加を推奨・激励する。	453
	都市間スポーツ交流	川崎市の青少年と友好自治体の青少年がスポーツ等を通して、競技力の向上を図るとともに、身心ともに健全に成長することを目的として開催する。	3,650
	福島県スポーツ交流事業	川崎市民がスポーツの魅力・楽しさを多面的に感じ、生涯を通じてスポーツを楽しむ契機とするとともに、被災地の復興支援を図るため、市内スポーツ団体に対し、福島県でのスポーツ交流にかかる費用を助成する。	3,582
	各種スポーツ大会等	市民がスポーツ活動を通じて、明るく生き生きとした市民生活の充実を図るために、スポーツ活動への参加の機会として、市民スポーツ大会やママさんバレーボール大会等のスポーツ大会を実施する。また、健康増進、スポーツ活動の機会提供の一助とするため、「ハートフルエンジョイ事業」「体育の日記念事業」を実施する。	2,471
	スポーツ指導者派遣	川崎市スポーツ協会の加盟団体が持つ人材を活用し、スポーツ指導者の確保と資質の向上を図る。	415
	競技スポーツ選手・指導者育成	本市のジュニアスポーツ普及及びジュニア選手の競技力向上を図ることで、市内競技スポーツの振興を図るとともに、指導者育成を通して生涯スポーツ振興を図る。 また、東京オリンピック・パラリンピックに向けた「次世代地元アスリート」を育成するために、ジュニア選手の強化・育成事業を実施する。	2,347



スポーツ・レクリエーション団体補助事業	川崎市スポーツ協会補助金	スポーツの普及振興、指導者の養成、スポーツ団体の育成・援助、競技力の向上等に資するため、スポーツ協会に対し管理運営費等を補助する。	3,427
	川崎市レクリエーション連盟補助金	明るく健康な市民生活に不可欠なレクリエーション活動の普及・振興に資するため、川崎市レクリエーション連盟に対し補助する。	300
総合型地域スポーツクラブ育成事業		幼児から高齢者までの誰もが参加でき、市民に身近な地域でスポーツを通して交流を広げる「総合型地域スポーツクラブ」の設立・運営に向け、地域の自主的な活動を支援する。	461
多摩川を活用したスポーツ大会の開催事業	2019 川崎国際多摩川マラソン	多摩川の河川敷を活用し、多くの市民が参加できる「多摩川ランフェスタ in 川崎」として、「川崎国際多摩川マラソン」及び「多摩川リバーサイド駅伝 in 川崎」を全国に向けて発信し、市民の健康増進とスポーツ交流の一助とする。 また市民の多摩川とのふれあいの機会として「多摩川カヌー教室」を開催する。	20,209
	2020 多摩川リバーサイド駅伝 in 川崎		
	多摩川カヌー教室		
大規模スポーツ大会等事業	川崎市長杯争奪2019国際トランポリンジャパンオープン	海外の選手も出場する、川崎市長杯争奪国際トランポリンジャパンオープンをとどろきアリーナで開催する。大会の開催だけでなく、プレイベントとしてトランポリンの体験教室を実施し、トランポリン競技の普及・振興を図る。	2,614
障害者スポーツ推進事業		障害のあるなしに関わらず、誰もが日常的にスポーツに親しめる環境づくりを進めるため、「障害者スポーツ普及促進事業」「障害者スポーツ振興事業」「障害者スポーツ実施環境整備事業」等を実施する。 また、川崎市障害者スポーツ協会・事業の実施に対し補助する。	48,149
スポーツのまちづくり事業	ホームタウンスポーツ推進事業	本市を活動の拠点（ホームタウン）としているトップチームを「かわさきスポーツパートナー」等に認定し、広報・PRを行うとともに、パートナー等と連携した事業等を通じ、本市のスポーツの推進とシティセールスを図る。	3,390
	川崎フロンターレ連携事業	スポーツを通して川崎への愛着と誇り、市民の連帯感を育むため、「川崎フロンターレ」と連携した地域の魅力づくり、市のイメージアップにつながる催事等を企画、実施する。	3,864
	川崎フロンターレ後援会支援	川崎フロンターレ後援会の支援を通じて、市民クラブ「川崎フロンターレ」を支援し、市民との連携を深め、サッカーを始めとするスポーツの普及と地域活性化を図る。	20,000
	アメリカンフットボールを活用したまちづくり推進事業	富士通スタジアム川崎を拠点として、競技団体、地域、市民と連携して地域活性化や青少年の健全育成を推進するなど、アメリカンフットボールを活用したまちづくりを進める。	8,799

各種委員会活動 事業	スポーツ推進審議会	スポーツ基本法第31条に基づき、スポーツの推進に関する重要な事項について調査審議する。	492
	スポーツ推進委員	スポーツ基本法、川崎市スポーツ推進委員規則に基づき、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の推進者として活動する。	10,779
スポーツ施設運 営管理事業	スポーツ施設指定管 理事業	区役所と連携し、スポーツセンター等の施設において市民に対し多様なスポーツ活動の場を提供する。	415,383
	多摩スポーツセンタ ー事業	市民のスポーツ活動の拠点として、幼児から高齢者まで誰もがスポーツや健康づくりを楽しみ、またスポーツを通じた人々のふれあいや地域コミュニティの活性化を図る。	130,665
	スポーツ・文化総合 センター事業	施設の管理運営については、指定管理者等の制度により効率的・効果的な運営を行う。	417,444
スポーツ施設整 備事業	スポーツ施設維持補 修	各区のスポーツセンター等について、事故などにより突発的に発生する設備等の故障や破損に対応し、維持補修を行う。	41,768
一般管理事業		消耗品費等の経費	776

## 16. とどろきアリーナ

「健康・スポーツ都市川崎」のシンボルとして「いつでも、誰でも、身近な生活環境の中で安心して自由に運動できる場」をめざし、平成7年8月にオープンした川崎市最大規模の屋内スポーツ施設である。全国・国際規模のスポーツ競技会から音楽・集会・式典・展示会等多目的ホールとしての機能を持つメインアリーナと市民の日常スポーツ活動振興の場としてのサブアリーナからなり、川崎市の生涯スポーツの拠点としての役割を担っている。平成18年4月から指定管理者による管理運営となり、いつでも誰でも楽しみながらスポーツに親しむことができる「場」と「プログラム」を市民に積極的に提供する施設として、サービス向上と施設の効率的運用を図っている。

### 事業内容と予算

事業名	期日	対象	内容	指定管理料 (円)
スポーツデー	通年	幼児以上(種目によっては中学生以上) 乳幼児と保護者	健康体力増進を目的とした種目と各種球技種目を行う場を提供し、市民スポーツの普及と向上に努める。 バレーボール・バドミントン・バスケットボール・卓球・パドルテニス・小学生スポーツ・太極拳・キッズコーナー等	234,978,721
トレーニング室	通年	中学生以上	中高生から高齢者まで老若男女から各種競技力向上コースまで、専門トレーナーがそれぞれに合ったメニューを提供し、体力の維持向上を図る。肩こり・腰痛対策、いきいき元気教室等も実施している。 体力測定・体成分測定も予約実施する。	
スポーツサウナ	通年	15歳以上	遠赤外線低温サウナにより身体の各種機能が活性化され、スポーツ後のリフレッシュ効果を図る。	
スポーツ教室	年4期	2歳以上 15歳以上 ※教室による	幼児から高齢者まで、あらゆる年齢層に対応した各種教室を実施する。スポーツを楽しむ場やプログラムを提供し、市民のスポーツ活動の機会を広げ、基礎技術のマスターと仲間づくりを進める。 親子の触れ合いを深め体力向上を図る教室、高齢者の健康維持向上を図る教室も積極的に実施する。	
体育の日 記念事業	体育の日	一般市民	アリーナ施設を無料開放し、気軽にスポーツに親しむ場とする。 メインアリーナ・サブアリーナでは各種スポーツ体験。体育室・研修室では健康体操系並びに子どもの運動広場、トレーニング室・スポーツサウナも無料開放。	
イベント事業	夏休み など  3月中旬	小学生以上  一般市民	「鉄棒・跳び箱レッスン」などの短期教室  「アリーナまつり」「防災イベント」など	

## 17. カルッツかわさき（川崎市スポーツ・文化総合センター）

スポーツや文化、レクリエーションの諸活動に加えて、市民や来訪者が相互に交流するコンベンションなどの多目的な市民活動に対応できる施設とすることで、公園と一体となった賑わいと活力を創出し、都心における総合公園にふさわしい富士見公園の再生と活性化を目指し、平成29年10月にオープンした施設である。主要な施設である大体育室及びホールについては、旧川崎市体育館及び教育文化会館大ホールがこれまで果たしてきた機能を引き続き確保しながら、さらなる機能向上を図っている。

### 事業内容と予算

事業名	期日	対象	内容	指定管理料（円）
スポーツデー	通年	幼児以上（種目によっては中学生以上） 乳幼児と保護者	初心者にスポーツの楽しさを伝えることを目的として、ひとりからでも楽しく参加できるよう、参加者間のコミュニティ形成に努める。 卓球・バドミントン・バスケットボール・はじめて太極拳・はじめてヨガ・はじめてエアロ・アロマストレッチ・健康体操・親子体操等	408,503,428 （文化施設の運営・維持管理に係る費用も含む）
トレーニング室	通年	中学生以上	初めての利用者にも配慮し、希望者にはトレーニング機器等の利用方法の説明を随時実施する。また、身体機能チェックを実施し、チェック結果をもとに安全で効果的な運動アドバイスを実施する。	
教室事業	年4期	*教室による	アクティブ、カルチャー、調整、スポーツ競技、高齢者、親子・キッズ・ジュニア・健康体操など多分野を設定し、様々な世代が参加しやすいように配慮した各種教室を実施する。	
サマーフェスタ	8月25日	一般市民	英国パラリンピックチームの事前キャンプ受入れに向けて、「パラスポーツ」に興味を持ってもらうため、障害者スポーツ啓発イベントを実施する。	
体育の日記念事業	10月14日	一般市民	体育の日を記念して、カルッツかわさきスポーツ施設を無料開放する。各諸室にて、スポーツ教室やイベント等を開催して、市民がスポーツに親しむ場を提供する。	

## 18. 川崎市スポーツセンター（幸・高津・宮前・多摩・麻生）

市民が健康で明るく、豊かで活力ある生活を営むためには、スポーツの果たす役割と意義は大変大きなものがある。市民の主体的なスポーツへの取り組みを基本としながら市民のニーズに応え、市民一人ひとりがスポーツ活動を継続し実践することができるように、スポーツセンターの運営管理及び環境整備に努め、様々なスポーツ活動参加の機会を作り、生涯スポーツ社会の構築に寄与することが必要である。

それぞれの施設が地域のスポーツセンターとして機能し、その使命と役割を果たすため、次の点を重点項目として令和元年度の事業を展開する。

- (1) 生涯スポーツの活動の場として、施設・整備の充実、スポーツ情報の提供等に努め、市民が利用しやすい施設運営を行う。
- (2) 個人がいつでも利用できるようスポーツデー・スポーツ教室を開催し、スポーツコミュニティづくりを進め生涯スポーツの振興に資する。
- (3) 生涯スポーツ推進事業を通して、ライフステージに対応した健康、体力づくりのためのスポーツメニューを提供する。
- (4) 既存の一般的な種目だけでなく、ニュースポーツ種目の普及を図る。

- 市民のスポーツニーズに応えるために、各種スポーツ団体とのネットワークシステム化を図る。
- (5) 利用者が安全にスポーツを行うために、高度の知識と技術を養うための職員研修システムを確立し、事故防止や施設間の情報交換・連携に努める。
  - (6) 個人開放事業（スポーツデー）・団体開放事業（団体貸し出し）・スポーツ教室事業等のバランスのとれた事業展開を図る。
  - (7) 利用者の要望、意見を収集し、スポーツ団体や個人のニーズに応じたスポーツ活動の充実発展に努める。

事業名	期日		対象	内容	予算額（円）
スポーツデー	幸	月～水、金～日曜	小学生 以上 ※種目によっては中学生以上のものもあります。	卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、小学生の日（水曜日午後）の個人開放	（指定管理料）
	高津	月～金曜		中高年のためのリズム体操 バスケットボール・卓球・エアロビクス・健康体操・バドミントン・ヨガ・柔道・剣道、カーディオフィットネスキックボクシング	幸スポーツセンター 41,781,016 高津スポーツセンター 45,663,800
	宮前	月～日曜日		卓球・バドミントン、リフレッシュ体操、バスケットボール、ソフトリフレッシュ体操、太極拳、エアロビクス、シェイプエアロ、こどもボルダリング	宮前スポーツセンター 33,813,704
	多摩	月～土曜		バスケットボール、卓球、合気道、バドミントン、やさしいエアロビクス、剣道、ピラティス、アクアウォーキング、アクアビクス、泳法ワンポイントレッスン、認知症予防運動	川崎市多摩スポーツセンター 125,412,197
	麻生	火～日曜		卓球・バドミントン・剣道・柔道・空手・マット運動・健康体操・ヨガ・エアロビクス	麻生スポーツセンター 40,086,519

事業名	期日		対象	内容
体力づくり コース	幸	月曜・火曜・水曜 金曜・土曜	中学生 以上	座って楽ちん体操、シェイプアップ、リフレッシュ体操、エアロ&リンパ調整、ヨガ初中級、ヘルシーヨガ、エンジョイエアロ
	宮前	火曜(午前) 水曜(午後) 木曜(午前) 土曜(夜間)		リフレッシュ体操、ソフトリフレッシュ体操、エアロビクス・太極拳・シェイプアップエアロ
	多摩	火～土		シェイプアップ教室、やさしいフラダンス、骨盤調整とセルフリフレクソロジー・サタデーナイトはディスコダンス・エアロビクス初級、気功・太極拳、モーニングヨガ、アフタヌーンヨガ、サタデーヨガ、ファイティングエクササイズ、おなかスッキリエクササイズ、合気道、ピラティス&ストレッチ、楽しむZUMBA、サタデーナイトヨガ、アメージングナイト(ボディメイク、ダンス、体幹トレーニング)
	麻生	火曜(午前・午後) 金曜(午前・午後)		エアロビクス 健康体操・ヨガ
障がい者対象 プール教室	多摩	年4期制	18歳以上の 肢体障がい者	肢体障がい者アクアムーブメント
障がい児対象 プール教室	多摩	年4期制	養護学校、支援 学校に通う小学 生知的障害児	知的障がい児アクアムーブメント
トレーニング室 開放事業	休館日を除く毎日		中学生以上	各種トレーニング器具を利用した体力づくり
健康体力相談	幸	随時	中学生以上	個人相談&健康プログラム
	高津	予約制(有料)	中学生以上 高津のみ 15歳以上	個人相談&健康プログラム、気功整体
	宮前	随時		個人相談&健康プログラム(体成分測定有り)
	多摩	予約制(有料)		体内成分及び筋力バランスの測定と、結果に基づいた有資格者トレーナーの健康体力カウンセリングアドバイス及びトレーニングメニューの作成
高齢者向け スポーツ教室	幸	年4期制		高齢者
	高津	通年	高齢者	元気塾、貯筋運動
	宮前	年4期制・通年	高齢者	いきいき体操、椅子に座って脳トレ、骨盤すっきりエクササイズ、いきいき音楽体操
	多摩	年4期制・年3期制	高齢者	シニアスイミング、シニアアクアムーブメント ちよきん運動
	麻生	年4期制	高齢者	生き生き体操、らくらくエアロ、いす掛け筋トレ体操
少年・高齢者 スポーツ教室	幸	年4期制	幼児・小学生・ 高齢者	フットサル教室・ジュニアダンス&エアロ 背骨コンディショニング
	高津	年3期制	幼児・親子 小学生・高齢者	太極拳、バドミントン、卓球、骨盤姿勢改善、気功教室、テニス、幼児体操、児童体操、空手、ケイキフラ、チアリーディング、スポーツキッズ、みんなでのしくダンス!ダンス!、バク転
	宮前	年4期制	小学生	フットサル・小学生体育・こどもダンス・アイドルダンス
	多摩	年3期制 年4期制(プール)	年中～小学生	ジュニアフットサル、剣道、合気道、ジュニアスイミング、ジュニアテニス、キッズチアリーディング、子どもバドミントン
	麻生	年4期制	小学生	ジュニアバレーボール、ジュニアチアリーディング、ジュニア器械体操、ジュニア新体操、ヒップホップ、剣道、ボールで遊ぼうジュニア、ジュニアファンクショナル、ジュニアバスケットボールタイム、カローリングタイム

事業名	期日		対象	内容
幼児・児童 スポーツ教室	宮前	年4期制、夏休み	幼児～小学生 ※種目によって異なります	幼児・小学生フットサル、こどもダンス・アイドルダンス・小学生体育、夏休み特別体操教室
	幸	年4期制	幼児～小学生 ※種目によって異なります。	幼児フットサル・ミニバスケットボール・親子スポーツ・3B体操・ジュニアダンス&エアロ (1班、2班)
	高津	年3期制 通年 ※種目によって異なります	幼児～中学生 ※種目によって異なります	ジュニアテニス、ジュニアテニスレベルアップ、幼児体操教室、児童体操教室、児童体操チャレンジコース、チアリーディング、スポーツキッズ、ケイキフラ、KID'S バスケットボール、空手教室、みんなでたのしくダンス!ダンス!、小学生バドミントン、わんぱく体力アップ、新体操
	多摩	年3期制 年4期制 (プール)	幼児 (年中) ～小学生 ※種目によって異なります。	キッズスイミング、ジュニアフットサル、キッズチアリーディング
	麻生	年4期制	幼児～小学生	キッズチアリーディング・ボールで遊ぼうキッズ・キッズ器械体操・キッズ新体操
成人 スポーツ教室	幸	年4期制	15歳以上	マットサイエンス(ピラティスとヨガの入門)、ピラティス、ストレッチエクササイズ、フラダンス (3 コース) フットサル、ウォーク・ランニングセミナー、初心者中級者バドミントン、バスケットボール、ジャズダンス、レクリエーションダンス、ヨガ、機能改善フィットネス
	高津	年3期制 通年 ※種目によって異なります		テニス、バドミントン、卓球、ピラトレ、ベリーダンス、フラダンス、太極拳、ピラティスシェイプ、体幹トレーニング&ストレッチ、パワーヨガ、骨盤姿勢改善、night ヨガ、ZUMBA、夜間バドミントン
	宮前	年4期		卓球・やさしいヨガ・パワーヨガ・ヨガ・バドミントン・ピラティス・ベルビックエクササイズ・ZUMBA GOLD・フットサル・42式太極拳・骨盤すっきりエクササイズ ナニアロハ
	多摩	年3期制 年4期制 (プール)		バドミントン、卓球、弓道、テニス、成人スイミング、アクアビクス、4種目泳法指導、剣道、フットサル
	麻生	年4期制		フラダンス・ストレッチ&簡単体操・骨盤体操・ピラティス・太極拳・ビューティーコンディショニング・ボディウエイトトレーニング・コアトレーニング・バウンドテニス・声楽ストレッチ・体幹バランス体操
親子スポーツ (体操) 教室	幸	年4期制	未就園児と保護者	3B体操・親子スポーツ 幼児スポーツ広場 (1班・2班)
	高津	年3期制	未就学児と保護者	親子体操教室
		年3期制		親子で一緒にふれあい遊び
		毎週月曜日		3Bのびのび親子体操
	宮前	年4期制	0～2歳児と保護者	ママのリカバリーピクス
			2～4歳児と保護者	親子スポーツ
	多摩	年3期制	2・3歳児と保護者	健やか親子体操教室 (A・B)
年4期制		2歳6か月以上の未就学児と保護者 (オムツの習慣が取れた方のみ)	親子スイミング	
麻生	年4期制	幼児と保護者	親子音楽うんどうひろば・親子げんき体操	

事業名	期日		対象	内容
共催事業	宮前	年1回	スポーツ団体 指導者	宮前区スポーツ団体と共催でAED講習会
	多摩	不定期 4月～	一般市民	川崎水泳協会・一般社団法人 AtoZ Sports と共催で乳がん術後のリハビリを目的とした水中運動、水泳教室
		年1回	一般市民	総合型スポーツクラブ・ビルネとの共催事業
	麻生	年1回	一般市民	総合型スポーツクラブ「わ・わ・わクラブ」との共催事業「スポーツのまち麻生わくわくイベント」
	麻生	年1回(7月)	一般市民	麻生区スポーツ推進委員会との共催事業「ニュースポーツイベント」カローリング等の紹介
体育の日 記念事業	全館	10月14日	一般市民	体育の日を記念して、施設の無料開放・スポーツイベント等を開催する
多摩区スポーツフェスタ	多摩	3月	一般市民	誰もが安心して参加でき、気軽にスポーツを楽しむ機会を提供し、優れたスポーツ選手との交流などを通じて、区民のスポーツの関心を高め、スポーツを通じた健康で元気のあるまちづくりを推進することを目的として実施
幸区民祭	幸	10月19・20日	小学生以上	総合型スポーツクラブ「プラム」によるパドルテニス体験会・スポーツ教室報告会・フロンターレイベント(無料) 障害者スポーツ体験会
幸区バスケットボール大会	幸	9月7日	一般市民	幸区民を対象としたバスケットボール大会の実施
こどもフットサル大会	幸	2月上旬	小学生低学年	フロンターレ幸アシストクラブと連携したこどもフットサル大会の実施
高津区民祭	高津	7月28日	一般市民	タカスポ祭り
高津スポーツセンター提案事業	高津	年1回	一般市民	民間スポーツクラブとの連携でエアロビクスイベントを開催
宮前スポーツセンター提案事業	宮前	年1回	一般市民	宮スポフェスタ(市民スポーツ団体発表会・施設無料開放・他イベント)
宮前スポーツセンター提案事業	宮前	年1回	小学生	小学生チャレンジ器械の運動(トランポリンや鉄棒、とび箱、マット運動を指導)
川崎市多摩スポーツセンター自主事業	多摩	年1回	指導者 一般市民	日本赤十字社救急法救急員養成講習会
		年1回	指導者 一般市民	着衣泳・水の事故予防講習会
		年2回	高校生以上	認知症サポーター養成講座
川崎市多摩スポーツセンター特別主催事業	多摩	年1回:夏休み期間中4日間(各コース)	年中～小6年生	夏休みこども体操教室(鉄棒・マット運動・跳び箱・バック転を指導)
		年1回:夏休み期間中4日間	小3～小6年生	夏休みこどもバトミントン教室
		年1回:冬休み期間中2日間	小3～小6年生	冬休みこどもハンドボール教室
		年1回:(夏休み期間中5日間【3回】)	満4歳～中3年生	夏休み短期水泳教室
		年1回:(春休み期間中5日間)	満4歳～新6年生	春休み短期水泳教室



## 19. 石川記念武道館

川崎市唯一の武道館として、武道の普及・振興を通して健全な社会環境の発展に役立つように事業を展開する。初心者から高段者まで、小学生から中高年まで幅広く利用することができ、剣道・なぎなた・空手道・柔道・少林寺拳法・合気道の6種目とその他の種目を対象としている。

スポーツセンター同様、指定管理者による管理運営により、主に以下の事業を行い、サービスの向上と施設の効率的運用を図り、その使命と役割を果たすため、次の点を重点項目として令和元年度の事業を展開する。

(1) 個人利用・団体利用・武道教室等のバランスのとれた事業展開を図る。武道教室は初歩から武道に入門するための初心者教室を年2～3回計画している。

個人利用の武道練習・暑中げいこ・寒げいこ・武道演武会の指導については「川崎市石川記念武道館指導者連絡協議会」の武道指導員に委嘱して行う。

(2) 施設の有効活用を図ると共に、石川記念武道館を多くの市民に知ってもらうために、武道以外の施設利用の開拓を行い、ヨガ・ピラティス、幼児スポーツ広場等の教室を行う。

### 事業内容と予算

事業名	期日	対象	内容	予算額 (円)
武道練習 (個人利用)	毎週月・火・木・土曜日	小学生以上	個人練習日として、有段者の指導員が実技指導を行う。 (種目) (曜日) (実技指導時間) 女性剣道 火 10:00～12:00 剣道 火・木 18:30～20:30 なぎなた 月 18:30～20:30 火 12:30～15:00 土 15:30～18:00 合気道 火・土 18:30～20:30 柔道 火・木・土 〃 少林寺拳法 木・土 〃 空手道 月・土 〃	(指定管理料) 13,198,685
武道教室	年2回	小学生以上	上記6種目で実施。初歩からの入門基本実技指導をする。	
暑中げいこ	7月	小学生以上	暑さに負けずに心技体の向上を目的に、集中的にげいこをする。	
寒げいこ 鏡開き	1月	小学生以上	寒さに負けずに心技体の向上を目的に、集中的にげいこをする。参加者により鏡開きを行う。	
武道演武会	2月	小学生以上	武道練習による心技体向上の成果を発表し、武道の普及・振興・交流を通して、健全な社会環境の発展に役立てる。	
体育の日記念 事業	10月	一般市民	体育の日を記念して武道練習者に対して講習会等を行う。	
体力づくり コース	毎週月曜日	中学生以上	ヨガ 13時15分～14時30分	
スポーツ教室	月・木曜日	15歳以上	ヨガ・ピラティス	
	火曜日	2・3歳児と 保護者	幼児スポーツ広場	

## 20. 青少年の家

青少年のための団体宿泊研修施設として、団体宿泊研修等を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、各種事業を実施する。また、主催事業の新規展開や施設利用におけるアドバイスの実施等、施設利用案内の改善を図り、利用者サービス向上を目指す。

### (1) 利用団体の受入

- ア 青少年団体宿泊研修等の受入
- イ 施設の利用促進のための広報活動
- ウ 各種研修活動についての資料と情報の収集・整理及び提供
- エ 多様な研修活動に対応できるプログラムの開発及び提供
- オ 利用団体の研修活動が円滑かつ有意義に進めら

れるよう生活指導員を配置

### (2) 施設設備の整備

利用者への安全の確保に留意し施設の整備にあたる。また、利用者が快適な環境のもとで研修が行えるよう自然環境の保護・整備及び施設の保守・管理に努める。

### 主な主催事業

事業名	目的
ユースワーカーズクラブ	継続的な青年の社会参加活動の場作り 青少年の家を拠点としたボランティア活動や地域イベント等への参加、主催事業及び自主活動を実施、青年の社会参加促進を図る
週末チャレンジクラブ	体験型の学習を通して理解と知識を深め、日常の行動に活かす。 子どもたちの主体的な関わりを促し、仲間作りを行う。
週末ビギナーズクラブ	体験型の学習を通して理解と知識を深め、日常の行動に活かす。 子どもたちの主体的な関わりを促し、仲間作りを行う。
英語教室	英語に触れ、異文化と触れ子どもたちの情操を豊かにする
ほのぼのスクール	異年齢、違う学校の子どもたちが集まり、集団生活を通して仲間を作る。普段できない体験により新たな自分を発見する。
親子パネルシアター	親子での活動を楽しみ、同じ子育て中の保護者の仲間づくりの場を提供する。将来青少年となる子供たちとその保護者に、「青少年の家」を知ってもらおう。
ノルディックウォーキング教室	若者からシニアの健康増進・交流を目的とする。
よちよちお話し会	親子の交流と子育ての悩みの解消を目的とする。
親子リトミック教室	親子の交流と健康づくりを目的とする。
かわさき森のようちえん	身近な自然の中で自由な発想で遊び、創造力を身につける。 新しい友達と仲良く一緒に遊ぶことができる。
親子防災キャンプ	親子で一緒に活動し、交流を深める。体験を通し減災の意識を高める。
親子アウトドアクッキング	親子で一緒に活動し、交流を深める。野外活動の楽しさを知る。
シニアサポーターズクラブ	シニアの交流 仲間づくり 世代間交流
青少年の家フェスタ	利用団体の活動の発表の場を作る。 広く市民に青少年の家を知ってもらい、親しんでもらう。

## 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
運営管理	利用団体受け入れ、施設の維持管理、食堂運営 広報、研修等、	77,600
主催事業	ユースワーカーズクラブ、週末チャレンジクラブ、 ほのぼのスクール、よちよち歩きの子集まれ！、よ ちよちおはなし会、親子リトミック教室等	

### 2.1. 八ヶ岳少年自然の家

少年自然の家では、恵まれた自然環境の中で、団体宿泊生活を通して、心身を鍛錬し、もって健全な少年の育成を図るため、川崎市では少なくなった自然の中での活動を子どもたちが自主性をもって取り組めるようサポートする。また施設の老朽化に伴う危険箇所、子供たちの活動に最適な環境を提供するための改修・補修などを行う。

平成18年4月から指定管理者制度に移行し、施設の設置目的に沿った多様な事業展開と、より効率的な管理運営を図っている。

#### (1) 事業

ア 利用団体・利用人数の増に向け提供プログラムの拡充、サービスの向上を図るとともに、インターネット等を通じて、広報活動を充実。

イ 主催事業の八ヶ岳自然体験（森の探偵団、自然探検隊、自然紀行、ふれあいイベント、ふじみ星空観察会）については、四季折々の豊かな自然体験を満喫できるように充実したプログラムを計画するとともに、各事業間の活動の連携を図る。

ウ 「ふじみ星空観察会」では近隣住民を対象に惑星や星雲・星団と四季折々の星座観察会を実施し、地元根ざした施設になることを目指す。

エ 学校・社会教育団体への活動プログラムの提供や資料提供についても施設設備や地域の情報などに配慮する。

#### (2) 環境整備

広大な敷地内の整備や森作り（間伐、植樹エリアの整備など）を引き続き行い、所内の環境整備を図るとともに、老朽箇所の改修等を計画的に進める。

## 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
運営管理	各種利用団体（自然教室・社会教育団体・家族など） 受け入れ、施設の維持管理、食堂運営、広報、研修 等	261,083
主催事業	森の探偵団、自然探検隊、自然紀行、ふれあいイ ベント、ふじみ星座観察会等	

## 2.2. 黒川青少年野外活動センター

野外活動による体験を通して、青少年の自主性及び協調性をはぐくみ、もってその心身の健やかな発達に寄与することを目的として、青少年体験事業、指導者育成事業、黒川・里山事業を実施する。

平成18年4月から指定管理者制度に移行し、施設の設置目的に沿った多様な事業展開と、より効率的な管理運営を図っている。

令和元年度の事業計画

- (1) 青少年団体の平日利用の促進
- (2) 主催事業により多くの方が参加できる仕組み作り
- (3) 地域の防災拠点としての機能
- (4) 野外活動を通しての青少年育成
- (5) 自然体験活動の専門家による活動支援
- (6) 地域交流、世代間交流の拠点
- (7) 利用者人数の確保

### 事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
運営管理	利用団体受け入れ、施設の維持管理、敷地内整備、広報、研修等	30,177
主催事業	黒川サマーキャンプ、親子アウトドア教室、森のようちえん、黒川のおもちつき、黒川自然体験フェスティバル、ネイチャーボランティア、シニア入門コース、BBQインストラクター講習会、里山体験教室（味噌作り）等	

## 23. 子ども夢パーク

「川崎市子どもの権利に関する条例」の理念が生かされ、子どもが自分の責任で自由に遊び、学び、つくり続けていく子どもの諸活動の拠点施設として、平成15年7月23日に開所した。

自分の責任で自由に遊び、ありのままにいられる場として、水遊びなどができるプレーパーク（冒険遊び場）やサイクリングロード、全天候型スポーツ広場、本格的な機材がそろった音楽スタジオ、ログハウス、乳幼児の部屋「ゆるり」、本が置いてある部屋「ごろり」等がある。また、学校外で子どもたちが多様に育ち、学ぶことを保障する場として、「フリースペースえん」を開設している。

平成18年4月から指定管理者制度の導入により、公益財団法人川崎市生涯学習財団と特定非営利活動法人フリースペースたまりばが、管理運営を行っている。平成28年度から3期目となる。

### 夢パークの3本柱

#### 【子どもの活動拠点】

子どもが自由に安心して集い、自主的及び自発的に活動する拠点。子どもが夢パークの運営等に意見を表明し、参画するために、夢パーク子ども運営委員会が開かれている。（横丁会議・スタジオプロジェクトなど）そして、川崎市長が市政について子どもの意見を求めるために開催している「川崎市子ども会議」の事務室があり、さまざまな活動を展開している。

#### 【プレーパーク】

冒険遊び場（プレーパーク）は、土や水、火や木材などの自然な素材や道具や工具を使い、子どもたちの遊び心によって自由につくりかえられる遊び場。ここでは、子どもたちの『やってみよう』という気持ちを大切に、遊びを制限するような禁止事項をできるかぎりつくらないことで、子どもたちが自分で決めたり、危険を判断したりできるようにしている。

#### 【フリースペースえん】

おもに学校の中に居場所を見出せない子どもや若者たちが、学校の外で多様に育ち・学ぶ場。毎日お昼ご飯を作って食べるなど暮らしをベースにしている。一日の過ごし方は、それぞれの子どもの自分のペースに合わせて、自分でプログラムを考えて活動している。子どもたちの希望に応じて、各種講座がある。※利用には登録が必要。

### 事業内容と予算

### 事業内容

#### (1) 運営管理

利用者受け入れ、施設の維持管理、視察・見学・実習生等の受け入れなど

#### (2) イベント事業等

夢パまつり、こどもゆめ横丁、初夢！新春イベント、KUJIROCK（スタジオ利用者によるライブ）、毎日がプレーパークの日（5月GW）、クリスマス、親子でもっとあそぼう会（月1回）、おはなしおはなしパーク（絵本読み聞かせ）月3回、野球・スポーツ大会（年10回程度）、スタジオ講習（月数回）、スタジオ利用、畑の日、おさがりバザール年6回、子ども運営委員会（スタジオプロジェクト・横丁会議等）ほか

#### (3) 不登校児童・生徒の居場所事業（フリースペースえん）

#### (4) スタッフ・ボランティア等研修事業

#### (5) 協働・連携事業

川崎市子ども夢パーク運営会議、夢パーク支援委員会、夢パークをつくりつづける会、世話焼き会、かわさき遊び場ネット、川崎市子ども会議、高津区地域教育会議、高津区子ども・子育てネットワーク会議、子どもの権利の日事業実行委員会、高津区子ども・子育てフェスタ、みやまえ子育てフェスタほか

#### (6) 情報発信事業

「夢パークつうしん」の発行、ホームページの作成・更新、各種情報誌等への広報ほか

事業名	事業内容	予算額（千円）
運営管理	利用者受け入れ、施設の維持管理等	76,499
イベント事業等	プレーパーク運営や、子どもの遊びに関わる運営	
スタッフ・ボランティア等研修事業	各種研修、講演会の開催	
協働・連携事業	運営協議会、子ども運営委員会等の運営	
情報発信事業	広報紙発行、ホームページ管理等	
不登校児童・生徒の居場所事業	不登校児童・生徒の受け入れ・支援等	



# 報 告 編

(平成30年度活動報告)





# I 審議会・協議会等の活動

## 1. 活動内容

### (1) 社会教育委員会議の活動

社会教育委員会議は、社会教育法第15条に基づき、川崎市社会教育委員条例により設置され、社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申のほか必要に応じて調査・研究を行う。委員は公募による市民委員2人を含む20人で構成されている。

平成30年度は、新しく委員を委嘱し生涯学習推進活動方針や川崎市の社会教育委員の職務や社会教育事業について理解を深めるとともに、今期の研究協議の視点である「学びのサイクルと市民の活動」について検討を行った。また、移転が計画されている宮前図書館・宮前市民館の充実した整備計画に向けて教育長・教育次長に要望を提出した。

### ア 審議経過

年 月 日	会議名	会 場	主な内容
平成30年			
6月1日	第1回定例会	中原市民館	指定都市社会教育連絡協議会について
8月7日	第2回定例会	高津市民館	県社会教育委員連絡協議会研修会について
9月13日	第3回定例会	中原市民館	今期の研究テーマについて
10月18日	第4回定例会	中原市民館	県社会教育委員連絡協議会地区研究会について
11月29日	第5回定例会	生涯学習プラザ	全国社会教育研究大会について、今期の研究テーマについて
12月20日	第6回定例会	高津市民館	次年度社会教育委員連絡協議会協議題について
平成31年			
1月23日	正副議長会議	高津市民館	教育委員との意見交換会について
2月15日	第7回定例会	中原市民館	社会教育委員会議専門部会報告等の取扱いについて
3月12日	第8回定例会	高津市民館	生涯学習推進活動方針について
4月3日	正副議長会議	高津市民館	今期研究の進め方について
4月24日	第9回定例会	高津市民館	指定都市社会教育委員協議会協議題への回答について
5月14日	教育委員との意見交換会	教育文化会館	社会教育委員会議の調査研究について

### イ その他

年 月 日	会議名	会 場	主な内容
平成30年			
4月20日	県社教連理事会①	かながわ県民センター	事業報告・決算、事業計画・予算、役員について
6月12日	県社教連総会	かながわ県民センター	事業報告・決算、事業計画・予算、役員について
7月6日	指定都市社会教育委員連絡協議会	川崎市	講演「社会教育委員の役割とは」
8月23日	県社教連研修会	かながわ県民センター	各都市提出の協議題に基づく協議 対談「社会教育の推進に向けて社会教育委員の果たすべき役割」
10月12日	県社教連理事会②	かながわ県民センター	実施事業、次年度事業計画
11月15日 ～16日	関東甲信越静岡研究大会	長野県長野市	記念公演、シンポジウム、分科会協議 「連携・協働による未来志向の社会教育のあり方を考える」
11月21日	県社教連地区研究会①	茅ヶ崎市	人権講和、事例報告
平成31年			
1月25日	県社教連地区研究会②	伊勢原市	人権講和、事例報告
3月18日	県社教連理事会③	かながわ県民センター	実施事業報告・中間決算、事業計画・予算案等、

## (2) 図書館専門部会の活動

川崎市立図書館の円滑な運営を図るために、川崎市社会教育委員会議図書館専門部会（第2期）を設置した。話し合いの中からテーマを選定し、「図書館における読書推進の現状と課題～読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画（第3次）を踏まえて～」として図書館の課題について取り上げている。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 30 年 6 月 13 日	中原区役所 501 会議室	1. 委嘱状交付 2. 図書館専門部会の進め方について
平成 30 年 10 月 17 日	中原図書館 多目的室	1. 報告事項 2. 図書館専門部会のテーマについて
平成 30 年 12 月 12 日	中原図書館 多目的室	1. 報告事項 2. 図書館専門部会のテーマについて
平成 31 年 3 月 8 日	中原図書館 多目的室	1. 報告事項 2. 現状と課題の整理

## (3) 社会教育委員会議 教育文化会館、市民館専門部会の活動

昭和 62 年度まで、1 審議会ですべての市の観点からの諮問事項について審議してきたが、昭和 63 年度から各館別に 7 審議会（1 館 10 人以内の委員を委嘱）が発足した。また、平成 12 年度からは公募委員の枠が設けられ、市民参画を一層推進してきた。全庁的な附属機関の見直しに伴い、平成 28 年度から各館の運営審議会を廃止し、川崎市社会教育委員会議教育文化会館専門部会、各市民館専門部会として調査研究・協議を行っている。

### 各館別活動内容

館 名	諮問の内容もしくはテーマ	開催月日
教育文化会館	川崎区におけるシニア事業について	6 月 28 日、9 月 27 日、 12 月 6 日、2 月 24 日
幸市民館	地域につながる市民館・分館に向けた課題整理	6 月 7 日、9 月 6 日、 12 月 6 日、2 月 17 日
中原市民館	中原市民館における多世代交流に向けた事業の実施	6 月 13 日、9 月 12 日、 12 月 12 日、2 月 23 日
高津市民館	外国につながる子どもの学習支援のあり方について	6 月 13 日、9 月 7 日 12 月 13 日、2 月 16 日
宮前市民館	都市型市民館のあり方について	6 月 6 日、9 月 26 日、 12 月 11 日、2 月 24 日
多摩市民館	市民館と地域の拠点との協働	6 月 20 日、9 月 5 日、 12 月 5 日、2 月 17 日
麻生市民館	地域コミュニティの活性化支援について	6 月 13 日、9 月 11 日、 12 月 11 日、2 月 24 日

## (4) 平和教育映像教材等連絡調整会議の活動

平和教育映像教材等連絡調整会議は、視聴覚センターにおける教材と作品の適正かつ公正な収集等を図るため、連絡調整を行う。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 30 年 11 月 27 日	川崎市総合教育センター 会議室	平成 29 年度教材・作品収集報告 平成 30 年度教材・作品収集計画

(5) 川崎市文化財審議会の活動

川崎市文化財審議会は、川崎市文化財保護条例(昭和34年条例第24号)に基づき、川崎市の文化財指定、認定並びに現状変更等、必要と認められた事項に関して教育委員会の諮問に応じる。委員は10人で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
平成30年6月7日	川崎市役所 第3庁舎 15階第2会議室	川崎市重要歴史記念物の保存修理に伴う現状変更について 川崎市重要歴史記念物修理及び指定に向けた調査状況等の報告 橘樹官衙遺跡群確認調査事業「影向寺遺跡第23次調査」について その他
平成30年10月22日	川崎市役所 第3庁舎 15階第2会議室	国史跡橘樹官衙遺跡群の追加指定について 国史跡橘樹官衙遺跡群整備基本計画(素案)について 旧原家住宅表門・旧原家住宅稲荷社の国登録に向けた取組について 川崎市地域文化財顕彰制度における第1回地域文化財の決定について その他
平成31年1月11日	川崎市役所 第3庁舎 15階第1会議室	川崎大師引声念仏・双盤念仏の市重要習俗技芸指定について 遊山慕仙詩碑の市指定に向けた取組状況について 国史跡橘樹官衙遺跡群における確認調査について その他

(6) 川崎市橘樹官衙遺跡群調査整備委員会の活動

川崎市橘樹官衙遺跡群調査整備委員会は、川崎市附属機関条例に基づき、史跡橘樹官衙遺跡群の調査及び保存整備等に関して教育委員会の諮問に応じる。委員は10人で構成され、調査部会および整備部会の2部会を置く。

年 月 日	会 場	主な内容
平成30年6月22日	影向寺遺跡 第23次調査現場 影向寺瑠璃光殿	第20回(平成30年度第1回)【調査部会】 ・影向寺遺跡第23次確認調査の視察 ・影向寺遺跡第23次確認調査の検討 ・国史跡橘樹官衙遺跡群の追加指定について ほか
平成30年7月13日	セレスみなみ 川崎ビル3階会議室	第21回(平成30年度第2回)【整備部会】 ・国史跡橘樹官衙遺跡群整備基本計画の概要について ・影向寺遺跡第23次調査成果について ・橘樹官衙遺跡群活用事業の実施状況について
平成30年11月30日	橘樹郡家跡 第28次調査現場 影向寺瑠璃光殿	第22回(平成30年度第3回)【調査部会】 ・橘樹郡家跡第28次確認調査の視察 ・橘樹郡家跡第28次確認調査の検討 ・国史跡橘樹官衙遺跡群の追加指定及び公有地化の予定
平成30年12月6日	橘樹郡家跡 第28次調査現場 影向寺瑠璃光殿	第23回(平成30年度第4回)【整備部会】 ・国史跡橘樹官衙遺跡群整備基本計画(素案)に関するパブリックコメントの結果について ・現在検討中の整備計画について ほか
平成31年2月4日 平成31年2月5日	影向寺遺跡第23次追加調査現場 影向寺瑠璃光殿(4日) 川崎市市民ミュージアム(5日)	第24回(平成30年度第5回)【全体会】 ・影向寺遺跡第23次追加調査(保存目的調査)成果の検討 ・国史跡橘樹官衙遺跡群整備基本計画について ・整備基本計画短期計画第1期について ・橘樹官衙遺跡群の調査成果について ・平成31年度の事業について

(7) 社会教育委員会議日本民家園専門部会の活動

平成27年7月1日より、川崎市立日本民家園協議会を廃止し、社会教育委員会議日本民家園専門部会を設置。社会教育委員会議規則に基づき、園の運営に関し意見を述べるとともに事業評価を行う。委員は10人で構成されている。

年月日	会場	主な内容
平成30年5月20日	青少年科学館 2階学習室	平成30年度実施事業計画について
平成30年7月28日	青少年科学館 2階学習室	平成31年度実施事業について
平成31年1月5日	日本民家園	園内の視察
平成31年3月30日	青少年科学館 2階学習室	平成30年度事業評価について

(8) 社会教育委員会議青少年科学館専門部会の活動

平成27年7月1日から青少年科学館運営協議会を廃止し、社会教育委員会議青少年科学館専門部会を設置。委員については、学識経験者及び市民委員、市立小・中学校長会の代表者等10人（定数10人以内）で構成されている。

年月日	会場	主な内容
平成30年7月10日	自然学習棟学習室1	事業計画、評価の見直し、平成30年度事業計画
平成30年11月2日	自然学習棟学習室1	平成30年度事業中間報告、プラネタリウム一般投影鑑賞
平成30年11月30日 12月1、2、8、9、14、 15日	科学館内外	事業視察（プラネタリウム各種投影・館内展示、収蔵庫、生田緑地観察会等教普及活動、プラネタリウムコンサート等）
平成31年3月29日	自然学習棟学習室3	平成30年度事業評価

(9) 川崎市文化芸術振興会議施設部会の活動（岡本太郎美術館）

川崎市文化芸術振興会議施設部会は、川崎市文化芸術振興条例第9条、川崎市文化芸術振興会議規則第6条に基づき、美術館等の円滑な運営を図るために設置されている。委員は学識経験者5人で構成されている。

年月日	会場	主な内容
平成30年9月21日	岡本太郎美術館	平成30年度事業経過・予定について 平成31年度事業予定について
平成31年3月5日	岡本太郎美術館	平成30年度事業報告について 平成31年度事業予定について

(10) 大山街道ふるさと館運営懇談会

平成 27 年度までは、大山街道ふるさと館条例に基づく運営協議会が設置されていたが、条例改正に伴い、引き続き地域の関係団体等からふるさと館の運営管理等について意見を伺い、ふるさと館の管理運営の充実につなげていくために、運営懇談会を設置・開催している。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 30 年 7 月 25 日	大山街道ふるさと館 イベントホール	平成 29 年度事業報告について 平成 30 年度事業計画について
平成 31 年 3 月 14 日	大山街道ふるさと館 イベントホール	平成 30 年度事業実施状況について 平成 31 年度事業計画（案）について

(11) 社会教育委員会議有馬・野川生涯学習支援施設専門部会の活動

社会教育委員会議有馬・野川生涯学習支援施設専門部会は、社会教育委員会議規則に基づき、施設の運営について調査審議するため設置され、委員は 8 人で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 30 年 7 月 6 日	有馬・野川生涯学習支 援施設グループ室 1・2	平成 29 年度事業・収支決算報告及び自己評価について 平成 30 年度事業計画・収支計画について
平成 30 年 11 月 20 日	有馬・野川生涯学習支 援施設グループ室 1・2	平成 30 年度上半期の利用状況及び事業報告について
平成 31 年 3 月 12 日	有馬・野川生涯学習支 援施設グループ室 1・2	平成 30 年度事業報告（案） 平成 31 年度事業計画（案）について

(12) スポーツ推進審議会の活動

スポーツ推進審議会は、スポーツ基本法第 31 条の規定により、スポーツ推進審議会条例及び同条例施行規則に基づき設置される附属機関で、スポーツの推進に関する重要な事項について調査審議する。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 30 年 7 月 5 日	川崎市役所 第 4 庁舎	・会長・副会長の選出 ・川崎市スポーツ推進計画（改定版）について ・第 4 期までの審議内容について ・東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた取組について ・平成 30 年度スポーツ事業計画
平成 30 年 11 月 12 日	川崎市役所 第 3 庁舎	・平成 29 年度スポーツ関係事業 実施状況 ・公共スポーツ環境の今後の検討について（案） ・中学校における部活動指導員について ・東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた取組について ・平成 30 年度上半期スポーツ事業報告
平成 31 年 3 月 20 日	川崎市役所 第 3 庁舎	・スポーツ団体に対する補助金の交付について ・スポーツ関係の主な取組について ・東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた取組について ・平成 30 年度スポーツ事業報告

(13) 社会教育委員会議 青少年教育施設専門部会活動

社会教育委員会議規則に基づき、青少年の家、八ヶ岳少年自然の家、黒川青少年野外活動センター及び子ども夢パークの円滑な運営を図るため、施設における各種事業の企画実施について、調査審議している。委員は15人以内をもって組織している。

開催月日	館名	主な内容
平成31年2月12日	青少年の家	・青少年の家施設見学、平成31年度事業計画案について

## 2. 審議会・協議会等委員名簿

### (1) 社会教育委員 ◎議長 ○副議長

氏名	役職名	氏名	役職名
亀田 亮一	川崎市立真福寺小学校長 (小学校長会)	新井 久三	川崎市青少年育成連盟理事長
榎原 真也	川崎市立西生田中学校長 (中学校長会)	宮越 隆夫	川崎市地域教育会議推進協議会 会長
高井 健次	川崎市立川崎高等学校長 (高等学校校長会)	岡本 幹彦	市民委員
影山 博史	川崎市PTA連絡協議会会長	吉無田 ひろみ	市民委員
嶋田 和明	川崎市教職員組合執行委員長	有北 いくこ	NPO法人 ままとんきっず代表
城谷 護	川崎市総合文化団体連絡会理事	○奥平 亨	株式会社 絵本ナビ 取締役
丹野 典和	公益財団法人 川崎市スポーツ協会 事務局長	◎上田 幸夫	日本体育大学体育学部教授
神本 一枝	川崎市地域女性連絡協議会理事長	平川 景子	明治大学文学部教授
保坂 政一	中原区町内会連合会副会長	金 宝藍	地域コミュニティ・市民活動研究者
町田 順文	公益社団法人 川崎市幼稚園協会	西山 拓	認定NPO法人 かわさき市民アカデミー事務職員

### (2) 市立図書館協議会委員 ◎会長 ○副会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎青柳 英治	明治大学文学部専任教授	鈴木 穆	川崎市総合文化団体連合会
○吉田 武	川崎郷土史研究会会長	吉葉 清子	市民委員
平木 薫	川崎市立宮前平小学校長	渡部 康夫	市民委員
田中 真理子	川崎市立宮崎中学校校長	千 錫烈	関東学院大学社会学部現代社会学科 准教授
西田 展子	野川中学校PTA連絡協議会副会長	渡邊 由紀江	柿生小学校、麻生図書館読み聞かせボ ランティア

(3) 教育文化会館・市民館専門部会委員 ◎会長 ○副会長

	氏名	役職名		氏名	役職名
教育文化会館	◎山澤 和子	日本女子大学客員准教授	高津市民館	笹子 まさえ	特定非営利活動法人 アクト川崎事務局長
	○村社 一夫	教育文化会館 サークル連絡会 会長		松崎 キヨエ	高津区全町内会連合自治会 理事
	山本 洋子	川崎市地域女性連絡協議会理事		齋野 保史	川崎市立東高津小学校校長
	和泉田 政徳	川崎市立川崎高等学校附属 中学校校長		田村 富彦	高津区文化協会理事・事務局長
	平川 悦子	川崎区文化協会事務局長		◎迎 スミ子	前川崎市男女共同参画センタ ー館長
	中嶋 由利子	川崎区地域教育会議副議長		◎川西 和子	調査モデレーター
	飯塚 昭子	川崎区PTA協議会副会長		○井上 陽子	菅生分館利用者懇談会代表
	杉山 麻由美	市民委員		藤生 豊	川崎市立野川小学校校長
幸市民館	◎大塚 謙一郎	幸区地域教育会議議長	宮前市民館	中村 布佐子	宮前文化協会副会長
	○片岡 了	明治大学兼任講師		江幡 政吉	宮前区民生委員児童委員協議 会会計
	青木 由秋	川崎市立南河原小学校校長		大津 三郎	菅生ヶ丘自治会自治会長
	遊佐 栄津子	幸区PTA協議会前会計監査		近江 弓子	市民委員
	酒井 清	幸区文化協会監査		尾崎 陽子	宮前区PTA協議会副会長
	矢木 秀子	幸サークル連絡会会長		齊藤 潤	多摩区地域教育会議副議長
	中島 由貴	市民委員		○小澤 章子	たま学習サークル連絡会会長
	伊藤 俊州	女躰神社幼稚園主事		山崎 恵子	川崎市立中野島小学校
中原市民館	◎山田 雅太	公益財団法人川崎市生涯学習財 団理事長	多摩市民館	吉田 紀代子	多摩区社会福祉協議会理事
	○山本 順子	中原市民館サークル連絡会庶務 担当		山本 勇樹	多摩区PTA協議会副会長
	志村 辰也	川崎市立東住吉小学校校長		倉本 明	多摩区町会連合会常任理事
	梶川 明美	中原区文化協会理事		吉良 幸子	市民委員
	松倉 キミ子	中原区町内会連絡協議会 今井上町町内会会長		◎大下 勝巳	NPO法人かわさき創造 プロジェクト理事
	滝沢 甲子男	中原区子ども会連合会副会長		◎井上 俊夫	麻生区地域教育会議副議長
	福井 巖	市民委員		○橋本 周	麻生区文化協会総務
	守屋 由香	中原区PTA協議会副会長		永野 直樹	川崎市立王禅寺中央中学校校 長
高津市民館	角田 仁	高津区地域教育会議議長	麻生市民館	高橋 慶子	麻生区町会連合会副会長
	○山本 多央子	高津区PTA連絡協議会副会長		伊藤 悦子	麻生区PTA協議会副会長
	仙北谷 力	公募委員		杉森 正男	麻生市民館サークル連絡会会 長
	遠藤 昌宏	下作延小学校PTA会長		岩本 陽児	和光大学教授
			三上 由加利	市民委員	

(4) 平和教育映像教材等連絡調整会議有識者・出席者

氏名	役職名	氏名	役職名
小宮 志奈乃	川崎市地域女性連絡協議会 理事	長谷川 雅之	菅生中学校長（中学校校長会）
田中 剛	教職員代表 住吉中学校教諭	小栗 浩	中原区役所生涯学習支援課 社会教育振興係長
有北 いくこ	川崎市社会教育委員会議 委員	暉峻 僚三	川崎市平和館 専門調査員



中村 ノーマン	多文化活動連絡協議会代表	笛木 拓也	人権・共生教育担当課長補佐
中山 洋一	田島小学校校長（小学校校長会）		

(5) 川崎市文化財審議会委員 ◎会長 ○副会長

氏名	専門分野・所属・役職	氏名	専門分野・所属・役職
◎相澤 正彦	美術工芸（絵画） 成城大学文芸学部教授	○吉良 芳恵	歴史 日本女子大学名誉教授
大野 敏	建築史 横浜国立大学都市科学部教授	薄井 和男	美術工芸（彫刻） 神奈川県立歴史博物館館長
倉本 宣	天然記念物 明治大学農学部教授	関沢 まゆみ	民俗 国立歴史民俗博物館教授
中野 達哉	歴史 駒澤大学文学部教授	星野 玲子	保存科学 鶴見大学文学部准教授
八木橋 伸浩	民俗 玉川大学リベラルアーツ学部教授	御堂島 正	考古学 大正大学文学部教授

(6) 川崎市橘樹官衙遺跡群調査整備委員会 ◎委員長 ○副委員長

氏名	所属・役職	氏名	役職名
◎佐藤 信	大学共同利用機関法人 人間文化機構理事	○田尾 誠敏	東海大学非常勤講師
大橋 泰夫	島根大学法文学部教授	大上 周三	元神奈川県教育委員会課長代理
小澤 毅	三重大学人文学部教授	御堂島 正	大正大学文学部教授
倉本 宣	明治大学農学部教授	鹿野 陽子	岐阜県立国際園芸アカデミー 客員教授
箱崎 和久	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所都城発掘調査部 遺構研究室長	松田 陽	東京大学大学院 人文社会学系研究科准教授

(7) 社会教育委員会議日本民家園専門部会 ◎会長 ○副会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎菅野 和郎	(博物館学) 玉川大学教授	高橋 正明	川崎市立平中学校校長
○大野 敏	(建築史) 横浜国立大学教授	佐川 昌広	川崎市立平間小学校校長
石野 律子	(民俗学) 神奈川大学 日本常民文化研究所客員研究員	布野 俊一	炉端の会会長
近藤 光雄	(建造物保存修理) 文化財建造物保存技術協会技術 監査役	渡邊 正和	市民委員
牧田 伸子	NPO 法人ままとんきつず理事	井口 かおる	市民委員

## (8) 社会教育委員会議青少年科学館専門部会委員 ◎会長 ○副会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎渡邊 敬三	市民委員	山上 明	東海大学 名誉教授（動物生態学）
○岩切 貴乃	東芝未来科学館館長	瀬能 宏	県立生命の星・地球博物館 学芸部長（魚類分類学）
網屋 直昭	中学校教育研究会理科部会 副部長（川崎市立南生田中学校 校長）	洞口 俊博	国立科学博物館 理工学研究部理化学 グループ研究主幹（天文学）
滝澤 真一	小学校理科教育研究会 会長（川崎市立玉川小学校校長）	川島 逸郎	日本トンボ学会編集委員 （昆虫学）
眞壁 総子	特定非営利活動法人ままとんき っず理事	服部 公俊	市民委員

## (9) 川崎市文化芸術振興会議施設部会（岡本太郎美術館） ◎部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎勅使河原 純	美術評論家	光田 由里	D I C川村記念美術館学芸課長
杉浦 幸子	武蔵野美術大学芸術文化学科教授	室井 絵里	インディペンデントキュレーター
藤島 俊會	美術評論家		

## (10) 大山街道ふるさと館運営懇談会委員及びアドバイザー

委員氏名	役職名	アドバイザー氏名	役職名
河西 良則	高津区全町内会連合会理事	望月 一樹	神奈川県立歴史博物館学芸部長
小林 しのぶ	大山街道アクションフォーラム運営委員会 副委員長	横溝 義雄	高津区役所まちづくり推進部総務課
高木 朗	川崎市立高津小学校校長	川辺 清三	高津区社会福祉協議会 第1地区社会福祉協議会会長
山本 喜美枝	高津区文化協会理事		

## (11) 社会教育委員会議有馬・野川生涯学習支援施設専門部会委員 ◎部会長 ○副部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎小倉 敬子	公益財団法人 かわさき市民活動センター理事長	山田 桂	鷺沼町会企画担当理事
○生駒 みを	有限会社 コミュニティサポートネット代表	津田 知充	宮前区第一地区社会福祉協議会会長
伊藤 裕見子	川崎市立有馬小学校校長	永野 勝	市民委員
高倉 昭彦	川崎市立有馬中学校校長	鴨志田 由美	市民委員

## (12) スポーツ推進審議会委員 ◎会長 ○副会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎齋藤 実	学校法人専修大学経営学部教授	小野 隆美	公益財団法人川崎市スポーツ協会専務理事
○菊地 正	川崎市総合型地域スポーツクラブ育成連絡協議会会長	古橋 芳江	川崎市レクリエーション連盟役員
清水 紀宏	筑波大学体育系教授	上西園 紀年	川崎市スポーツ推進委員連絡協議会会長
松澤 淳子	早稲田大学スポーツビジネス研究所 招聘研究所研究員 早稲田大学スポーツ科学部非常勤講師	横島 正志	川崎市障害者スポーツ協会事務局長
國島 友之	公益社団法人川崎市医師会理事	江原 和人	市民委員
中山 紳一	川崎商工会議所副会頭	小林 房雄	市民委員
鶴見 悦子	川崎市立小学校体育研究会監事 (川崎市立西梶ヶ谷小学校校長)	曲木 絵里	市民委員
大内 孝二	川崎中学校体育連盟副会長 (川崎市立宮内中学校校長)		

## (13) 川崎市社会教育委員会議青少年教育施設専門部会委員 ◎部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
岩本 陽児	和光大学現代人間学部心理教育学 科教授	芳賀 寛	市民委員
◎小笠原 茂春	一般社団法人川崎市子ども会連盟 副連盟長(中原)	原田 尚幸	和光大学現代人間学部人間科学科教授
小川 としこ	ガールスカウト川崎市連絡会会長	番匠 一雅	田園調布学園大学子ども未来学部子 ども未来学科准教授
小山 新生	日本ボーイスカウト川崎地区協議 会地区協議会長	谷島 義雄	一般社団法人川崎市子ども会連盟副 連盟長(宮前)
富増 孝之	川崎市枳形中学校長	長井 典子	川崎市日吉小学校長

## Ⅱ 平成 30 年度事業の評価と課題

### 1. 生涯学習推進課

#### (1) 生涯学習の基盤整備

##### ア 生涯学習推進会議

各区において生涯学習支援課の主管により生涯学習推進会議が開催され、市民の学習や活動に関わる様々な部署の情報交換等が進んだ。区ごとに、生涯学習に関する研修会の実施、施設間の連携推進、区の人材育成計画の策定など、特色ある活動が進められている。

##### イ 市内大学等高等教育機関との連携

市民への生涯学習支援の方策として、行政機関と市内大学等高等教育機関、また市内大学等高等教育機関相互の連携を推進するために「川崎市生涯学習大学等高等教育機関連絡会議」を開催し、8 大学・1 専門学校と 44 の市民向け事業を実施した。

連絡会議構成 川崎市内等 12 大学、専門学校代表 3 校、市民文化局、教育文化会館・市民館代表、川崎市生涯学習財団

連絡会議開催日 平成 30 年 8 月 27 日、平成 31 年 3 月 20 日

##### ウ 施設整備・計画・調査・研究等

- ・市民館と図書館の民間活力の適正な活用方法については、教育委員会事務局職員による検討委員会を立ち上げ、現状把握、課題整理等を行った。
- ・社会教育委員会では「学びのサイクルと市民の活動」を視점에据え、協議がすすめられた。

##### エ 学校施設の有効活用

昭和 39 年から子どもの安全な遊び場の確保を目的に始まった学校施設開放事業(学校施設有効活用事業)であるが、近年は成人、高齢者等、様々な地域市民による生涯学習や市民活動の場として学校施設を有効活用していくことが求められている。

学校施設有効活用事業は、各学校に設置された学校施設開放運営委員会にその運営を委託し、校庭、体育館、特別教室の開放を行っている。また、夜間校庭開放の受付・調整等については、各市民館等が行っている。

学校図書館の有効活用については、平成 17 年度から生涯学習推進課が所管課となり、市内学校図書館の開放及び図書の閲覧提供のサービスから、図書の貸出を含むサービスへ移行を図りながら実施をしてきた。

平成 30 年度は、図書の閲覧及び貸出のサービスを 10 校で実施した。

また、社会教育施設に準ずる機能・規模をもつ土橋小学校多目的ホール、犬蔵中学校格技室、生田中学校特別創作活動センター(平成 18 年度までは川崎市青少年創作センター)、はるひ野黒川地域交流センター(平成 30 年度から)の 4 つの学校施設を特別開放施設とし、有料で市民に広く開放を行っている。

さらに、受益者負担の適正化のため、平成 26 年 1 月より体育館の開放において使用料を導入している。

学校施設有効活用事業の今後については、学校施設を市民の共有財産として、より多くの市民が幅広くかつ公平に学校施設を有効活用できるよう、推進していく必要がある。

#### (2) 生涯学習情報の収集・提供、学習相談への対応

平成 5 年から運用を開始した生涯学習情報システムを、平成 11 年度に「ふれあいネット(公共施設利用予約システム)」と統合し、現在は生涯学習財団のホームページ「かわさきの生涯学習情報」で情報検索することが可能となっている。

データの入力業務を生涯学習財団へ業務委託し、生涯学習財団の所有する豊富な人材情報や学習相談のノウハウを最大限に活用しながら、生涯学習情報の収集・提供事業を行っている。

平成 30 年度生涯学習情報収集・提供事業業務報告

項 目	合 計
指導者・人材登録件数	203 件
団体・グループ登録件数	216 件
相談件数	52 件
ホームページ情報更新回数	891 回
ホームページ閲覧件数	59,313 件
講座イベント入力件数	1,892 件

平成 30 年度 各登録件数等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
指導者・人材登録累計	187	188	189	193	196	196
団体・グループ登録数累計	188	188	189	190	190	192
相談件数	2	2	6	4	9	2
ホームページ情報更新回数	55	50	72	62	58	46
ホームページ閲覧件数	4,615	5,050	5,180	5,020	4,771	4,168
講座イベント入力件数累計	188	234	412	559	720	873
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指導者・人材登録累計	196	198	200	200	202	203
団体・グループ登録数累計	197	197	200	202	206	216
相談件数	7	5	4	4	2	7
ホームページ情報更新回数	90	101	64	64	140	89
ホームページ閲覧件数	5,012	4,972	4,239	5,786	5,448	5,044
講座イベント入力件数累計	1,097	1,275	1,436	1,585	1,766	1,892

(3) 市民学習・市民活動等支援事業の充実

教育文化会館・市民館・分館を中心に、市民の自主的な学習・活動の充実を図るため、3つの「基本方針」と6つの「事業の柱」に基づき、社会教育事業を推進した。

今後、市民自主学級・市民自主企画事業等、市民参画・協働を図る事業をさらに充実させていくために、事業実施方法の見直しや職員の研修、学習情報提供、相談業務の充実が課題となっている。

(4) 人権教育推進事業の充実

共生のまちづくりに向けて市民館で実施している識字学習活動や障がい者社会参加活動等の事業の充実のために、関係機関と連携した協議の場や、事業に携わるボランティアの交流や研修の場を開設した。

ア 地域日本語連絡会 12回(月1回 定例会)

市内の識字・日本語学習活動に携わるボランティアや職員の情報・意見交換の場として実施した。ボランティアが中心となって運営を進める形が定着している。

イ 第23回地域日本語ネットワークのつどい

「地域に暮らす外国人の今～日本語学級に望まれること～」

日 時：平成30年11月24日(土) 会 場：教育文化会館 第1・2・3学習室

参加者：ボランティア、職員等 計60人

ウ 識字ボランティア研修

各館の活動状況に応じて、それぞれ入門研修及びブラッシュアップ研修を行った。

エ 障がい者ボランティア研修

障がい者の社会参加を進める観点から、「障がい者社会参加活動」に参加するボランティアの人権意識の向上、活動のあり方を考える機会として、単館または複数館合同による「障がい者ボランティア研修」を実施している。

平成30年度は全館合同により実施し、ボランティアと職員がともに学ぶ機会とした。

オ 男女平等推進

男女平等の推進に向けては、地域女性団体の自主的な活動を支援するとともに、川崎市男女平等推進行動計画などの動きとあわせて、関係局・機関・団体との連携強化を進めている。平成23年度から、男女共同参画センター

(すくらむ21)との連携を進めている。

(5) 家庭教育推進事業

子育てに関する身近な地域での学びの場の提供と子育て情報の収集・提供により家庭の教育力向上を図ることを目的に、市立小中学校のPTAや区のPTA協議会等で家庭教育学級を実施する際に講師派遣等の支援を行うとともに、各区において子育て広場の開設や、家庭教育に関する講演会などを行った。

今後は、区役所等関係機関や地域の子育て支援グループはもちろん、大学や企業等とも幅広く連携しながら、より参加しやすい家庭教育支援の場づくりを進め、地域全体での支援事業を展開していくことが求められている。

(6) 社会教育関係団体活動促進

ア 川崎市PTA連絡協議会

子どもたちを取り巻く様々な課題解決や教育環境の改善に向けて、主体的なPTA活動を推進するとともに、会員誰もが積極的に参加できるような雰囲気醸成に向け、その組織・運営のあり方や実施事業について適宜指導・助言を行った。今後は、共働き家庭の増加などのPTA活動の厳しい周辺状況も勘案しながら、さらに支援を強化していく必要がある。

イ 神奈川県下市立高等学校PTA連絡協議会

横浜・横須賀・川崎の市立高等学校PTAで構成する協議会の研修支援を行った。

ウ 女性団体（川崎市地域女性連絡協議会）

女性の地位向上や社会参加促進等をめざして行われる様々な事業実施、研究活動等に対して助成・支援を行った。今後の課題としては、基盤となる役員体制の強化、会員数の拡大などのほか、様々な事業展開の中で組織としての有効性をいかに実践に活かしていくかが問われている。

(7) 地域教育活動の推進

51 中学校区及び7行政区において、「教育を語るつどい」・「子ども会議」の実施に加えて、学校支援や世代間交流、さらには地域の安全・安心に向けた取組など、各地域の実情と特性に応じた活動が積極的に展開された。

中学校区地域教育会議は家庭・学校・地域が連携して学校の支援、地域の子育て支援を行う組織であり、行政区地域教育会議は中学校区地域教育会議の支援と連携、地域における教育行政への意見反映、行政との協働を推進する組織として位置付けられる。今後は、地域教育会議のこれまでの成果と活動を踏まえ、コミュニティスクールの拡充の動きに合わせて、川崎らしい地域学校協働本部の在り方を考えていく必要がある。

また、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを行う文部科学省の地域学校協働活動として、7区に学校支援センターを設置し、地域人材による学校支援活動を推進した。

(8) 子どもの参加意見表明の場の拡充

「川崎市子どもの権利に関する条例」にもとづき、子どもの参加・意見表明の場としての第17期川崎市子ども会議を開催した。10人の子ども委員が26回の会議に参加し、諸活動を展開した。3月には市長へ一年間の活動報告を行った。また、各7行政区、51中学校区の子ども会議もそれぞれ市民館や学校などを会場にして会議、イベントや地域での活動などを行った。

12月に「かわさき子どもの権利の日のつどい」に、川崎市子ども会議および2つの行政区子ども会議が参加し各自の活動の紹介を行った。どの子ども会議も、川崎市をさらによりよい町にするために日頃話し合っている内容や大切さを伝える機会とした。1月に行われた「かわさき子ども集会」、各子ども会議の一年間の活動報告と、「あなたの理想の川崎は？」をテーマとしたフリートークなどを実施した。

(9) 地域の寺子屋事業の推進

地域ぐるみで子どもの教育、学習をサポートする仕組みづくりとして「地域の寺子屋」を市内47ヶ所へ拡充した。各寺子屋で平日週1回放課後の学習支援、土曜日等月1回の体験活動・世代間交流を行った。全小中学校への寺子屋の拡充に向けて、寺子屋先生やコーディネーターなど、寺子屋の活動を担う人材の確保が必要である。

## (10) 社会教育職員研修

研修名	対象	回数	内容
初任者研修	社会教育職員（新任・未経験）	6回	社会教育初任者として必要な基本的知識や実践的能力を養う 158人
指導・経営研修	社会教育職員（主任～課長・施設長）	1回	職場をまとめ、指導・補佐する職員や施設を経営する職員として必要な能力を養う 21人
生涯学習研修	社会教育職員・学校教職員・市民	1回	生涯学習・学社融合に関する基本的な知識や実践的能力を養う 40人
人権尊重研修	社会教育職員・学校教職員・市民	2回	人権に関する知識や感性を獲得し、基本的・実践的能力を養う 31人
課題研修	社会教育職員・学校教職員・市民	4回	社会教育における様々な課題について問題意識・専門性を高める 69人
自主グループ研修 (2グループ)	社会教育職員（原則として社会教育職務経験2年以上）	23回	社会教育職員がその専門的能力の向上を図るための自主的研修を支援する 122人
市民館基礎Ⅰ研修	教育文化会館・市民館職員 (新任・未経験)	6回	市民館の役割や課題を理解し、基本的な業務に必要な実践的能力を養う 61人
市民館基礎Ⅱ研修	教育文化会館・市民館職員 (事業担当2年目)	5回	市民館の役割や課題を理解し、基本的な業務に必要な実践的能力を養う 46人
図書館職員研修	図書館職員・学校図書館関係職員	5回	図書館の役割や課題を理解し、基本的な業務に必要な実践的能力を養う 63人
博物館職員研修	博物館職員・学校教職員・市民	1回	博物館の役割や今日的課題を学び、業務に必要な実践的能力を養う 18人
研修報告会	社会教育職員・社会教育関係委員他	1回	自主グループ研修の成果を発表し共有する 33人

昨今の人事異動で、社会教育初任者が増えている傾向にあり、様々な施設の職員間の情報交流時間を多く取り入れ、これからの業務などで連携が取れるように心がけた。

また、経験を積んだ職員を対象とし相互学習型の研修である自主グループ研修のテーマ設定については、振興部会の協力を得て設定せざるを得なかった。そのような中でも、業務に直接つながる内容で、2つのグループが立ち上がり、業務に直接つながる内容で、「市民自主学級・市民自主企画事業実施グループとの関係づくり・役割分担について」「普段市民館を利用しない市民へのアプローチ方法について」をテーマに、市民自主学級・市民自主企画事業「Q&A集」「学習計画書など資料集」リーフレット「わたしのまちの市民館」「教文・市民館・分館施設・事業紹介」市民館紹介ムービー4本を成果物としてあげることができた。

さらに、「社会教育の事業評価」について、文科省の職員から「障がい者政策の方向」、また、「出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部改正」について等、法律の改正などを学ぶ研修を取り入れた。施設・分野それぞれの課題解決につながる研修が実施できた。各研修の詳細については「社会教育職員研修報告書（川崎市社会教育情報 第32号）」に掲載している。

また、職員の専門性を高めるために、社会教育主事講習等の国や県等が開催する研修会に職員を派遣した。

## ア 資格取得研修への派遣

- ・鶴見大学 図書館司書・司書補講習（2人）
- ・国立教育政策研究所 図書館司書専門講座（1人）

## イ 神奈川県教育委員会が実施する研修への派遣他

- ・生涯学習指導者研修「公民館担当者コース」（1人）

## ウ 事業担当者会議の開催

識字学習活動、障がい者社会参加学習活動、平和・

人権学習、男女平等推進学習、家庭・地域教育学級、保育関係事業、家庭教育推進事業・PTA活動研修、市民自主事業等、学習情報提供・学習相談事業・広報、市民エンパワーメント研修、シニアの社会参加支援事業

## 2. 文化財課

### (1) 「川崎市文化財保護活用計画」に基づく取組の推進

市内の歴史・文化資源である文化財を生かした魅力あるまちづくりを推進するために策定した川崎市文化財保護活用計画に基づき「川崎市文化財保護活用計画推進会議」を開催し、関係部局間の情報共有を行った。また、平成 29 年度から運用している「川崎市地域文化財顕彰制度」に基づき、第 1 回地域文化財として 63 件を決定し、顕彰した。

また、平成 28 年度に創設した文化財ボランティア登録制度に基づき、登録ボランティアの協力を得て、指定文化財等現地特別公開等の活用事業を実施するとともに、第 2 期文化財ボランティア養成講座（3 年目）を開始し、文化財の保存活用を担う市民ボランティアを育成した。

### (2) 文化財の調査

市域の文化財に関する調査を実施している。平成 30 年度は、保存状況調査（彫刻・絵画）と市内民俗調査で計 3 人の文化財調査員が調査を行ったほか、川崎市域古文書所在調査団に委託し、多摩区の 1 ヶ所と麻生区の 1 ヶ所で古文書所在確認調査を行った。

建築行為及び開発行為等に伴う埋蔵文化財の照会・協議については、事前照会・相談業務約 3,618 件、届出 313 件であった。その内、試掘・確認調査を実施したもの 79 件、さらに本調査となったものが 4 件あった。本調査では、早野聖地公園整備事業に伴う早野上ノ原遺跡の発掘調査、橘樹官衙遺跡群の内容確認調査 4 件、塚越古墳の内容確認調査 1 件を行った。さらに、高津区蟹ヶ谷にある蟹ヶ谷古墳群の内容確認調査 1 件を行った。

### (3) 文化財の指定

平成 30 年度には、北条家虎朱印状 2 通、川崎大師引声念仏・双盤念仏を市の指定にした。

また、国史跡橘樹官衙遺跡群は、平成 30 年 10 月 15 日及び平成 31 年 2 月 26 日に追加指定を受け、史跡範囲が合計 16,525.08 m<sup>2</sup>になった。

### (4) 指定文化財の保存修理・史跡整備等

指定文化財を良好な状態で保存し、後世に伝えるため、平成 30 年度は木造不動明王及び二童子像保存修理事業、木造四天立像のうち広目天立像保存修理事業、安藤家長屋門保存修理事業、影向寺薬師堂防犯カメラ設置事業及び菅獅子舞保存会のこども教室事業に補助金を交付した。

国史跡橘樹官衙遺跡群については、今後の保存整備・活用における基本方針を定めた「国史跡橘樹官衙遺跡群整備基本計画」を策定した。

### (5) 文化財の普及啓発

教育委員会では、平成 2 年度から所有者の協力を得て、指定文化財等現地特別公開事業を実施している。平成 30 年度は、長念寺の文化財の公開を行った。また、関連講座を企画し、40 名の参加があった。

史跡・埋蔵文化財の調査成果や内容を市民が広く活用する機会を提供するため、様々な普及活動を実施した。史跡橘樹官衙遺跡群（平成 27 年 3 月 10 日指定）については、影向寺遺跡第 23 次確認調査現地見学会・橘樹郡家跡第 28 次確認調査現地見学会や史跡めぐりを開催し、史跡の認知度向上に努めた。埋蔵文化財活用事業としては、早野上ノ原遺跡と蟹ヶ谷古墳群において現地見学会を実施したほか、学校への出前授業や、親子向けの発掘調査体験講座など地域の歴史を学ぶ機会を提供した。

文化財調査・研究の成果を『文化財調査集録』第 53 集として刊行した。

文化庁・川崎市市民ミュージアム主催の展覧会「発掘された日本列島 2018」に共催として係わり、地域展「川崎の古代仏教文化」の企画・展示や展示解説を行った。

### (6) 地名資料室の活動

地名に関する図書・地図等を収集保存、公開する施設として、平成 8 年に高津区の「てくのかわさき」4 階に設置された。地名に関する蔵書数は 6 万点以上、全国郡誌も 300 点を超える。地名散歩や地名塾といっ



た公開講座に加え、小中学生を主な対象に「シールで学ぶ川崎の地名」事業・夏休み宿題相談を実施した。

### 3. 図書館・図書館分館

#### (1) 図書館利用

平成30年度の図書館全体の個人貸出冊数合計は、650万冊（前年度比約2%減）と減少したが、10年連続で600万冊を超えている。貸出人数についても2%減の277万人となったが、登録人数は合計で3万4千人増加し、川崎市の年間人口増加数1万2千人より多く、新規登録者の増加は続いている。ただし平成30年度に市立図書館を利用した実人数についてはやや減少傾向にあり、市立図書館全体では17万6千人（同約2%減）となった。

予約受付冊数は187万冊（同1.5%減）となり、予約・回送冊数も260万冊と2.3%減ではあるが、それでも市立図書館全蔵書数の1.3倍以上の資料が各館を巡っていることとなり、効率的、合理的に回転して利用されている状況を示している。

団体貸出の状況については前年度とほぼ変わらず、231団体に、33,246冊の貸出を行った。

なお、数値の全体的な減少については、平成30年度に図書館システム機器の更新のため、全館で長期休館を行ったことも影響していると考えられる。

#### (2) 市民の旺盛な資料・情報利用の意欲と関心の広さ

市立図書館のホームページはアクセシビリティにより対応できるように、平成31年3月にリニューアルを行った。平成30年度のホームページのアクセス件数は1,012万件（前年度比約18.3%増）で初めて1,000万件を突破した。資料検索ページへのアクセスは、332万件（同7%減）であったが、ホームページからの情報利用が資料検索にとどまらず、図書館イベント情報など幅広く活用されていることが読み取れる。

現在はインターネットを通じて情報を得る状況が定着しつつあり、図書館ホームページからの情報提供は重要となっている。各館で実施している特集コーナーの情報などは、市民生活における調べものや調査研究的な用途・ニーズに対応できる図書館の特性を生かした情報提供となっている。個人の読書だけでなく、市民や地域の課題解決に役立つという役割が増え、それに見合った図書館のあり方がより一層求められている。

#### (3) ICT化・デジタル化によるサービスの向上と図書館管理運営の効率化

川崎市立図書館ではICT推進を重要施策の一つとして取り組んでおり、中原図書館では、平成25年4月の移転に伴い自動書庫、自動貸出機、自動予約棚、BDS（無断持ち出し防止装置）等を設置した。同年9月には、地区図書館全館にも自動貸出機やBDSを導入してサービス向上を図った。

自動貸出機の利用率は、自動予約棚のある中原図書館では80%以上の利用となっているほか、川崎・幸図書館においても35%以上の利用率があった。その他の館でも概ね25%前後の利用があり昨年度より利用率は高くなっている。今後もICT化の推進により図書館運営の効率化を図っていく。

平成30年9月には、全館のシステム機器の更新を行い、中原図書館は3週間、他館は2週間休館した。

また、平成30年3月のスマートフォン専用ホームページの開設に続き、平成31年3月には図書館ホームページの全面リニューアルを行い、求める情報によりアクセスしやすい環境整備を行った。

この他、図書館資料のデジタルアーカイブ化などにも取り組んでおり、郷土関係資料を中心に一部の資料についてはホームページに掲載し広く利用に供している。

今後も資料デジタル化を推進するとともに、さらなる活用を図っていく。

#### (4) 「読書のまち・かわさき」の積極的な展開

平成20年度から「読書のまち・かわさき」事業の取組が一層広範になり、市立小中学校、大学、議会図書室、J1川崎フロンターレ、区役所、県立川崎図書館、商工会議所等との連携業務、図書のリユース、各種市民団体・機関等との連携等を積極的に展開している。

平成30年3月には「第3次読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画」が策定され、計画に基づく取組を推進している。

市立小中学校との連携については、小中学校全校及び特別支援学校図書館が図書館総合システムにより運用されているほか、授業支援（関係資料の収集・提供）、調べもの学習、図書館見学、職業体験等の受入も積極的に実施している。さらに学校から要望の多いテーマに沿った資料をあらかじめ選書し、テーマごとにセットにした「授業支援図書セット」の学校への団体貸出も行っている。

また総括学校司書、ボランティア研修への協力など、「読書のまち・かわさき」事業の推進のため、学校と市立図書館の連携を深めている。毎年各区で実施する学社連携会議においても、区内学校図書館への市立図書館の参画、連携強化が求められており、学校との協働をさらに深めていく必要がある。

川崎フロンターレとの連携事業は、今年度も「川崎フロンターレと本を読もう！」事業を関係団体、関係部署と協力して実施した。読書啓発リーフレット『キックオフ！“読書のまち かわさき” vol.10』や特製しおりの発行・配布、各館でのフロンターレコーナーの設置等を引き続き行った。さらに、多摩区役所において、「フロンターレ選手と本を楽しもう！」を開催し、絵本の読み聞かせやリフティングの披露など、川崎フロンターレと図書館による読書普及の連携事業を積極的に展開した。

平成30年度の読書普及講演会は、10月に中原市民館において、「木村草太流 本とのつきあい方」と題し、憲法学者の木村草太氏による講演会を開催した。

大学連携については、これまでに協定を結んだ専修大学図書館、明治大学図書館、和光大学附属梅根記念図書・情報館、日本女子大学西生田図書館、日本映画大学と連携事業を推進した。その他、昭和音楽大学とも連携推進した。

他都市との利用協定については、稲城市、狛江市、町田市に続き平成29年2月から横浜市も利用できるようになった。利用協定締結後の実績としては、2,029人の川崎市民が横浜市に登録し、約1万7千冊の利用があった（横浜市調べ）。今後も川崎市立図書館における横浜市民の利用状況の増などにも注視しつつ横浜市立図書館を含む利用協定自治体との円滑な連携を推進していく。

#### (5) 施設整備等

各図書館の長寿命化対策を計画的に進めているが、平成30年度においては、高津図書館でトイレ改修等の工事を行い、麻生図書館で照明のLED化を推進した。

#### (6) その他

- ・新刊図書資料の購入については、引き続き中原図書館で集中選定を実施した。割引率入札による有利な価格での資料購入や市全体での複本購入冊数の調整などを行い、限られた予算の中でタイトル数の確保など効率的な執行に努めた。
- ・ボランティアグループとの協働でおはなし会等、各館で特色のあるイベントを開催した。
- ・川崎市立図書館ホームページ、図書館だより、新着図書案内、市政だよりなどで積極的に広報を行った。
- ・各種ブックリストの発行等を行った。
- ・寄贈図書や図書館の除籍図書等のリユース、リサイクルを全館で継続して実施した。
- ・職員の専門性向上に向け、図書館職員研修を主催するとともに、関係機関等の研修への職員派遣を実施した。
- ・平成28年5月から、川崎市立図書館の円滑な運営を図るために、川崎市社会教育委員会議に「図書館専門部会」が設置され、平成30年度からの2年間は、「図書館における読書推進の現状と課題」をテーマとした。平成30年度に策定された第3次読書のまち・かわさき子ども読書推進計画を踏まえ、市立図書館における読書推進の取組等について調査、研究を行っている。

#### 4. 教育文化会館・市民館（幸・中原・高津・宮前・多摩・麻生）・

##### 分館（大師・田島・日吉・橘・菅生・岡上）

本市における社会教育振興事業は、生涯学習推進課と社会教育施設の役割分担を明確にしなが、教育文化会館・市民館・分館等の社会教育施設を中心に展開している。

教育文化会館・市民館・分館では平成15年度から新たな事業体系の構築に取り組み、社会や地域の課題の解決に向けた「学びの場づくり」に市民が直接参加していく仕組みを強化することにより、市民と市民、市民と職員との協働によって各種事業を展開し、新たな公共性の創出に寄与することをめざしてきた。このことに伴い開始した市民自主学級、市民自主企画事業は、今日では市民と行政が協働で行う市民館事業として定着し、幅広い展開を見せている。

また、平成19年度には「教育文化会館・市民館・分館 社会教育振興事業検証・検討委員会」を設置し、これまでの課題を整理すると共に、時代の要請に柔軟に対応できる事業体系のあり方について検討を進め、平成20年度から、3つの基本方針と6つの事業の柱に基いて、事業展開を図っているところである。

今日では、自然災害や社会経済の様々な変化を受け、地域での絆づくりと市民が主体的に地域社会の創造に寄与していくための社会教育事業を展開していくことが求められている。

##### (1)30年度の事業実施状況

	事業名	実施館	事業数
推進学習事業 社会参加・共生	識字学習活動	教文・6市民館	13事業
	識字ボランティア研修	教文・6市民館	14事業
	社会人学級	教文	1事業
	障がい者社会参加学習活動	教文・6市民館	7事業
	障がい者ボランティア研修	全市	1事業
市民自治基礎学習事業	平和・人権学習	教文・6市民館	12事業
	男女平等推進学習	教文・6市民館・菅生分館	10事業
	家庭・地域教育学級	全館	24事業
	市民館保育活動	全館	48事業
	保育ボランティア研修	5市民館	6事業
	家庭教育推進事業 (PTA家庭教育学級、子育て支援啓発事業、家庭教育支援講座)	教文・6市民館	
市民学習・市民活動 活性化学習事業	市民自主学級	全館	20事業
	市民自主企画事業	全館	28事業
	市民エンパワーメント研修	全館	14事業
	PTA活動研修	教文・6市民館	7事業
	生涯学習交流集会	教文・6市民館・岡上分館	10事業
	表現・舞台活動支援事業	2市民館	3事業
	学習情報提供・学習相談事業	全館	
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	地域教育会議	教文・6市民館	
	課題別連携事業	教文・6市民館・4分館	30事業
	地域学習・文化団体連携推進事業	全館	
	生涯学習推進会議	教文・5市民館	
現代的課題対応学習事業	シニアの社会参加支援事業（入門コース）	全館	17事業
	シニアの社会参加支援事業（活動コース）	教文・6市民館	8事業
	地域コミュニティ交流・学習事業	2市民館・1分館	3事業

教育文化会館・市民館学習環境整備事業	社会教育委員会議専門部会	教文・6 市民館
	刊行・広報活動	全館
	視聴覚ライブラリー事業	教文・6 市民館

## (2) 評価と課題

### ア 「社会参加」の機会の拡充と共生社会の創造

教育文化会館・市民館・分館では識字学習活動や障がい者社会参加学習活動などを通じて社会参加の機会を得にくい外国人市民や障がい者等の参加や学習の機会を提供してきた。事業の実施に当たってはボランティア研修などを開設しながら、地域のボランティアとの協働を推進し、あらゆる市民が地域で共に生きる社会の創造を目指してきたところである。

一方で、地域におけるシニア世代（団塊の世代等）の活用という課題が、社会的・行政的に大きくなっている中で、教育文化会館・市民館・分館では、シニア世代の地域参加を支援する事業を行ってきた。

市民自治の推進を目指して、今後も、年齢や性別、人種に関わらず、様々な市民が市民生活を営む上で必要な力を養う機会を提供し、社会参加を促進していく必要がある。

### イ 「市民参画」「市民協働」の機会の拡充

市民自主学級や市民自主企画事業などを中心に社会や地域の課題解決をめざした学びの場づくりに、市民が直接参画していく仕組みを強化し、市民主体の社会教育・生涯学習の振興を図ってきた。また、市民館主催の事業においても、企画委員やボランティアといった形での市民の参画を進めてきた。さらに、一つ一つの学級講座についても、参加者同士の話し合いの場面や、参加者に講座運営に協力いただく場面などを積極的に仕掛け、参加者がより主体的に参加・参画できるよう運営していくことについて、職員研修等を行ってきた。今後も、市民が担い手となり市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立や自主的な市民学習グループの力量形成を図るとともに、関係機関と連携して学んだ成果を地域で活かしていく仕組みづくりを進めていく必要がある。

### ウ 市民の学習を支援する学習情報提供・学習相談事業の充実

地域から公共性のある「学びの市民提案」が常に生まれてくるためには、市民の気付きや思いを学習活動につなげていくための支援が求められている。また、行政区の生涯学習をコーディネートし、市民のネットワークをつくりあげていくためには、生涯学習に関する情報を収集し、提供する環境の整備が必要である。

このような考えのもと、教育文化会館・市民館における学習情報提供・学習相談事業の充実に向けて、「情報・相談コーナー」等の整備や、相談員（ナビゲーター）の養成などの取り組みを進めてきた。

今後も、全市的な生涯学習情報提供のあり方と、生涯学習財団等他の施設との連携による効果的な事業展開について引き続き検討を進めていく必要がある。

### エ 家庭教育の充実

子どもを豊かに育む地域社会の創造を目指し、子育てに関連した家庭や地域の課題を学習する機会を身近な地域の中で提供し、親として市民としての学びや、保護者同士の交流、学校・家庭・地域の連携を推進してきた。

子どもや保護者を取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、家庭教育の重要性を広く啓発することがますます必要である。引き続き、様々な事業を通して、家庭教育を充実させると同時に、家庭と地域との係わりを深めることができる学びの場を提供していく必要がある。

## 5. ふれあい館（社会教育関連施設）

ふれあい館は、地域に暮らす外国人と日本人が、市民として子どもからお年寄りまで相互のふれあいをすすめることを目的として設置された施設である。

基本的人権尊重の精神に基づき、差別をなくし、共に生きる地域社会を創造していくことを目的として各社会教育事業を実施した。

### 平成 30 年度事業報告

事業名		主題・テーマ	期 日		参加者数
社会参加・共生推進事業	識字学習活動	在日外国人市民等と、日常生活に必要な会話、読み書きを学ぶ。共同学習者は、在日外国人との関わりから、歴史、文化、生活現状を学ぶ。	4/6～3/15 毎週火・金	80回	2,523人
	多文化交流学級	多文化料理講座「たべるは、まなぶ。」	7/9～3/20	4回	50人
		「外国人市民とともに考える防災フォーラム」 多文化を「味わう」「学ぶ」「交わる」	11/27～、3/19	3回	80人
		ブンムルノリ（韓国・朝鮮の伝統舞踊行列）で交流	11/19	1回	50人
	家庭教育学級	どならない子育て	1/16～3/27	6回	30人
		外国につながる家族のための入学サポート	1/15、2/26、 3/26	3回	20人
	世代間交流学級	生活史を作品にして発表しよう。	4/18～12/12	6回	128人
	母国語学級	子どもたちの民族的背景を尊重し、母文化を学ぶ。	隔週水曜日	52回	582人
	ハングル基礎講座	はじめて学ぶ人のためのハングル講座Ⅰ	5/7～7/30	10回	18人
		はじめて学ぶ人のためのハングル講座Ⅱ	10/1～12/10	10回	14人
		はじめて学ぶ人のためのハングル講座Ⅲ	1/7～3/25	10回	14人
	民族文化講座	チャンゴ（打楽器）講座Ⅰ	10/28～11/11	5回	6人
		チャンゴ（打楽器）講座Ⅱ	1/26～2/23	5回	7人
		カヤグム講座Ⅰ	10/16～11/13	5回	5人
カヤグム講座Ⅱ		1/22～2/19	5回	4人	
市民自治基礎学習事業	人権尊重学級	共に生きる。これまでと、これから。	9/28～11/10	4回	112人
		時代をみつめる眼からわたしの想いと活動	2/15～3/20	4回	147人
	ボランティア養成講座	識字日本語ボランティア入門研修	5/10～6/7	5回	54人
		識字日本語ボランティアブラッシュアップ研修	3/26、3/29	2回	28人
	社会教育研究集会	ふれあいフェスタ（講座受講者の発表交流会）	2/24		200人
	啓発活動・講演会	朝鮮学校を知り多文化共生を考える	7/13		70人
		日本の外国人受入れ施策のいま、これからの考える	3/8		34人
広報紙の発行	館だよりとして毎月発行				
運営協議会の開催	地域団体、町内、学校、行政関係者、学識者により館運営について協議	6/23、12/1		2回	

## 6. 視聴覚センター（総合教育センター内）

総合教育センター内にある「視聴覚センター」は教育文化会館・各市民館にある「視聴覚ライブラリー」と連携しながら、市民の学習活動・市民活動の支援のため、視聴覚教材（16ミリフィルム・ビデオテープ、DVD等）や視聴覚機材（16ミリ映写機、プロジェクター等）を貸出している。

また、教材購入については、平和・人権・環境等を主題とした平和教育視聴覚教材の整備に努めている。市民の視聴覚（映像）活用を促進するため、わが町かわさき映像創作展を開催している。

### (1) 視聴覚教材・機材の貸出し

視聴覚センターは主に視聴覚教材を保有し、視聴覚ライブラリーは主に機材を保有している。教材については視聴覚センターで予約を受け付け、毎週水・金曜日の午前中に集配便を運行し、教育文化会館及び各市民館の視聴覚ライブラリーを貸出しと返却の窓口としている。また機材については、視聴覚ライブラリーで、受付・貸出し業務を行なっている。

#### ア 貸出用視聴覚教材・機材保有数

教材・教材名	保有数
DVD	308 本
ビデオテープ	3,755 本
16ミリフィルム	968 本
8ミリフィルム	14 本
スライドフィルム	142 本
レーザーディスク	8 枚
TP シート	8 枚
展示用パネル	36 枚
CD-ROM	15 枚

(平成 30 年度末)

#### イ 機材・教材貸出し状況（センターからの発送件数）

施設名	貸出件数
教育文化会館	61 件
幸市民館	47 件
中原市民館	59 件
高津市民館	46 件
宮前市民館	28 件
多摩市民館	38 件
麻生市民館	10 件
合計	289 件

### (2) 平和教育推進事業

教育基本法の理念に基づき、平和・環境・人権教育等に関する映像教材の整備収集を行い、広く市民の利用に供した。

### (3) 第 36 回わが町かわさき映像創作展

市民及び児童・生徒の創造的な映像創作活動を通して、日常生活のなかに映像文化を位置づけることを目的とし、川崎を様々な視野から記録したり、自由なテーマで制作した作品を募り、審査の上で入賞作品を決定した。入賞した作品は、視聴覚センターで貸出しをしている。

第36回わが町かわさき映像創作展 受賞作品一覧

賞	作 品 名	制 作 者
グランプリ	地酒復活 川崎の酒	高津高等学校 視聴覚委員会2年生
金 賞	秘密のヒーロー	子母口小学校 映画クラブAチーム
銀 賞	Colors, Future!いろいろって、未来	野川中学校 映像創作部2年生
〃	夢のストップウォッチ	下布田小学校 ふだっこ放送局
優秀賞	学校紹介ビデオ ～Your Story～	高津高等学校 視聴覚委員会3年生
〃	生活習慣改善プロジェクト	野川中学校 映像創作部3年生A
〃	小さくなっちゃった	子母口小学校 映画クラブBチーム
〃	がっこうのせんせいのひみつ	上丸子小学校 1年1組テレビ係
奨励賞	にげないで	幸高等学校 放送委員会3年生
〃	地元を守る女躰神社	幸高等学校 放送委員会1年生
〃	かわさきマイスターズ	川崎高等学校附属中学校 放送部
〃	橘スマイルTV	橘小学校 6年3組

## 7. 博物館・文化施設

日本民家園、青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）、市民ミュージアム、岡本太郎美術館は、平成18年度から財団法人川崎市生涯学習財団への管理運営の委託を廃止し直営とした。大山街道ふるさと館は、平成18年度から指定管理者制度を導入した。各博物館は、それぞれに特色ある博物館活動を実践し、施設の魅力向上に向けた取組を続けている。平成22年度に市民ミュージアムと岡本太郎美術館は市民・こども局（平成28年度より市民文化局）へ、大山街道ふるさと館は高津区役所へ移管されたが引き続き連携体制を組んでいる。生田緑地の3施設については、学芸業務を直営とする一方で、緑地全体の効率的運営を図るため、平成25年度から管理運営業務について指定管理者制度を導入しており、市民ミュージアムでは平成29年度から指定管理者制度を導入した。

### (1) 日本民家園

日本民家園では、前期企画展「民家の暮らしと生きもの」として、民家園に移築されている古民家であつてどんな生きものが飼われ、人どどのように暮らしていたかを聞き取り調査や民具資料をもとに紹介するとともに、古民家の中で蚕の飼育を行い、より具体的に昔の暮らしに触れる展示を行った。後期企画展「いただきます-食卓いまむかし-」では、暮らしとともに近年大きく変化を遂げた食卓に焦点をあて、食文化の変化について紹介した。展示のなかでは「きらいばしカルタ」など、子どもにも親しみやすいハンズオンコーナーを設置した。

年中行事展示は月替わりで節句・盆行事・収穫祝い・雪囲い等を行った。また、民家園講座・体験講座の開催、古民家等を活用した人形浄瑠璃・農村歌舞伎の上演や「夜の民家園」などの催しの他、古民家の旧所在地交流事業を実施した。「日本民家園協力者会議」（民具製作技術保存会、炉端の会、園）では、子どもむけの体験事業の実施にむけた具体的な方策について検討した。

保存修理では、旧山下家住宅の耐震補強工事・屋根補修工事の着手、旧広瀬家住宅屋根補修工事、その他補修工事等を行った。

また、施設整備としては、老朽化の著しい部分の園路整備工事を実施するとともに、古民家のより良い保全にむけ、排水計画や園内樹木の毎木調査を行い、樹木の管理計画の策定を行った。

今後も引き続き、日本民家園部会から指導助言を得ながら文化財建造物維持管理、耐震補強、収蔵資料整理、展示や教育普及活動の充実、炉端の会による床上公開・園内案内・諸活動の充実、学校との連携、広報活動の拡充等、指定管理者との密接な連携を図り、来園者サービスの向上や施設整備等に努めていく。

### (2) 青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）

当館においては、平成24年4月のリニューアルオープン以降、一新された施設・設備、プラネタリウム、常設展示等を活用しながら、自然・天文・科学に関する取組の充実を図っている。

館の運営については、指定管理第2期の初年度となり、新指定者による施設維持管理・広報業務について、連携して円滑な運営を図った。また、青少年科学館運営基本計画及び年度間計画により博物館事業を実施した。専門部会による事業評価にあたっては、学芸業務10年計画の見直し、評価項目の整理統合等、事業評価作業の明確化、効率化を図り、平成30年度事業評価の取りまとめを年度末までに実施した。

事業については、自然、天文、科学の各分野において、次のとおり実施した。

展示事業では、自然では企画展「かわさきの植物」を開催した。天文では最新鋭の投影システムを活かし、一般投影のほか子ども向け、シニア向け等多彩な番組によるプラネタリウム投影を実施し、約10万8千人の観覧者を迎えた。また、教育普及事業では、自然では「生田緑地観察会」、「バックヤードツアー」、「生きもの教室」、天文では夜間天体観測会「星を見るタベ」、「プラネタリウムワークショップ」、科学では「実験工房」、「わくわく！科学実験教室」等の観察会、体験学習事業を幅広い年代向けに実施し、多くの参加者を迎えた。ネットワーク事業では、指定管理者及び地域関係団体との連携による「生田緑地サマーミュージアム」、「多摩区民祭」等に参加するとともに、日本民家園との連携による「七夕体験」「お月見デー」を実施した。調査研究事業では、明治大学との共同天体観測、市民を対象とした生物多様性に対する意識調査等を実施した。収集保存事業では、昆虫や植物を中心に自然史資料（標本）の登録や配架、電子台帳の整備を行うとともに、情報機関へのデータ提供・公開を行った。学校との連携・学習支援として、プラネタリウムの学習投影、地層観察等のほ



か、「21世紀子どもサイエンス事業」による出前科学実験教室等を実施した。

今後に向けては、指定管理者との連携強化による運営体制のさらなる円滑化、広報活動の充実を図り、職員のさらなる専門性確保等に引き続き配慮しながら、取組を推進する必要がある。また、令和3年の開館50周年を控え、記念事業の具体化、予算確保等の取組を推進する。

### (3) 市民ミュージアム

平成30年度は、企画展示室で、「中井精也 鉄道写真展」、「あそんでミュージアム！こどもステーション」、「かこさとしのひみつ展」、「昔のくらしと家庭の道具」展、連載50周年記念「さいとう・たかを ゴルゴ13」展、「ビッグコミック50周年展」、「発掘された日本列島2018」展、「第52回 かわさき市美術展」、「竹宮恵子 カレイドスコープ」展を開催し、また、「MOA美術館 川崎市児童作品展」、「川崎ジュニア文化賞受賞作品展示」、「創造する子ども展」、「川崎市立中学校造形展」を行った。

アートギャラリーでは、「川崎ヒストリー展 ～川崎の鉄道～」、企画展に関連した「東急田園都市線開業50周年記念 DT moment」展と「鉄道ジオラマ展」、「SHISHAMO 展」、「時習学校と文山先生」展、「川崎セツルメント展」、「ロシア革命とグラフィック表現」展、「2018 川崎フロンターレ展」、開館30周年「都市と人間」コレクション展などを開催した。

3階ミュージアムギャラリーでは、「第6回 版画アトリエ指導員展」を開催した。

映像ホールでは、「鉄道のある風景」、「ポーランド映画祭2018 in 川崎」、「親子で楽しめるアニメーション映画上映会」、「宇野重吉特集」、「大映特撮映画特集」、「映画で見る昔のこどもたち」、「アラヴィンダン特集」、「劇場版アニメーション『ゴルゴ13』上映会」、「新藤兼人特集」、「ファミリー上映会」、「映画における川崎の情景」、「ソヴィエト映画特集」、「3月女性史月間特集」、「『地球へ…』上映会」、こども映画館「スクリーンで見る日本アニメーション！」を開催した。

ミニホールでは、「祭りの記録映像上映会」（6月まで）、「日本映画傑作選」を毎月1回開催した。

教育普及事業としては、「社会科教育推進事業」や、「博物館・美術館・総合学習プログラム」、学芸員が学校に出向いて授業を行う「出張プログラム」、「職業体験」などのスクールプログラムを実施したほか、子育て支援として「ママカフェ&わいわい読み聞かせ」や「ベビーカーツアー」を実施した。

また、逍遙展示空間では「ちいさい秋みつけた ～ア・カペラ コンサート」、「Ten Piece Brass ONELINE クリスマスコンサート」、「ポプリコンサート」、「マンドリンコンサート」のコンサート、「ふわふわキラキラの国をつくろう」のイベントなどを行い、映像ホールでは「鉄道落語会」を開催した。

30年度の入館者数は、302,999人であった。

### (4) 岡本太郎美術館

岡本太郎美術館の平成30年度の展覧会事業は、企画展では、「岡本太郎と写真—採集と思考のはざまに」展、「街の中の岡本太郎 パブリックアートの世界」展、「イサム・ノグチと岡本太郎」展、「第22回岡本太郎現代芸術賞」展を、さまざまな視点で岡本太郎、ならびに関連する作家や作品を紹介する展覧会を開催した。

「岡本太郎と写真—採集と思考のはざまに」展は、岡本がフィルムに切り取ったモチーフ、イメージを軸に、岡本太郎の眼が見つめ捉えたものを検証することで、絵画や彫刻にも通底する彼の関心・思考を探る試みとして開催した。

「街の中の岡本太郎」展では、日本万国博覧会テーマ館《太陽の塔》のリニューアルを記念し、岡本が場との迎合を否定し、対立することでお互いの個性を生かすという岡本の作品に込められた思いと、社会に打ち出したメッセージを知る機会として開催した。

「イサム・ノグチと岡本太郎」展では、イサム・ノグチと岡本太郎という個性の異なる二人の越境者の作品を通じて、「日本」あるいは「日本美」とは何かについて再確認するための機会として開催した。

「第22回岡本太郎現代芸術賞」展では、応募総数416点の中から、25名（組）の入選作品が決定し、21世紀における芸術の新しい可能性を探る意欲的な作品を展示した。

次に、常設展では、「太陽の塔 誕生—八面六臂の岡本太郎」展、「岡本太郎とからだ」展、「岡本太郎と渡仏記念展（1952）」展、「ファンタジック TARO」展の4つの展覧会を開催し、さまざまな角度から多様な岡本太郎の芸術を紹介した。

企画展、常設展ともに来館者の立場に立ち、解説パネルや映像を使ってわかりやすく作品を展示し、年齢を超

えて広く岡本太郎芸術を伝えるように努めた。普及事業としては、学校団体の鑑賞教育や、職業体験プログラム、ワークショップの開催など、幅広い普及事業を展開した。

また、企画展にあわせギャラリートークやイベント等を、年間を通じて開催し、岡本太郎と岡本太郎美術館の魅力を発信した。

平成30年度の入館者数は、77,962人であった。

#### (5) 大山街道ふるさと館

博物館事業では、「大山街道―二子・溝口宿―ふるさとの歴史・民俗・生活展」を常設展示するとともに、企画展として3回、第1回：市民参加の作品展「ふれあいクラブ高津 趣味の作品展」第2回：ある郷土史家の見たふるさと高津「明治維新期の多摩川との共生～治水と利水～」第3回：「地域が創出するカルチャー展～趣味が創り出す美と感動の世界～」を開催し、第2回企画展では企画展記念公演会を開催した。さらに、ミニ企画展として8回、「新作・千年村の歴史」「明治維新期の多摩川との共生」「蟹ヶ谷村の歴史」「多摩川沿いの村々～宇奈根、瀬田、下野毛」切り絵作品展(3回)市民の作品展(万年筆絵)を開催した。

歴史文化探究事業では、歴史探究講座として大山信仰シリーズ「大山の歴史」「大山の信仰」「大山道・大山を往く」を、ふるさと発見講座として「武陽多摩川八景」「川崎の発展に尽くした人物伝～水恩の人～平賀栄治」を開催した。また、街道学習講座「なるほど！歩いて楽しい大山街道」をこれまでの年3回から6回に増やし開催(赤坂御門～鷺沼)、ふるさとまち歩き講座「高津のまちを歩きませんか」を年3回(上作延・久末・末長)開催した。さらに、こども大山街道探検クラブは18名の会員で、大山街道沿いの歴史的史跡を歩いて調べたり、二ヶ領用水の清掃活動や昔遊び、あゆの絵付けなどの体験活動、研究発表会など年間に渡る学習体験活動を実施した。また、ふるさと館近隣の5つの小学校3年生対象に「ふるさと子ども出前授業」を行い、郷土の学習を支援した。

地域活性化事業では、「春のふるさと館まつり」を5月に開催、「秋のサポーターズクラブまつり」を大山街道ふるさと館サポーターズクラブの企画事業として11月に開催し、それぞれ地域の多数の方々が来館し大いに賑わった。また、高津区民祭では、当館を本部会場として、ピロティ、イベントホール、会議室等を提供、大山街道フェスタでも当館が主な会場の一つとして活用され、多くの市民が来館し大変盛り上がった。また、自主事業として、まちのマイスター体験講座を3回開催(お米・日本酒・珈琲)し、地域の特色ある商店の方から、プロの知識や技術を学んだ。また、自主事業として、ぶらり散歩「二子散策と老舗料亭「やよい」でお茶を飲みませんか」を開催した。

なお、30年度の総利用者数は、65,655人で前年度を2,156人上回った。また、貸館利用者数は32,784人で前年度を2,326人上回った。

## 8. 公益財団法人川崎市生涯学習財団

公益財団法人川崎市生涯学習財団は、市民のライフステージに対応した生涯学習を推進するため、関連施設との連携を図りつつ、市民の主体的な学習文化活動を側面から支援することを目的として、平成2年5月に設立認可を受け、麻生区新百合ヶ丘のトウエンティワンビルに本部事務所を設置し、各種学習文化事業及びトウエンティワンビル内の多目的ホール等の施設提供事業を開始した。また、平成10年10月に中原区の川崎市生涯学習プラザへ本部事務所を移し、同年12月より各種学習文化事業及び生涯学習プラザの施設提供事業を開始した。

平成23年度からは「かわさき市民アカデミー」の運営をNPO法人かわさき市民アカデミーに移管したが、当財団は広報と会場確保の役割を担い、引き続き協働事業として推進している。また、夏休みには、青少年の校外活動の場としての青少年地域間交流事業（ふれあいサマーキャンプ）や、小学生を対象とした体験学習等を取り入れた目的としたキッズセミナーを開催するなど多様な事業を実施している。情報誌「ステージアップ」を発行しているほか、ホームページでも生涯学習情報を提供している。また、指定管理2施設の管理運営を行った。

### 29年度事業報告

事業名	内容
学習機会提供事業	1 かわさき市民アカデミー協働事業 【開催時期】4月～7月、10月～2月 【対象】18歳以上 【講座】講座・ワークショップ106講座（NPO法人かわさき市民アカデミーが運営） 受講者数延べ7,262人 かわさき市民アカデミーフェスタ受講者数延べ835人
	2 青少年地域間交流事業（ふれあいサマーキャンプ） 【時期】夏季休業期間 【対象者】市内在住・在学の小学生5年生～中学生2年生 【参加者数】 ・北海道中標津町 3泊4日 13人 ・岩手県花巻市 3泊4日 6人 ・長野県富士見町 3泊4日 19人 ・和歌山県古座川町・太地町 3泊4日 15人 ・島根県益田市 3泊4日 10人 ・宮城県涌谷町 2泊3日 12人 計75人 ・友好自治体の青少年受入 和歌山県古座川町受入 2泊3日 14人
	3 キッズセミナー 【時期】夏季休業期間 【内容】基礎的、復習的な学習、科学的思考を働かせて学ぶ学習、創意工夫しながら学ぶ 23講座 【対象者】市内在住の3～6年生 【受講者数（延べ）】853人
	4 夏休み子ども陶芸教室 【参加者数】22人
	5 施設提供事業 生涯学習プラザ施設
生涯学習活動支援事業	1 シニア活動支援事業 ・シニア活動支援講座（地域協働講座）10講座 参加者延べ451人 2 生涯学習ボランティアの養成・派遣 ・生涯学習ボランティア養成 3講座 修了者71人 ・生涯学習ボランティア派遣（パソコン、環境学習、陶芸、特別支援教育、保育） 2,582人（派遣延べ人数） 3 シニア活動講演会 参加者119人

生涯学習情報事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生涯学習情報の収集並びに学習相談の実施</li> <li>2 ホームページ及び生涯学習情報誌による情報発信 ホームページ更新回数 891回 web 閲覧回数 年間 59,313回 「ステージアップ」年6回 各10,000部 「メールマガジン」年12回 211件（発信件数）</li> <li>3 情報提供 指導者人材、団体・グループ情報の収集と活用</li> </ol>
施設運営管理受託事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 指定管理施設 子ども夢パーク、大山街道ふるさと館</li> <li>2 受託事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生涯学習情報収集・提供事業業務 入力件数 1,892件</li> <li>・ 寺子屋先生養成講座 9期 延べ参加人数 511人</li> </ul> </li> </ol>
体験講座・研修事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生涯スポーツ関連講座 エアロビクス、ヨガ、気功太極拳、ストレッチ 健康体操 他 全14教室 受講者数延べ13,317人</li> <li>2 文化・生活関連講座 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 陶芸教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プラザ陶芸教室 受講者数延べ1,752人</li> <li>・ 陶芸一般開放教室 参加者数延べ2,184人</li> </ul> </li> <li>(2) 文化教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 落語入門、切り絵教室、写真教室他</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>(3) こども文化センター・わくわくプラザ職員研修業務（受託事業） 「地域とのマネジメント」他 講座数 15回 受講者数延べ2,046人</li> </ol>

## 9. 有馬・野川生涯学習支援施設（アリーノ）

生涯学習支援施設として、幼年者から高齢者の各世代が「集い、学ぶ、楽しむ」をキーワードに利用する施設として定着している。

事業目的は、貸室運営、図書業務、市民活動支援等を通じて地域を活性化することである。昨年から実施した「こども食堂」は、月2回の開催で1,273人の利用があり地域の親子の居場所として定着している。今後は、地域社会の変化に対応した、新鮮味のある事業を実施する。

図書室については、平成31年3月にクラウド型図書システムを導入し、サービスの充実を図った。

生涯学習支援事業の実績（合計70事業）

- ・ イベント（音楽コンサート6回、アリーノフェスタ、子どもフェスタ、作品展示等）
- ・ 主催事業（健康関係、子育て支援、教養・趣味の拡大、料理教室関係等）
- ・ 市民活動支援（こども食堂、お喋りサロン、アリーノ土曜学校、レコードを聴く会等）
- ・ 協力事業（朗読サロン、歌と遊びのおはなし会、お茶の間会、シニアリトミック等）

## 10. 市民スポーツ室

日常生活における運動不足と健康志向の増大、都市化によるコミュニケーションの欠如と地域における人間性の回復など、現代社会に生きる私たちには様々な課題があり、これらの要求に応えてくれるものとしてスポーツ・レクリエーション活動が有効かつ重要であると認識されている。

市民が日常生活の中で、自主的、自発的、継続的にスポーツ・レクリエーション活動を実践できるよう、諸条件の整備を図るとともに、健康で明るい市民生活を営めるよう、施策の整備を図ることが必要である。

### (1) スポーツ活動の普及・推進

地域におけるスポーツ活動の推進として、スポーツ推進委員、公益財団法人川崎市スポーツ協会、川崎市レクリエーション連盟等の協力を得ながら、各種スポーツ教室、スポーツ・レクリエーション事業を開催し、地域のスポーツ・レクリエーション活動の実践に努めた。

また、市民を対象とした各種スポーツ大会を開催し、競技力の向上と市民スポーツの推進を図るとともに、誰もが気軽に参加できる大会として多摩川を活用した「多摩川ランフェスタ in 川崎」を開催し、全国に川崎市と多摩川をアピールした。

### (2) 障害者スポーツの推進

障害のあるなしに関わらずスポーツができる社会の実現を目指し、川崎市障害者スポーツ協会や関係団体と連携し、スポーツ教室や体験講座、総合スポーツ大会等を開催し、障害者スポーツの推進に努めた。併せて、障害者が利用しやすいスポーツ環境の整備や障害者スポーツ活動を支える指導員の育成と資質向上を図った。

### (3) ホームタウンスポーツの推進

かわさきスポーツパートナー等と連携し、小中学生への実技指導やホームゲームへの市民招待等の実施により、選手等とふれあうことによるスポーツを身近に感じることへのきっかけづくり、スポーツの機会の拡充や、スポーツを通じた市の魅力発信につながる取組を進めた。

### (4) 総合型地域スポーツクラブの設立・育成

「誰もが、いつでもスポーツを楽しめる環境の整備」を目的とし、生涯スポーツ推進の観点からスポーツ活動の機会充実を図るため、「健康づくり」「人づくり」「仲間づくり」「地域づくり」を理念とした総合型地域スポーツクラブの育成支援するとともに、クラブ間のネットワークを形成し、連携体制の強化を行った。

平成30年度においては、既存クラブが11クラブとなっている。クラブに対しては、日常的な情報交換の橋渡しの他、必要に応じて役員会や総会に参加するとともに、運営や広報に関わる支援を行った。

今後においても、川崎市総合型地域スポーツクラブ育成連絡協議会と連携しながら、クラブ間のネットワーク化等を進め、クラブの活動活性化に向けた支援を行う必要がある。

## 11. スポーツ施設

### (1) とどろきアリーナ

平成7年8月にオープンしたとどろきアリーナは、メインアリーナにおいて国際大会・全国大会等の会場を提供するとともに、サブアリーナでは気軽にスポーツに親しめる場所として地域のスポーツセンター機能を果たしている。

各種スポーツ教室や、「競技スポーツ」「健康体操」「未就学児と保護者を対象としたプログラム」などの各ジャンルによるスポーツデーを実施し、幅広いニーズ・年齢層に対応したスポーツの機会を提供した。ほか、利用者満足度調査等を実施し、利用者の意見を分析・反映させながら事業を展開した。多くの市民が来館するアリーナまつりでは、ニュースポーツの紹介普及にも心がけている。

また、かわさきスポーツパートナーである川崎ブレイブサンダース、NECレッドロケッツ、富士通レッドウェーブのホームアリーナであり、国内トップリーグの公式戦を観戦することができる。

年間利用者は年々増加しており平成30年度の利用者数は約120万人となった。今後ともビッグイベント実施可能施設として、また身近なスポーツ施設としてとどろきアリーナの役割と機能を十分に生かし、多様化する市民ニーズに積極的に応えていく。

### (2) カルッツかわさき

カルッツかわさきは、スポーツや文化、レクリエーションの諸活動に加えて、市民や来訪者が相互に交流するコンベンションなどの多目的な市民活動に対応できる施設として、平成29年10月に開館した。スポーツ施設では、「川崎でスポーツを、スポーツで川崎を、もっと楽しく」を意識した運営に努め、「市民のための体育館運営」を推進している。幅広いニーズ・年齢層に対応したスポーツの場を提供するために、数多くのスポーツ教室やスポーツデーを開催。川崎フロンターレや川崎ブレイブサンダースなど、かわさきスポーツパートナーと連携した教室も実施している。大体育室では、プロレスを中心とした格闘技やVリーグ、Wリーグ等の公式戦会場としても利用され、トップアスリートの試合を「見て」楽しんでいただくこともできる。また、平成30年度は、川崎にゆかりのある原口選手（ビーチサッカー日本代表）やプロレス団体HEAT-UPといったアスリートとともに、障害者スポーツの普及や地域との連携を目的とした市民祭りイベントに取り組んだ。これらの結果、開館以降、利用者は着実に増加している。

今後も、利用者のニーズを把握し、川崎にゆかりのあるアスリートや富士見公園周辺施設（富士通スタジアム、川崎競輪場等）と協力した事業・広報を行うことで、区民や地域との結びつきを強め、利用者が楽しく、安全、快適にスポーツと携われる場を提供していく。

### (3) 川崎市幸スポーツセンター

幸スポーツセンターは、昭和60年の開館以来、地域住民が気軽に楽しくスポーツへ親しむことのできる施設運営を推進するため、各種事業を行っている。平成18年に指定管理へ移行し、老朽化した施設の維持・改善に努め、利用者の利便性の向上を図ってきた。

スポーツ教室や個人開放事業の実施にあたっては民間事業者のノウハウを活用して様々なプログラムを用意するとともに、施設の公益性も考慮に入れた高齢者向けプログラムや、親子体操教室などの拡充を図ることで、普段スポーツセンターを利用することが少ない住民に対する利用促進にも取り組み、着実に利用者を伸ばしてきた。

また、川崎フロンターレと連携したこどもフットサル大会や、多摩川リバーサイド駅伝への運営協力など、スポーツ振興活動を通じた地域貢献にも積極的に取り組んでいる。

平成30年度はかわさきパラムーブメント推進ビジョンに基づき、障害者スポーツの普及・推進に取り組んだところである。今後も利用者のニーズを的確に把握し、効果的な広報を実施して、利用者の増加と利便性の向上に努めていく。

#### (4) 川崎市高津スポーツセンター

かわさきパラムーブメント推進に基づき、インクルージョンプログラムを年間通して実施した。また、タカスポ祭りを始めとするイベントの開催も多数行い、地域コミュニティの拠点として相応しい場の提供ができた。平成30年度はその結果、平成29年度の利用者数を上回る（前年度比106.0%、32.6万人⇒34.6万人）ことができ、多くの利用者には満足を得られる内容で利用していただくことができた。また、当館は高齢者の利用者が多く、健康志向の高まりと運動を通しての生活意欲の向上につながっていることも強く感じた。

また、体育の日記念事業では、川崎市スポーツパートナー等の協力を経て、バスケットボール教室にアトランタオリンピック出場の中原貴子さん、バレーボール教室にNECレッドロケッツのコーチの皆さん、また、卓球教室には日本リーグで活躍する地元信号器材のトップ選手による教室を開催した。普段では接することができない選手またはコーチの皆さんによる教室は全て大盛況で終わり、利用者がスポーツに対しての参加意識を高めることができた。

4年目を迎える令和元年度も、スタッフ一同、利用者の満足度を常に意識しながら最高のパフォーマンスで施設を盛上げ、運営管理を実施していく。

#### (5) 川崎市宮前スポーツセンター

宮前区民の待望の施設として地域住民が気軽にスポーツを楽しめる施設として平成18年4月に開館した。開館当初より生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康維持・増進の支援ができるよう事業に取り組んでいる。地域スポーツセンターの基本的な役割であるスポーツ施設設備の提供、スポーツ教室・研修会の開催・個人開放事業（スポーツデー）を通してスポーツの普及推進に努めてきた。

スポーツ教室は、利用者からの意見や要望を考慮し、子どもから高齢者まで参加できる事業を35教室実施し、受講者数は39,000人を超えた。スポーツデーにおいては、卓球、リフレッシュ体操、バドミントン、エアロビクス等、利用者のニーズ等に配慮した運営によって29,000人を超え、総利用者数も、年々増加し平成30年度は33万人を超えた。

次年度も、利用者ニーズを見極め、運動を始めるきっかけづくりや、継続が可能となるような事業を実施し、多くの区民がスポーツに親しめる運営を実施していく。

#### (6) 川崎市多摩スポーツセンター

平成22年12月に運営を開始していた軟式野球場・ナイター照明付テニスコート2面（セパレート型）に加え、平成23年3月に屋内施設が開館し、本格的な運営が開始された。屋内施設として温水プール（可動床）やアーチェリー練習場（和弓利用可）が設置されているなどの特色がある。

生涯スポーツ振興を図ることを目的に、スポーツデーやスポーツ教室などの事業を実施している。令和元年度スポーツ教室（短期含）については、「スポーツ・テニス・プール」各種目合わせて105コマの教室を開催予定。小・中学生を対象にした剣道、テニス教室、幼児・高齢者を対象とした、キッズスイミング・キッズチアリーディング教室・シニアスイミング教室・ちょきん運動を開催するなど、利用者のニーズを考慮しながら、より多くの方を対象に、スポーツ・運動機会の場の提供ができるよう努めている。2歳児から高齢者までと更に幅広い年齢層に対応して行く。平成30年度の教室受講者数は71,900人を超えた。

平成30年度においても近隣小・中学校の「職場体験授業」協力、高校・大学におけるインターンシップ生の受け入れを積極的に行った。また、近隣小学校の水泳授業（6月～9月）に協力し、プールの提供、指導補助、監視業務を行うなど、公の施設として施設の有効利用にも配慮している。また、スポーツセンターへ足を運ばない方々に対し、運動指導員の派遣事業も積極的に行っている。

25年度より主催事業として多摩区と共同で「多摩区スポーツフェスタ」（平成30年度で6回目）を開催。体育の日記念事業とはひと味違った事業展開を行い、家族連れの方々を中心に数多くの皆様に参加いただいている。

屋内・外施設において、平成30年度の年間利用者数は約45.7万人であった。次年度も「安全・安心・快適に利用できる施設の提供」はもとより、幅広い年齢層の方々スポーツ・レクリエーションに参加できる機会、環境を更に増やしてもらうために、利用者からの声を活かしサービス及び質の向上に努め、あらゆるニーズにあった新たな事業展開を実施していく。

(7) 川崎市麻生スポーツセンター

麻生スポーツセンターは、市民へのスポーツの普及・振興に寄与することを目的に昭和 61 年開館した。周辺地域に多くの民間スポーツ施設がある中で、公共スポーツ施設として多くの市民に利用されており、麻生スポーツセンターに対する市民の期待の高さをみることができる。

利用者の内訳は、社会人・学生等のサークル団体での利用も盛んであるが、個人で参加できるスポーツデー（個人利用）は人気が高く、低料金で気軽に利用できると好評で参加者も多い。初心者でも参加できるエアロビクス、健康体操、ヨガなどは特に利用者が多く人気が高い種目になっている。

年間利用者の団体利用・個人利用の割合は約半々であり、スポーツデー〔個人利用〕が市民のニーズにかなったものになってきている。スポーツ教室は、子供から高齢者まで幅広い参加があり、特に教室の講師には地区のスポーツ指導者を迎えて行い、地域の力で教室を盛り上げることで、地域交流に貢献している。また、ニュースポーツ、バウンドテニスを取り上げ普及・振興をはかっており、教室の卒業生を中心にバウンドテニス協会を立ち上げ、大会を開催する等盛り上がりを見せている。

スポーツ教室に参加する方はスポーツセンターの利用が初めての方が多く、教室終了後にサークルをつくる、既存のサークルに入る、個人利用に参加する等してスポーツ活動を始めることが多い。

平成 30 年度は 10 月を休館し、空調・給湯設備の更新、トイレの洋式・ウォシュレット化、シャワー室の更新、照明の全面 LED 化の工事を実施し、利用者の利便性の向上を図った。「あさスポ通信」を毎月発行している他、「あさおスポーツだより」を年 3 回発行し、区内のスポーツ情報の広報にも努めた。

(8) 石川記念武道館

川崎市唯一の武道施設として、昭和 52 年の開館以来、武道の普及・振興を通して青少年の健全育成に寄与してきた。毎週月（夜間）・火・木・土曜日を個人利用日として指導員を配置し実技指導を行っている。

武道教室は従来、合気道を除き、春と秋の 2 期制で行っている。また、幼児を対象とした親子スポーツ教室や、体力づくりヨガ教室を実施することで、より多くの市民が武道館に接することができる取組みを進め、施設の有効活用を図っている。



## 12. 青少年教育施設

青少年教育施設ではそれぞれの施設の設置目的、利用形態、提供プログラム及び立地に応じて、地域、青少年団体、社会教育団体及び学校との連携と協力を図り、青少年の心の豊かさや生きる力を伸ばし、育んでいくために、様々な生活体験の場を提供し、異年齢集団による活動や宿泊体験、共同生活、創作活動、自然との触れ合いなど、あらゆるものに挑戦し体験する学習活動を展開している。それぞれの施設の利用形態に応じて利用主体である子ども達に対して「川崎市子どもの権利に関する条例」に則った運営を実施している。

また、青少年団体等の施設利用の促進と充実のために、各種プログラムの相談や開発、夏期利用団体には指導者講習会の開催、活動施設・設備の整備等をすすめている。

### (1) 青少年の家

施設の目的に沿って事業展開を行っており、豊かな自然を活かした体験活動や宿泊体験を通して、青少年の健全育成を行っている。特色のある事業として、今年度新たに、「ひみつ基地づくりキャンプ」を実施、「親子防災キャンプ」、「サーキットエアロ」などといった年齢や教育課題に対応した新規事業を実施した。

その他、青少年教育施設中堅職員を対象にした「青少年教育職員研修」や幅広い年齢層で手軽に楽しめる「サーチワーク」等、当初計画になかった独自事業も積極的に実施した。

### (2) 八ヶ岳少年自然の家

概ね計画通り、事業が実施されていた。施設全体の安全衛生管理にきめ細かく注意を払い、特に野外炊飯やキャンプファイヤー等、火の取扱いの必要なプログラムでは、利用者としてしっかり打合せをしており丁寧に対応している。また、「ふじみ星空観察会」では、アストロハウスにおいて、季節ごとに星の観察に関する学習するプログラムを行っている。

### (3) 黒川青少年野外活動センター

施設の目的に沿って、野外活動に関する専門性を活かし、概ね計画どおりに事業を実施している。

「森のようちえん」、「黒川サマーキャンプ」、「神奈川シニア自然大学校」など、幼児からシニアまでの幅広い年齢層へのプログラムを実施している。また、アウトドアに親しむきっかけづくりを目的とした「アウトドアキッチン」については利用の少ない主婦層の利用拡大につなげることができた。

### (4) 子ども夢パーク

「川崎市子ども権利条例」第27条に定められた「子どもの居場所」の実現を図った。

生活に追われた親や精神疾患を抱えたひとり親の家庭などで育ち、ネグレクト状態にあたり、DVの被害を受けてきたなど愛着形成ができていないと思われる子どもたちや、おとなにかまって欲しく、夢パーク内の遊具を壊したり、スタッフに対して暴言・暴力などのためし行動をとったりして、注意を引こうとする子どもたちに粘り強く寄り添い、安心して失敗できる環境を作り出すことを心がけた。

また、失敗を恐れ、より完璧を目指し、正しい子育てを頑張ろうとする親や社会の状況のもとで、ストレスを抱え、自分がやってみたいことは何なのか、自ら考えて判断し、行動する力の低下に繋がっている子どもたちに対して、ストレスを発散し、自己肯定感を育み、自分たちで自分が過ごしたい場をつくっていきけるようにするために、5つの基本方針のもと、さらに一歩進んだ「子どもの居場所」の実現を目指した。

#### ア 居場所機能の充実・強化

問題行動は見受けられる子ども・若者たちへのアプローチ、要保護及び要養護児童生徒の抱える「問題」の発見と関係機関との連携、若年出産や虐待リスクを抱える保護者への支援、孤立した子育て環境にいる乳幼児親子の居場所づくり、子どもたちのコミュニケーション能力を育む外遊び環境の充実など、プレーパークチームとフリースペースえんスタッフ間の連携を強化した組織構成と職員配置を行い、居場所機能の充実・強化を図った。

#### イ 「子ども参画」の推進

子どもの自主的および自発的な参加活動拠点づくりを積極的に行った「KUJI ROCK」では、ライブハウ

スとして使用する部屋の準備や広報などから、当日の進行・演奏・後片付けまで、すべての運営を中高生の若者たちが担って実施した。また、「子どもゆめ横丁」は、主に小学生が自分の「思い」を手作りの商品と店づくりにこめ、現金で商売をする、子どもたちの「本気の機会」を創出するイベントとして実施した。

#### ウ スタッフの質の向上、養成を目指した研修の充実

プレーワーク研修やソーシャルワーク研修を充実させることで、日常的な子どもとの関わり方や居場所・遊び環境の質の向上や子どもの思いをキャッチするために、スタッフ自身が子どものSOSに気づく感性を磨く研修に努めた。また、スタッフ自身の感情特に「怒り」のコントロールが重要と考え、それらの要因によるバーンアウト（燃え尽き）の防止を図るためにスタッフのメンタル面をケアする研修も充実させた。

#### エ 関係機関及び地域との連携強化

各々のスタッフが手に入れた情報を整理して、その中に埋もれている「問題」を早期に発見して、関係諸機関や地域にある社会資源と繋げるよう努めた。

#### オ 夢パークの先駆的な取組の発信

川崎発の先駆的な取組が全国に広がり、子どもの「遊び場・居場所」環境が充実するように全国へ広く発信するため、支援委員会や市民団体を連携し、子どもを見守る大人への啓発を目的とした子育て講演会などを開催した。また、全国の自治体や民生委員児童委員、子どもの活動にかかわる団体などの視察・研修の受け入れ、教育・福祉系の大学生等の実習などの受け入れも行った。

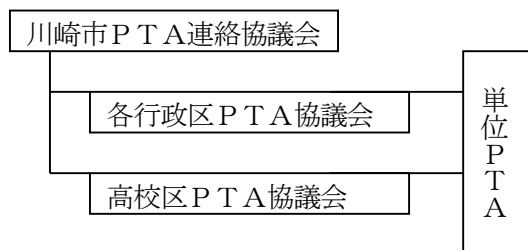
### Ⅲ 社会教育関係団体

#### 1. PTA（川崎市PTA連絡協議会）

本市におけるPTA活動は、市内公立学校PTAで組織された川崎市PTA連絡協議会が中心となり、PTAの健全な発展、民主的な運営とその普及、よりよい教育環境をつくるために活動が行われている。主な活動として、広報紙の発行、各種研修会の実施、各種研究大会への参加、親と子のつどい等の交流事業に取り組んでいる。PTA活動中に発生した事故等に対しての見舞金給付制度も設けられている。

##### (1) 組織・運営

市内公立学校PTA171（小112、中50、小中1、高5、特別支援3）、会員数106,176人、8区（7行政区及び高校区）PTA協議会が置かれ、各区P協等から推薦された理事43名（校長会含む）をもって組織されている。会の運営は、総会により選出された役員及び理事により行われている。



##### (2) 予算

###### 一般会計

小・中・高・特別支援学校の児童生徒1名につき、110円を各区PTA協議会分担金として徴収し運営している。（うち日本PTA全国協議会へ児童生徒数×10円納入）

##### (3) 事業

###### ア 会議等

- ・総会 6月15日 高津市民館
- ・役員会・理事会 月1回
- ・教育予算要望書提出  
平成30年5月25日 市長・議長・教育長

###### イ 広報活動

広報紙「市P協かわさき」  
年3回発行 各103,000部

###### ウ 諸活動

- ・新年度役員研修会  
平成31年5月17日 高津市民館
- ・市制記念2018市P協親と子のつどい  
7月1日 よみうりランド

- ・第46回市P協ママさんバレーボール大会  
11月10日 とどろきアリーナ

###### ・事例研修

12月1日 そなエリア東京

###### ・食育推進コンテスト

表彰式・講演 1月13日 高津市民館

###### ・会員研修会

1月17日 高津市民館

###### ・ICT学習会

7月10日 エポックなかはら

###### ・第50回PTAコーラス大会

2月23日 高津市民館

###### ・第39回PTA広報紙コンクール

作品展示 3月15日～22日

高津市民館ウォールギャラリー

表彰式 3月22日 高津市民館

###### エ 研究大会参加

###### ・第66回日本PTA全国研究大会

8月24日～25日 新潟市

###### ・第74回指定都市PTA情報交換会

9月13日～14日 北九州市

##### (4) 表彰

###### ア 優良PTA文部科学大臣表彰

川崎市立子母口小学校父母と先生の会  
川崎市立菅生中学校PTA

###### イ 優良PTA日本PTA全国協議会会長表彰

川崎市立西菅小学校PTA  
川崎市立栗木台小学校PTA

###### ウ 優良PTA神奈川県教育委員会表彰

川崎市立宮前小学校PTA  
川崎市立古市場小学校PTA  
川崎市立白幡台小学校PTA  
川崎市立下布田小学校PTA  
川崎市立柿生中学校PTA

## 2. 女性団体（川崎市地域女性連絡協議会）

昭和 22 年に女性の地位向上や社会参加の促進をめざして設立されて以来、男女平等の推進、環境問題に関する学習・実践活動、平和問題への取り組み、少子高齢社会への対応など、地域が抱える様々な課題に対し、「学習・親睦・奉仕」を柱に活動を展開している。

### (1) 組織・運営

市内 11 の婦人会及び団体が所属し、各単位での地域活動を行うと共に、全市的な女性団体である川崎市地域女性連絡協議会としての学習・実践活動を行っている。会員数約 1,500 人。

会長、副会長、会計、事務局長、書記、理事等、各団体から選出された 22 名の役員を中心に、会の運営が行われている。

### (2) 予算

平成 30 年度予算額 2,695,059 円

会費・分担金（1 団体 5,000 円、個人会員 3,000 円）、事業補助金（429,000 円）、及び事業益金（1,700,000 円）等で運営している。

### (3) 主な事業（平成 30 年度）

#### ア 会議・催事等

- ・定例会（月 1 回）
- ・三役会（随時）
- ・総会（4 月 27 日 教育文化会館）
- ・新春のつどい  
（平成 31 年 1 月 25 日 中華料理 煌蘭）

#### イ 研修会等

- ・県知事と語ろう
- ・子育て電話相談各種研修

#### ウ 諸大会

- ・全国地域婦人団体連絡協議会関東ブロック大会  
（11 月 1 日、2 日 ホテルメトロポリタン長野）
- ・第 66 回全国地域婦人団体 研究大会  
（10 月 26 日～27 日 長良川国際会議場）
- ・北方領土返還要求県理事会  
（11 月 19 日 横浜情報文化センター）
- ・北方領土返還要求全国大会  
（平成 31 年 2 月 7 日 国立劇場）

#### エ 広報活動

- ・「女性かわさき」の発行（107、108 号）

### オ 諸活動

- 平和・男女平等への取り組み
  - ・川崎市平和館事業への参加
  - ・第 35 回平和のつどい「戦争の悲惨さと忌まわしい被爆体験を語る」  
（平成 31 年 3 月 4 日 教育文化会館）
  - ・男女平等かわさきフォーラム  
（平成 31 年 2 月 16 日 中原市民館）
- 地域文化振興
  - ・第 20 回芸能大会  
（10 月 27 日 サンピアンかわさき）
  - ・第 32 回チャリティー芸能のつどい  
（3 月 17 日 幸市民館）
- 子育て支援
  - ・電話相談「子育て“心のケア”ネット」  
（毎週火曜日・金曜日開設）
  - ・公開講座「愛着が育む健やか子どもの心の発達」  
（10 月 22 日 高津市民館）
- 環境・消費者問題への取り組み
  - ・消費生活展出展 出展テーマ：「災害時のごみをどうしますか」  
（10 月 8 日 武蔵溝ノ口駅自由通路）
  - ・生ごみリサイクル交流会  
（12 月 1 日 幸市民館）
  - ・廃食油回収
  - ・環境家計簿
  - ・ライトダウンキャンペーン
  - ・ダンボールコンポスト普及活動
  - ・その他、環境に関する啓発活動・研究調査
- その他
  - ・29 機関の審議委員会等に参加
  - ・市民まつり、その他イベントへの協力・出展

### 3. 青少年団体

#### (1) 川崎市青少年育成連盟

昭和21年10月、戦後の混乱期の中で、青少年の社会生活向上と家庭・学校・地域等の連携を目指し、青少年補導連盟の名称で発足し、昭和40年、今の名称に改められた。

加盟団体は、(一社)川崎市子ども会連盟、日本ボーイスカウト川崎地区協議会、ガールスカウト川崎市連絡会、川崎海洋少年団の4団体である。

育成連盟は、次の事業方針により活動している。

##### ◎ 事業方針

ア 青少年の健全な育成を図るため、加盟団体相互の交流及び関係団体・機関との連携を密にして育成連盟事業の効果的推進を図る。

イ 育成連盟及び加盟団体の組織基盤の整備を進めるとともに、少年団体に関する市民の理解を深め、その活動への参加の促進を図る。

ウ 少年団体活動の今日的あり方を研究し、若手リーダー養成を積極的に進め、ジュニアやシニアリーダーが活躍できる環境整備を行う。

エ 地域において、青少年の非行防止活動に積極的に取り組む。

オ 国際化社会への対応のため、青少年の国際交流を推進する。

#### (2) (一社)川崎市子ども会連盟

昭和27年に、165団体で発足。現在は、単位子ども会295団体、会員約26,000名で構成されている。

子ども会は、地域社会において子ども達が遊びやその他の集団活動を通して、社会性、自発性を養い健全な青少年を育成することを目的として活動している。

##### ◎ 主な活動

ア 子どもリーダー(小学生)、ジュニアリーダー(中・高生)研修会等の研修事業

イ 子ども会野球大会、羽根つき大会、作品展等の諸大会

ウ 多摩川美化運動、成人の日を祝うつどい、青少年フェスティバル等の奉仕活動

#### (3) 日本ボーイスカウト川崎地区協議会

昭和25年に川崎第1隊・2隊が発足。昭和26年、8コ隊になったのを契機に日本ボーイスカウト川崎地区協議会が結成された。現在では11コ団＋スカウトクラブ1団、51隊、加盟員約1,000名で構成されている。

ボーイスカウトの活動は、キャンプやハイキングなど野外を教場としている。その目的は、青少年の自発的活動により自らの健康と人生に役立つ技能を体得し、世界に通用する人間として育成することである。

##### ◎ 主な活動

ア ジャンボリー、地区ラリー、訓練キャンプ、移動野外訓練等のスカウト活動

イ 日赤救急法、指導者講習会等の各種講習会

ウ 市民まつり、成人の日を祝うつどい、青少年フェスティバル、歳末募金等の奉仕活動

エ ボルチモア市スカウト交流派遣等の国際交流事業

#### (4) ガールスカウト川崎市連絡会

昭和36年に神奈川県第14団と17団が発足し、ガールスカウト川崎市連絡会を結成、現在は7コ団、会員約230名で構成されている。

活動は、就学前1年の少女から高校生年代までの少女がグループを作り、資格を持ったリーダーが見守る中で行っている。

ガールスカウトの活動の目的は、少女と女性の視点に立って、より幸せな社会と未来の実現を目指し、リーダーシップを発揮できる人材を育成するとともに、社会に変化をもたらすチェンジエージェントとして行動することである。

##### ◎ 主な活動

ア プロジェクト、アウトドア活動、ギャザリング、海外派遣・研修、社会貢献活動、バッジプログラム

イ リーダー研修、野外活動等の成人研修

ウ 区民祭、市民まつり、成人の日を祝うつどい、青少年フェスティバル、多摩川美化運動、ユニセフや歳末募金等の奉仕活動

エ 姉妹都市やガールスカウト世界連盟加盟国との国際交流事業

#### (5) 川崎海洋少年団

昭和40年に、横浜海洋少年団から川崎隊が独立し発足した。団員約10名で構成されており、関東地区連盟、神奈川県連盟及び関連他団体等と連携して活動している。

その目的は、団体生活の規律を学ぶとともに、青少年の健全な育成を図ることである。

##### ◎ 主な活動

ア リーダー研修会、ヨット・カヌー研修会

イ 多摩川美化運動、成人の日を祝うつどい、青少年フェスティバル等の奉仕活動

## 4. 文化団体

### (1) 川崎市総合文化団体連絡会

川崎市総合文化団体連絡会は、多分野にわたる単一的文化団体を包括した総合文化団体 10 団体の連絡組織体で、昭和 49 年 1 月 19 日に設立された。

#### ア 構成団体

- 川崎市文化協会 (団体 31)
- 川崎文化会議 (団体 11・個人 13)
- 川崎市児童文化団体連絡会 (団体 7)
- 川崎区文化協会 (団体 62・個人 106)
- 幸区文化協会 (団体 44・個人 10)
- 中原区文化協会 (団体 51・個人 38)
- 高津区文化協会 (団体 52・個人 36)
- 宮前区文化協会 (団体 55・個人 8)
- 多摩区文化協会 (団体 54・個人 8)
- 麻生区文化協会 (団体 36・個人 104)

#### イ 主な事業

##### (ア) 第 35 回かわさき市民芸術祭の開催

○舞台部門 平成 31 年 3 月 3 日

会場 カルッツかわさき

邦楽・邦舞

○美術部門 平成 31 年 2 月 19 日～24 日

会場 アートガーデンかわさき

絵画、手工芸、詩歌、華道、写真、書、茶道、  
フラワーデザイン等創作作品の展示

○こども芸術祭

(ホール発表他) 平成 30 年 12 月 9 日

(展示) 平成 30 年 12 月 6 日～12 日 13 日

会場 高津市民館 (すべて)

(イ) 「文化かわさき」年 1 回発行

### (2) 川崎市文化協会 昭和 28 年 2 月設立

かわさき市文化祭 2018 の開催

機関紙「文化の友」発行

かわさき市民芸術祭参加

### (3) 川崎文化会議 昭和 39 年 8 月設立

「平和をきずく市民のつどい」、「平和コンサート」、

「平和美術展」、機関紙「川崎文化」の発行、第 7

回川崎郷土・市民劇「日本民家園ものがたり」準備

に参加、かわさき市民芸術祭参加

(4) 川崎市児童文化団体連絡会 昭和 52 年 4 月設立  
かわさき市民芸術祭こども芸術祭の開催、かわさき  
青年交流会の開催、機関紙年 4 回発行、かわさき  
市民芸術祭参加

### (5) 川崎区文化協会 平成 4 年 4 月設立

文化芸能祭、美術展、ふれあい講座、遍響コンサ  
ート、酔花忌俳句大会、機関紙「川崎評論」発行、  
地域イベントへの参画、かわさき市民芸術祭参加

### (6) 幸区文化協会 昭和 54 年 4 月設立

文化祭(展示・芸能・洋楽部門)、文化講演会、夏  
休み親子体験会、機関紙「文化さいわい」発行、  
かわさき市民芸術祭参加

### (7) 中原区文化協会 昭和 44 年 5 月設立

文化祭(芸能の部・展示の部・お茶会・菊花展)、  
文化講座(子ども生け花教室・キッズダンス教室)、  
機関紙「文化なかはら」発行、かわさき市民芸術  
祭参加

### (8) 高津区文化協会 昭和 43 年 9 月 14 日設立

平成 18 年 1 月 NPO 法人化

文化祭、文化講座、うたごえ広場、親子リトミッ  
ク講座、子ども将棋教室、機関紙「高津の文化」  
発行、かわさき市民芸術祭参加

### (9) 宮前区文化協会 昭和 58 年 4 月設立

文化祭、文化講演会、文化講座、研究発表会、夏  
休み親子講座、クリスマス会、響けみやまえ太鼓  
ミーティング、機関紙「文化みやまえ」発行、か  
わさき市民芸術祭参加

### (10) 多摩区文化協会 昭和 45 年 6 月設立

文化祭、文化サロン、文化講演会、文化教室、ち  
びっこシアター、機関紙「多摩の文化」発行、か  
わさき市民芸術祭参加

### (11) 麻生区文化協会 昭和 59 年 11 月設立

文化祭(邦舞・邦楽、吟舞・吟詠、洋舞・洋楽、  
俳句大会、美術工芸、文化サロン)、夏休み親子教  
室、俳句講座、七草粥の会、デッサン会、雑学教  
室、機関紙「からむし」発行、かわさき市民芸術  
祭参加

## 5. スポーツ団体

### (1) 公益財団法人川崎市スポーツ協会

昭和22年2月、戦後の荒廃した市民の心身を体育、スポーツによって救済することを目的に、川崎市体育会が発足したが、翌年11月に現在の基となった川崎市体育協会が設立された。平成4年7月に県の認可を受け、平成23年11月には公益財団法人となり、次の40の協会・連盟・連合で構成され、その傘下の会員数は約100,000名となっている。

スポーツ協会の目的は、アマチュアのスポーツ競技団体の緊密な連絡調整を図り、スポーツの普及・振興と市民の健康体力づくりを図るところにある。

また、主要事業としては、春季市民体育大会、秋季市民体育大会、市制記念体育大会などの川崎市の委託による事業、その他各種体育大会、各種目別スポーツ教室、各種目別指導者養成講習会、指導者派遣事業及びその他の事業を実施している。

加盟団体は、陸上競技協会、野球協会、バレーボール協会、バスケットボール協会、バドミントン協会、卓球協会、テニス協会、ソフトテニス協会、柔道協会、剣道連盟、弓道連盟、相撲連盟、山岳協会、水泳協会、スキー協会、スケート協会、ラグビーフットボール協会、サッカー協会、体操協会、少林寺拳法協会、空手道連盟、ハンドボール協会、なぎなた連盟、ソフトボール協会、クレール射撃協会、合気道連盟、ボウリング協会、ゴルフ協会、ゲートボール連合、ダンススポーツ連盟、フロアボール協会、アメリカンフットボール協会、一輪車協会、綱引連盟、チアリーディング協会、かわさきスポーツドリーマーズ、トライアスロン協会、障害者スポーツ協会、高等学校体育連盟、中学校体育連盟の40団体

### (2) 川崎市レクリエーション連盟

昭和44年6月、市内で活動しているレクリエーション関係団体を統合し、相互の連絡調整を図り、市民レクリエーション運動の高揚を目的として川崎市レクリエーション関係団体協議会が発足した。その後、さらに発展して昭和50年4月に川崎市レクリエーション連盟が設立され現在に至っている。

本連盟の目的は、市民レクリエーション運動を通して、市民の心身の健康増進を図り、レクリエーション関係団体相互の連絡を密にし、生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興に努めることである。

平成30年度は、全国一斉「あそびの日」かわさき広場、スポーツ・レクリエーション大会などを実施した。

加盟団体は、レクリエーション指導者クラブ、フォークダンス協会、レクリエーション卓球連盟、釣連合会、レジャー&レクリエーション研究会、工都みんよう舞踊連盟、ファミリーカラテ連盟、バドミントン友の会、スポーツチャンバラ協会、ウォーキング協会、かわさきネイチャーゲームの会、ターゲットバードゴルフ協会、スクエアダンス協会、グラウンドゴルフ協会、コミュニケーションダンス協会、川崎ペタンク・ブル、ナプア ナカマエの17団体が加盟している。

## IV 社会教育関係資料

### 1. 図書館利用状況及び蔵書冊数

図書館名	登録人数 一般・学生 児童・生徒	利用者人数 一般・学生 児童・生徒	貸出人数 一般・学生 児童・生徒	貸出冊数 一般書 児童書 視聴覚資料	蔵書冊数 一般書 児童書 視聴覚資料	団体貸出冊数 団体数
川崎図書館	43,690	18,308	268,099	586,570	182,190	2,465
内 訳	39,858 3,832	16,459 1,849	243,025 25,074	384,689 172,359 29,522	136,923 39,902 5,365	24
幸図書館	22,526	10,497	145,028	377,612	145,302	3,965
内 訳	18,362 4,164	8,362 2,135	117,281 27,747	194,688 180,582 2,342	103,790 41,475 37	38
中原図書館	144,155	50,472	824,563	1,740,322	402,648	5,300
内 訳	130,937 13,218	43,589 6,883	712,516 112,047	1,053,443 638,128 48,751	329,720 65,640 7,288	55
高津図書館	36,577	15,638	212,927	526,595	247,742	4,184
内 訳	30,985 5,592	12,815 2,823	177,574 35,353	305,343 217,666 3,586	157,919 89,800 23	32
宮前図書館	50,556	22,565	384,355	927,897	244,578	5,285
内 訳	41,743 8,813	18,101 4,464	314,740 69,615	523,910 397,071 6,916	163,861 80,660 57	21
多摩図書館	42,797	21,751	260,954	664,626	268,297	4,699
内 訳	37,775 5,022	18,629 3,122	226,631 34,323	400,271 239,190 25,165	206,608 57,473 4,216	25
麻生図書館	49,941	22,709	368,272	849,201	210,575	3,310
内 訳	43,514 6,427	19,319 3,390	321,499 46,733	552,925 288,759 7,517	149,834 60,723 18	24
大師分館	6,515	2,848	44,445	117,654	48,730	623
内 訳	5,179 1,336	2,156 692	35,960 8,585	61,392 55,668 594	31,273 17,453 4	6
田島分館	5,738	2,304	32,076	90,237	47,867	293
内 訳	4,321 1,417	1,716 588	27,542 4,534	53,815 35,528 894	26,926 20,937 4	3
日吉分館	8,756	3,995	74,858	199,303	40,561	472
内 訳	6,803 1,953	2,961 1,034	59,915 14,943	91,690 106,411 1,202	21,873 18,610 78	6
橘分館	7,898	3,501	60,266	154,326	37,176	903
内 訳	6,244 1,654	2,739 762	49,013 11,253	81,635 71,196 1,495	21,046 16,126 4	3
柿生分館	3,377	1,551	38,962	95,548	41,305	856
内 訳	2,149 1,228	935 616	30,200 8,662	50,493 44,335 720	21,915 19,385 5	6
菅閲覧所	6,834	3,059	59,713	142,279	28,396	270
内 訳	5,800 1,034	2,558 501	53,275 6,438	86,481 54,039 1,759	17,230 11,165 1	1
合計	429,360	176,139	2,774,518	6,472,170	1,945,367	32,645
内 訳	373,670 55,690	147,781 28,351	2,369,171 405,347	3,840,775 2,500,932 130,463	1,388,918 539,349 17,100	244

※「登録人数」とは自動車文庫を含む登録期限3年以内の個人登録者人数である。  
 児童・生徒とは15歳以下の利用者である。  
 ※「利用者人数」とは、平成30年度中に貸出をした自動車文庫を含む個人利用者の実人数である。  
 ※「貸出人数」とは、平成30年度中の延べ個人利用者人数である。(自動車文庫:右表は含まない)  
 ※貸出冊数には自動車文庫を含まない。また、雑誌は一般書に含めて計上している。  
 ※アリーノ(有馬・野川生涯学習支援施設)での受取は宮前図書館の貸出冊数に含めている。  
 ※蔵書冊数は、雑誌を除いて計上している。  
 ※視聴覚資料にはCD・カセットテープを含む。

#### 自動車文庫

担当館 宮前図書館	
貸出ポイント (巡回場所)	21箇所
貸出人数	3,315
貸出冊数	15,760



## 2. 社会教育施設利用状況

### (1) 教育文化会館

#### (室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
大会議室	45	51	53	49	47	50	63	60	51	46	50	60	625	
	34	40	43	39	33	38	39	48	36	33	41	43	467	
第1会議室	28	22	37	30	34	42	54	36	49	18	38	39	427	
	22	20	25	23	23	27	28	24	25	17	28	26	288	
第2会議室	19	25	29	31	18	29	49	36	38	14	30	34	352	
	14	17	19	18	13	16	23	19	17	10	21	21	208	
第3会議室	30	37	40	37	38	43	64	42	57	35	42	42	507	
	26	30	31	28	29	30	34	33	32	26	32	32	363	
第4会議室	14	22	26	30	18	36	36	46	35	24	44	32	363	
	8	13	16	20	10	19	19	26	19	12	21	19	202	
第5会議室	9	16	24	30	19	27	36	45	38	22	39	41	346	
	5	10	16	20	11	14	20	27	21	12	18	21	195	
第6会議室	19	14	21	36	13	37	40	41	41	20	28	28	338	
	10	9	10	19	6	18	22	17	16	11	14	16	168	
第7会議室	17	12	24	27	14	36	38	41	39	17	22	18	305	
	8	7	11	14	7	18	19	17	15	9	12	12	149	
談話室	2	6	15	5	6	12	41	21	27	3	9	15	162	
	2	6	9	5	4	7	18	12	10	2	5	10	90	
第1学習室	29	29	42	36	26	37	53	45	48	23	41	43	452	
	20	22	33	25	18	27	36	30	29	18	27	27	312	
第2学習室	25	32	34	33	26	29	42	41	44	26	47	38	417	
	15	23	28	24	18	20	26	28	26	21	30	23	282	
第3学習室	17	21	30	30	24	23	34	39	39	20	36	31	344	
	10	15	21	19	15	17	21	27	23	15	24	16	223	
第4学習室	19	27	35	26	16	33	45	38	24	23	32	31	349	
	19	26	28	24	16	29	40	31	22	22	30	27	314	
第5学習室	12	23	35	27	17	26	30	34	23	23	29	26	305	
	8	14	22	16	11	17	20	21	13	14	20	15	191	
第6学習室	10	21	25	19	14	26	28	30	19	16	21	27	256	
	9	15	15	13	11	16	20	20	14	13	15	17	178	
美術工芸室	6	10	11	33	4	14	16	14	9	9	11	13	150	
	6	10	10	16	3	10	12	11	8	9	10	9	114	
視聴覚教室	25	20	39	35	31	32	33	33	27	27	31	29	362	
	19	17	32	31	23	26	26	31	24	20	29	23	301	
料理教室	8	8	15	24	8	22	16	21	12	4	17	16	171	
	7	7	10	16	5	14	10	12	9	4	11	10	115	
実習室	9	9	17	14	8	16	16	15	11	9	11	15	150	
	6	6	10	9	5	9	9	9	7	6	8	8	92	
茶華道教室	9	6	16	14	5	12	18	11	7	9	11	12	130	
	8	6	10	10	4	8	11	9	6	7	7	8	94	
イベントホール	A	3	3	19	28	7	21	21	43	21	39	26	18	249
		3	3	10	14	4	8	10	18	12	17	12	11	122
	B	3	3	19	28	7	21	23	43	21	36	26	18	248
		3	3	10	14	4	8	11	18	12	14	12	11	120
	C	3	3	19	28	7	21	23	43	21	36	26	18	248
		3	3	10	14	4	8	11	18	12	14	12	11	120
合計	361	420	625	650	407	645	819	818	701	499	667	644	7,256	
	265	322	429	431	277	404	485	506	408	326	439	416	4,708	
市民ギャラリー	1	0	2	2	0	2	2	0	1	2	2	1	15	
	1	0	2	2	0	2	2	0	1	2	2	1	15	

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(2) 幸市民館  
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大ホール	54	32	42	58	55	58	63	66	52	50	55	62	647
	23	13	20	30	26	27	30	27	22	21	23	26	288
リハーサル室	12	15	19	15	12	34	29	43	35	26	37	31	308
	4	6	7	7	5	15	12	16	13	9	15	12	121
大会議室	33	23	36	41	51	48	56	51	50	37	48	56	530
	26	18	26	30	35	34	34	32	30	25	31	33	354
第1会議室	25	42	39	39	31	49	45	46	35	42	51	35	479
	18	32	31	32	25	36	27	27	23	31	33	26	341
第2会議室	37	41	34	36	34	43	53	50	43	33	49	36	489
	31	32	28	29	25	36	35	34	29	24	33	28	364
第3会議室	34	30	29	33	33	39	50	44	33	32	48	38	443
	26	27	25	29	27	33	35	32	24	29	34	29	350
第4会議室	26	20	26	24	27	22	40	25	27	32	41	28	338
	22	15	21	18	18	16	24	15	20	23	28	20	240
音楽室	37	35	42	55	43	54	49	54	43	34	51	51	548
	34	33	36	47	39	46	35	34	35	29	42	41	451
和室	10	11	13	30	18	21	32	22	17	13	21	24	232
	10	10	10	18	13	15	19	14	13	11	17	16	166
料理室	9	6	8	15	12	15	33	21	37	16	20	15	207
	7	5	5	9	7	8	14	11	19	9	11	8	113
実習室	16	12	15	20	13	23	36	25	19	20	22	23	244
	13	11	15	19	11	19	25	17	15	17	17	17	196
体育室	73	77	74	80	70	73	75	74	63	62	68	79	868
	73	77	74	80	69	70	62	67	60	60	64	73	829
合 計	366	344	377	446	399	479	561	521	454	397	511	478	5,333
	287	279	298	348	300	355	352	326	303	288	348	329	3,813
市民ギャラリー	0	1	0	2	5	3	4	3	2	3	3	1	27
	0	1	0	2	5	3	4	3	2	3	3	1	27

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)  
 ※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(3) 中原市民館  
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホ ー ル	71	76	76	76	57	70	82	83	64	65	65	77	862
	61	54	61	52	50	54	62	60	52	54	53	55	668
第1会議室	58	71	75	71	60	76	84	69	61	64	72	70	831
	50	61	69	61	54	74	75	64	56	58	68	65	755
第2会議室	62	65	72	76	53	75	83	74	62	63	78	76	839
	56	52	65	62	47	69	67	65	50	54	67	71	725
第3会議室	73	75	77	75	57	68	74	74	65	63	72	77	850
	67	59	69	55	50	59	62	61	58	57	67	59	723
第4会議室	63	72	68	70	54	69	81	76	60	52	67	67	799
	54	55	59	51	45	56	66	64	51	46	61	50	658
第5会議室	71	77	77	76	67	81	86	83	69	66	78	80	911
	62	61	68	56	61	67	68	66	56	58	70	62	755
第6会議室	61	64	60	63	40	67	73	68	58	55	66	75	750
	51	46	51	40	34	54	56	48	46	44	55	56	581
視聴覚室	78	67	74	78	66	78	78	71	69	66	74	82	881
	72	54	67	57	64	71	63	62	61	58	69	66	764
音楽室	73	79	79	70	76	74	82	77	68	68	75	83	904
	69	71	75	60	70	62	69	70	67	67	70	79	829
和室	59	57	56	58	55	62	73	65	54	55	57	58	709
	57	48	49	50	52	52	56	52	48	49	52	56	621
料理室	41	41	45	63	33	41	51	42	47	29	44	44	521
	27	23	28	35	21	27	30	26	29	16	30	28	320
実習室	48	55	55	62	48	54	61	56	55	48	60	60	662
	46	48	51	55	46	50	53	52	52	47	57	58	615
体育室	86	89	85	87	89	80	85	86	78	74	79	88	1,006
	86	81	82	77	88	75	73	85	75	74	77	78	951
合 計	844	888	899	925	755	895	993	924	810	768	887	937	10,525
	758	713	794	711	682	770	800	775	701	682	796	783	8,965
市民ギャラリー	4	3	5	4	5	4	4	5	3	4	4	5	50
	4	3	5	4	5	4	4	5	3	4	4	5	50

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)  
 ※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(4) 高津市民館  
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホー ル	53 27	31 60	51 29	74 40	67 33	64 33	59 31	63 34	51 25	60 30	63 30	57 30	693 402
大会議室	70 64	69 61	71 62	74 62	72 58	76 65	73 62	75 57	68 52	65 55	76 62	77 69	866 729
第1会議室	56 51	52 49	72 61	70 54	63 53	71 62	70 58	70 57	53 48	62 56	67 58	72 56	778 663
第2会議室	69 61	63 60	72 61	73 59	54 48	65 57	75 64	63 58	54 46	55 50	65 60	69 62	777 686
第3会議室	60 58	64 57	70 55	52 46	40 34	58 56	68 66	64 55	61 50	61 51	65 60	74 60	737 648
第4会議室	70 61	62 53	70 58	59 53	54 45	77 63	73 64	70 61	57 44	61 50	65 59	74 61	792 672
第5会議室	63 56	61 53	66 52	68 52	47 40	72 58	69 54	64 52	60 49	62 53	74 57	66 56	772 632
第6会議室	64 53	64 52	66 52	63 52	49 39	66 52	68 56	68 58	56 40	57 47	56 48	63 56	740 605
第1音楽室	69 66	74 70	72 64	74 69	72 70	73 66	77 71	73 69	67 56	65 63	72 66	80 79	868 809
第2音楽室	73 72	71 70	71 66	72 72	64 63	68 67	74 70	74 73	68 59	67 65	72 70	70 69	844 816
和室	73 70	69 67	72 64	66 64	51 50	61 59	74 70	71 65	70 61	54 53	62 58	72 69	795 750
視聴覚室	65 64	73 65	74 65	78 74	62 56	66 62	70 62	70 62	56 43	67 57	63 59	73 62	817 731
料理室	31 21	31 21	33 22	43 29	26 18	38 27	42 28	40 27	41 26	22 14	37 29	40 29	424 291
実習室	51 45	50 45	56 42	55 45	53 47	53 50	53 49	53 50	58 44	53 51	58 55	49 45	642 568
体育室	82 82	88 88	85 78	86 83	88 88	85 85	88 86	84 80	78 73	77 76	78 77	90 90	1,009 986
合計	949 851	922 871	1,001 831	1,007 854	862 742	993 862	1,033 891	1,002 858	898 716	888 771	973 848	1,026 893	11,554 9,988
市民ギャラリー	4 4	5 5	4 4	4 4	5 5	4 4	5 4	4 4	4 4	5 3	4 3	4 3	52 48

※ 上段の件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)  
※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(5) 宮前市民館  
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホー ル	56 25	58 24	52 21	74 30	67 26	65 29	57 25	70 30	63 27	48 21	50 23	71 29	731 310
大会議室	64 49	62 53	68 48	66 46	65 45	65 44	62 46	69 51	64 47	61 49	53 43	78 61	777 582
第1会議室	50 42	42 37	46 44	39 37	37 29	47 42	48 37	52 49	44 41	46 43	55 50	55 50	561 501
第2会議室	38 29	32 27	28 26	29 27	25 17	28 26	35 25	31 25	24 20	29 24	36 31	27 22	362 299
第3会議室	53 44	50 45	55 51	58 52	49 35	59 52	56 45	60 54	51 45	55 51	55 48	50 46	651 568
第4会議室	53 41	51 41	50 39	49 40	51 36	51 41	63 47	54 42	48 40	46 40	50 37	53 45	619 489
和室	47 42	41 38	47 43	43 41	41 32	42 37	60 43	43 36	36 34	34 32	46 40	49 43	529 461
実習室	44 37	31 30	39 37	39 36	37 29	46 43	44 34	41 36	33 29	33 31	45 38	40 38	472 418
視聴覚室	50 42	46 42	56 48	52 41	42 32	53 50	65 50	58 49	45 42	49 40	55 45	63 55	634 536
料理室	26 16	20 13	27 18	27 16	24 14	21 15	41 24	28 17	35 25	19 13	27 17	32 20	327 208
体育室	77 67	82 74	78 64	81 65	80 59	80 68	84 75	83 70	71 62	76 69	72 66	83 74	947 813
合計	558 434	515 424	546 439	557 431	518 354	557 447	615 451	589 459	514 412	496 413	544 438	601 483	6,610 5,185
市民ギャラリー	4 4	4 4	4 4	4 4	4 4	4 4	5 5	4 4	4 4	3 3	4 4	4 4	48 48

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)  
※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

## (6) 多摩市民館

## (室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホー ル	57	54	67	30	67	71	83	71	62	62	53	80	757
	26	21	29	31	28	35	42	33	26	25	22	34	352
大会議室	49	51	61	43	59	64	71	61	56	52	63	69	699
	47	45	51	37	45	52	50	48	44	44	49	51	563
第1会議室	40	52	58	58	28	57	56	55	50	52	47	56	609
	36	43	46	50	24	45	44	51	40	42	62	46	529
第2会議室	54	56	57	50	47	58	56	60	50	51	58	65	662
	52	54	52	47	45	52	56	58	48	49	54	54	621
第3会議室	63	56	63	56	50	65	57	63	49	54	53	65	694
	59	53	56	51	48	59	55	60	45	53	45	53	637
第4会議室	50	37	45	54	32	54	63	57	45	52	52	57	598
	43	33	35	45	29	44	53	52	40	46	45	45	510
第5会議室	49	48	60	47	45	51	62	65	55	54	59	64	659
	45	44	51	52	41	44	57	60	45	48	50	53	590
第6会議室	63	54	64	53	43	65	45	61	48	52	60	66	674
	54	46	57	47	37	55	41	49	39	47	51	54	577
和室	54	48	51	55	46	59	54	57	47	49	58	59	637
	52	43	41	49	39	50	50	51	44	45	53	52	569
料理室	12	11	26	19	16	23	26	25	29	17	24	31	259
	9	8	15	12	10	15	20	15	18	11	17	16	166
実習室	38	43	46	44	32	51	38	43	36	42	44	47	504
	27	32	31	32	20	34	29	31	24	30	33	32	355
視聴覚室	53	60	64	64	55	62	74	71	50	57	67	70	747
	52	55	57	60	53	56	65	60	45	54	59	64	680
第1学習室	29	36	42	33	27	44	44	38	31	31	37	43	435
	29	33	36	31	27	36	44	37	28	30	36	33	400
第2学習室	31	34	39	33	27	41	37	35	38	36	30	39	420
	28	31	34	31	25	33	36	33	34	34	29	30	378
体育室	83	84	85	85	90	80	89	83	74	75	78	88	994
	79	83	79	81	88	75	83	77	68	70	68	75	926
合計	725	724	828	724	664	845	855	845	720	736	783	899	9,348
	638	624	670	656	559	685	725	715	588	628	673	692	7,853
市民ギャラリー	2	4	4	2	0	4	3	5	3	4	3	3	37
	2	4	4	2	0	4	3	5	3	4	3	3	37

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

## (7) 麻生市民館

## (室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホー ル	56	63	48	80	72	60	67	63	61	53	57	80	760
	26	29	21	35	36	28	29	31	30	20	28	39	352
大会議室	59	68	60	62	62	58	71	68	56	48	57	66	735
	47	49	48	53	49	46	46	48	42	42	49	54	573
第1会議室	57	59	67	67	38	55	69	69	48	58	65	55	707
	49	56	57	62	34	48	58	58	43	54	58	51	628
第2会議室	55	60	66	65	46	56	67	59	47	55	56	63	695
	52	57	55	62	43	52	58	49	46	51	54	60	639
第3会議室	52	63	69	62	48	64	63	69	50	57	60	66	723
	49	56	57	52	43	53	47	55	47	51	52	60	622
第4会議室	36	45	49	45	36	48	56	56	32	39	51	43	536
	31	38	36	34	28	38	43	40	28	35	43	36	430
和室	57	66	69	64	50	66	69	72	56	54	59	65	747
	54	64	58	57	49	60	63	59	50	52	58	61	685
実習室	50	55	65	61	43	54	62	66	57	47	52	57	669
	46	51	53	56	42	47	52	57	48	45	47	53	597
視聴覚室	47	64	63	66	48	58	66	71	62	60	56	58	719
	46	61	52	60	45	54	58	56	54	56	56	50	648
料理室	20	27	45	53	20	33	45	45	52	41	40	37	458
	12	18	24	32	12	19	25	26	33	23	23	24	271
体育室	73	87	81	84	85	80	80	82	72	77	73	88	962
	65	77	66	70	81	75	64	69	59	70	72	83	851
合計	562	657	682	709	548	632	715	720	593	589	626	678	7,711
	477	556	527	573	462	520	543	548	480	499	540	571	6,296
市民ギャラリー	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4	49
	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4	49

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

※ 11月から3月はホール設備の改修工事を実施したため、ホールの利用を休止した。

(8) 教育文化会館大師分館  
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	73	69	64	75	66	66	74	71	61	55	58	68	800
	73	67	64	73	64	65	72	64	61	54	56	68	781
第2学習室	62	59	57	67	56	64	61	62	51	55	52	63	709
	62	57	57	65	54	62	59	55	51	54	50	63	689
実習室	51	52	49	49	44	50	48	56	47	46	49	50	591
	45	46	43	43	39	44	42	45	41	41	43	45	517
和室	28	28	28	30	24	27	30	43	22	26	33	23	342
	26	25	27	29	21	27	30	34	22	26	29	22	318
児童室	9	12	17	13	9	9	11	23	11	12	16	12	154
	8	12	16	13	9	9	11	16	11	11	14	12	142
合計	223	220	215	234	199	216	224	255	192	194	208	216	2,596
	214	207	207	223	187	207	214	214	186	186	192	210	2,447

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(9) 教育文化会館田島分館  
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	69	63	65	63	61	72	69	62	67	62	75	69	797
	68	63	64	63	59	71	68	62	65	56	74	68	781
第2学習室	68	60	62	56	60	69	68	63	66	61	73	69	775
	67	60	61	56	58	68	67	63	64	55	72	68	759
実習室	31	32	33	33	22	22	44	35	38	33	33	38	394
	28	28	30	31	21	21	37	30	31	25	31	34	347
和室	43	37	44	48	38	38	43	43	46	45	47	43	515
	43	37	44	48	38	38	43	42	45	39	46	43	506
児童室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
合計	211	192	204	200	181	201	224	203	217	204	228	219	2,484
	206	188	199	198	176	198	215	197	205	176	223	213	2,394

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(10) 幸市民館日吉分館  
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	34	37	48	38	26	31	39	36	27	35	37	48	436
	30	35	41	34	24	30	35	34	26	31	36	41	397
第2学習室	32	36	31	34	23	34	44	43	24	30	27	42	400
	29	30	27	30	19	30	33	35	20	27	24	30	334
第3学習室	51	51	57	65	48	58	58	64	50	54	56	59	671
	49	51	54	61	46	54	54	59	46	53	52	53	632
第4学習室	53	53	58	67	48	62	60	67	51	55	55	64	693
	51	53	56	63	46	58	56	62	47	54	52	58	656
実習室	17	19	23	24	9	25	26	29	22	29	23	24	270
	15	17	18	19	6	20	22	21	18	25	18	16	215
和室	20	17	18	23	16	21	16	22	21	16	17	22	229
	19	16	17	20	14	19	16	19	20	16	16	15	207
合計	207	213	235	251	170	231	243	261	195	219	215	259	2,699
	193	202	213	227	155	211	216	230	177	206	198	213	2,441

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(11) 高津市民館橋分館  
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	31	44	32	44	50	31	28	37	29	43	28	34	431
	19	30	22	29	23	21	19	23	19	27	18	22	272
第2学習室	17	20	19	24	23	19	18	22	17	22	30	28	259
	14	19	17	21	17	17	17	15	14	18	25	22	216
第3学習室	0	0	0	2	0	0	1	2	2	2	2	2	13
	0	0	0	2	0	0	1	2	2	2	2	2	13
第3・4学習室合併	68	77	74	72	77	68	76	79	66	63	65	71	856
	67	76	72	67	75	67	72	69	64	61	64	65	819
実習室	13	19	18	23	19	25	26	29	24	27	23	25	271
	9	14	12	15	12	17	16	18	17	19	16	17	182
和室	16	21	21	22	14	21	25	37	24	19	28	23	271
	16	19	20	21	11	20	23	25	21	17	24	19	236
児童室	12	7	13	11	11	10	10	14	11	12	11	13	135
	10	7	9	8	8	9	10	9	10	11	11	10	112
合計	157	188	177	198	194	174	184	220	173	188	187	196	2,236
	135	165	152	163	146	151	158	161	147	155	160	157	1,850

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(12) 宮前市民館菅生分館  
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	55	51	59	57	51	62	57	58	2	0	0	27	479
	55	51	59	57	50	61	56	57	1	0	0	25	472
和室	37	40	45	41	33	40	43	44	3	0	0	18	344
	37	40	45	41	33	40	42	43	3	0	0	17	341
学習室	30	34	40	37	28	35	41	40	2	0	0	16	303
	30	34	40	36	27	34	40	39	2	0	0	16	298
児童室	19	24	33	24	17	25	34	45	2	0	0	12	235
	6	10	13	10	9	10	13	17	1	0	0	4	93
合計	141	149	177	159	129	162	175	187	9	0	0	73	1,361
	128	135	157	144	119	145	151	156	7	0	0	62	1,204

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(13) 麻生市民館岡上分館  
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	24	17	27	26	30	25	36	37	35	41	37	42	377
	23	17	26	23	23	24	35	34	29	33	33	38	338
学習室	35	35	38	34	27	44	45	45	36	39	42	45	465
	32	30	31	30	21	39	38	34	30	34	34	38	391
和室	13	10	14	14	10	21	12	20	16	14	8	16	168
	13	10	13	13	9	16	11	16	12	13	8	12	146
体育室	77	80	83	79	75	74	85	84	74	71	76	85	943
	77	80	83	79	75	74	85	84	74	71	75	82	939
児童室	7	14	13	16	3	20	21	32	19	22	17	28	212
	6	10	11	12	3	13	15	21	13	16	11	17	148
合計	156	156	175	169	145	184	199	218	180	187	180	216	2,165
	151	147	164	157	131	166	184	189	158	167	161	187	1,962

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

## (14) 日本民家園

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入園者総数	8,927	12,893	7,068	4,636	5,779	7,606	15,391	16,056	6,893	8,204	9,260	9,128	111,841
一般	3,409	4,613	2,215	1,640	2,105	2,217	2,813	3,794	1,695	1,918	1,444	2,929	30,792
市外65歳以上	1,023	2,046	890	233	211	554	1,186	1,458	487	416	300	859	9,663
高校生・大学生	396	820	442	271	227	196	297	382	175	358	154	310	4,028
年間パスポート利用者	338	408	195	205	199	280	299	460	246	340	180	361	3,511
有料入園者数	5,166	7,887	3,742	2,349	2,742	3,247	4,595	6,094	2,603	3,032	2,078	4,459	47,994
無料入園者数	3,761	5,006	3,326	2,287	3,037	4,359	10,796	9,962	4,290	5,172	7,182	4,669	63,847
中学生以下(内数)	1,217	1,774	828	700	1,137	1,544	2,515	2,110	2,583	3,154	3,741	1,836	23,139
開園日数	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	26	307
1日平均入園者数	343	496	272	178	214	293	592	618	287	342	386	351	364
外国人入園者数	944	659	487	532	536	510	683	927	474	385	375	587	7,099
伝統工芸館利用者数(内数)	532	460	380	428	481	335	436	422	225	299	279	379	4,656

## (15) 青少年科学館

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	23,981	27,860	20,921	21,417	26,487	21,380	27,296	24,184	15,931	18,432	17,715	26,157	271,761
上記のうち													
プラネタリウム観覧者	7,254	8,999	10,286	10,788	12,306	9,674	10,405	8,619	6,858	7,343	6,615	9,058	108,205
学習投影	0	1,326	4,174	2,168	689	2,077	3,206	2,403	1,802	1,843	1,046	1,021	21,755
一般投影	7,254	7,673	5,852	8,620	11,617	7,284	6,013	6,216	4,876	5,500	5,569	7,920	84,394
一般	3,898	4,301	3,383	4,611	5,799	4,204	3,367	3,420	2,683	3,103	3,208	4,236	46,213
65歳以上	556	718	471	447	739	443	539	606	385	435	379	498	6,216
高校生・大学生	281	232	324	209	304	181	135	173	171	121	173	224	2,528
中学生以下	2,519	2,422	1,674	3,353	4,775	2,456	1,972	2,017	1,637	1,841	1,809	2,962	29,437
特別投影	0	0	260	0	0	313	1,186	0	180	0	0	117	2,056
講座等参加者	877	967	1,044	1,105	2,664	1,464	1,058	2,063	1,099	934	1,112	728	15,115
アストロテラス公開時入場者	2,030	1,906	1,078	843	1,161	631	1,268	1,681	912	2,225	1,454	1,577	16,766
館外活動参加者	194	274	165	824	3,318	624	1,014	2,320	1,341	1,565	1,590	333	13,562
自然観察会(多摩川)	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	23	0	39
生田緑地観察会	194	74	59	56	114	62	67	104	110	93	120	69	1,122
かわさき星空ウォッチング	0	0	0	0	367	153	147	623	345	320	814	0	2,769
ワクワクドキドキ玉手箱	0	200	106	492	131	47	217	285	179	46	264	44	2,011
かわさきサイエンスチャレンジ	0	0	0	0	2,676	0	0	0	0	0	0	0	2,676
地層観察(学校支援)	0	0	0	41	0	346	393	1,289	688	636	369	220	3,982
林の観察(学校支援)	0	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0	35
その他	0	0	0	219	30	16	155	19	19	470	0	0	928
合計	24,175	28,134	21,086	22,241	29,805	22,004	28,310	26,504	17,272	19,997	19,305	26,490	285,323

(16) 市民ミュージアム

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
常設展		8,864	7,381	7,694	10,282	10,085	14,741	13,234	12,288	10,680	12,904	8,906	10,778	127,837
企画展	有料	1,488	1,761	1,577	5,096	10,504	7,544	2,100	3,898	533	1,444	794	1,896	38,635
	無料	8,265	9,383	8,112	16,610	14,353	7,267	4,219	2,513	7,970	7,781	718	2,052	89,243
映像ホール	有料	683	940	769	534	256	470	401	444	478	986	919	602	7,482
	無料	149	615	374	645	585	75	357	271	453	583	299	648	5,054
ミニホール		67	79	98	160	60	0	40	51	0	132	73	116	876
館内イベント・講座等		2,411	3,265	1,538	766	848	521	517	674	1,422	1,223	678	730	14,593
ミュージアムライブラリー(映像)		772	804	894	1,215	1,233	867	808	946	645	740	826	998	10,748
ミュージアムライブラリー(図書)		224	220	222	263	280	261	265	209	188	199	201	270	2,802
ミュージアムライブラリー(閲覧)		2	0	1	2	0	0	2	9	6	4	3	3	32
研修室等利用者		15	90	30	194	102	193	57	50	23	180	26	78	1,038
ミュージアムギャラリー1		28	16	14	22	60	0	778	1,264	0	0	596	401	3,179
ミュージアムギャラリー2		0	0	0	44	0	0	0	0	0	0	0	0	44
館外展示入館・出張プログラム等		1,190	0	0	42	0	0	56	0	14	51	70	13	1,436
合計		24,158	24,554	21,323	35,875	38,366	31,939	22,834	22,617	22,412	26,227	14,109	18,585	302,999
利用者累計			48,712	70,035	105,910	144,276	176,215	199,049	221,666	244,078	270,305	284,414	302,999	
開館日数		26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	26	307
1日平均利用者数		929	944	820	1,380	1,421	1,228	878	870	934	1,093	588	715	987
展示室別内訳		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
企画展示室1	有料	1,488	1,761	1,577	5,096	10,504	7,544	2,100	2,990	0	641	794	1,896	36,391
	一般	1,120	1,345	1,145	4,517	9,005	6,482	1,778	2,605	0	363	422	1,682	30,464
	シニア	324	385	403	419	1,058	799	271	328	0	261	289	97	4,634
	高校・大学生	24	20	20	129	365	228	34	44	0	15	33	99	1,011
	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般(団体)	16	9	7	31	50	33	15	11	0	2	14	18	206
	シニア(団体)	4	2	2	0	6	2	2	2	0	0	36	0	56
	高・大生(団体)	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	20
	その他(団体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無料	535	700	846	3,051	5,808	3,220	1,883	2,086	3,537	537	718	655	23,576
	招待券	93	174	314	333	888	813	275	1,507	0	293	525	332	5,547
	障がい者等	175	209	204	324	602	369	218	210	0	93	90	222	2,716
	中学生以下	232	287	320	2,154	4,271	1,982	475	237	1,550	73	84	79	11,744
取材	12	1	1	15	8	16	14	7	0	5	1	0	80	
その他	23	29	7	225	39	40	901	125	1,987	73	18	22	3,489	
企画展示室2	有料	0	0	0	0	0	0	0	908	533	803	0	0	2,244
	一般	0	0	0	0	0	0	0	794	435	655	0	0	1,884
	シニア	0	0	0	0	0	0	0	97	86	125	0	0	308
	高校・大学生	0	0	0	0	0	0	0	14	12	19	0	0	45
	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般(団体)	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4	0	0	7
	シニア(団体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高・大生(団体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他(団体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無料	7,730	8,683	7,266	5,383	8,545	4,047	2,336	427	323	264	0	1,397	46,401
	招待券	0	0	0	0	0	0	0	189	123	145	0	0	457
	障がい者等	0	0	0	0	0	0	0	122	96	82	0	0	300
	中学生以下	2,044	2,431	1,946	1,849	2,814	1,715	745	78	93	32	0	0	13,747
取材	0	0	0	0	0	0	0	6	4	0	0	0	10	
その他	5,686	6,252	5,320	3,534	5,731	2,332	1,591	32	7	5	0	1,397	31,887	
アートギャラリー	無料	0	0	0	8,176	0	0	0	0	4,110	6,980	0	0	19,266
	招待券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障がい者等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中学生以下	0	0	0	0	0	0	0	0	775	1,347	0	0	2,122
	取材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	8,176	0	0	0	0	3,335	5,633	0	0	17,144
	有料	683	940	769	534	256	470	401	444	478	986	919	602	7,482
一般	303	330	180	403	109	337	108	222	255	328	530	466	3,571	
シニア	356	589	574	94	133	108	284	218	217	643	330	97	3,643	
高・大生	5	8	2	17	2	20	0	2	5	4	48	30	143	
小・中	0	0	0	15	7	5	1	0	0	0	1	5	34	
優待割引	6	3	4	3	1	0	0	2	0	2	3	2	26	
スカラチケット	13	10	9	2	4	0	8	0	1	9	7	2	65	
無料	149	615	374	645	585	75	357	271	453	583	299	648	5,054	
招待券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10	11	
障がい者等	148	181	129	117	43	73	94	67	107	137	121	103	1,320	
幼児	0	46	0	11	2	0	0	0	137	2	0	58	256	
その他	1	388	245	517	540	2	263	204	209	444	177	477	3,467	



(17) 岡本太郎美術館

内訳		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
常設	有料	一般	個人	566	-	-	389	-	146	149	-	-	842	922	-	3,014
			団体	0	-	-	0	-	0	6	-	-	25	0	-	31
		大学生 高校生	個人	41	-	-	38	-	19	11	-	-	102	80	-	291
			団体	0	-	-	0	-	0	0	-	-	0	0	-	0
		65歳以上	個人	103	-	-	14	-	31	35	-	-	69	65	-	317
	団体		0	-	-	0	-	0	18	-	-	19	0	-	37	
	無料	一般	個人	287	-	-	250	-	70	206	-	-	279	475	-	1,567
			団体	0	-	-	0	-	0	0	-	-	0	0	-	0
		※学生	個人	93	-	-	83	-	33	23	-	-	195	285	-	712
			団体	213	-	-	96	-	339	449	-	-	479	134	-	1,710
65歳以上		個人	23	-	-	21	-	4	10	-	-	30	30	-	118	
		団体	7	-	-	0	-	0	38	-	-	0	0	-	45	
企画		有料	一般	個人	2,766	3,245	2,190	1,699	3,129	2,287	2,447	2,632	1,794	1,612	1,697	3,191
	団体			0	172	41	1	1	0	37	67	1	0	8	15	343
	大学生 高校生		個人	265	267	206	125	322	205	146	199	171	127	135	394	2,562
			団体	24	76	193	22	19	0	0	182	21	0	0	0	537
	65歳以上		個人	315	617	461	145	241	203	471	530	305	200	127	420	4,035
		団体	0	84	40	0	0	0	43	145	0	0	21	88	421	
	無料	一般	個人	1,340	2,236	1,081	955	2,139	1,177	1,057	1,488	1,132	1,277	727	1,480	16,089
			団体	0	0	242	12	0	0	0	0	37	0	0	0	291
		※学生	個人	776	791	400	824	2,398	518	528	571	418	455	400	912	8,991
			団体	0	637	1,072	59	53	580	1,329	1,794	1,302	125	441	501	7,893
65歳以上		個人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	団体	0	75	27	0	22	0	0	63	0	0	0	82	269		
その他イベント参加者			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
利用者合計			6,819	8,200	5,953	4,733	8,324	5,612	7,003	7,671	5,181	5,836	5,547	7,083	77,962	
開館日数(内常設展のみ)			24(8)	26	26	24(8)	27	24(3)	26(4)	26	24	22(12)	24(12)	26	299(47)	
一日平均利用者数			284	315	229	197	308	234	269	295	216	265	231	272	260	

※個人：中学生以下

団体：学校等(高校以下)

(18) 大山街道ふるさと館

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
イベント ホール	1,027	1,145	1,329	1,781	1,068	1,776	1,516	1,512	1,208	1,314	1,614	1,474	16,764	
	34	31	41	52	30	46	43	43	40	39	44	43	486	
和室	174	185	185	233	190	190	205	177	175	200	234	279	2,427	
	32	33	36	36	33	36	42	34	31	34	38	47	432	
第1会議室	356	354	404	429	335	325	453	378	290	284	307	434	4,349	
	38	36	46	45	39	39	54	42	39	42	35	53	508	
第2会議室	641	532	692	683	504	722	609	770	601	703	497	785	7,739	
	40	37	47	45	41	50	46	52	47	49	36	55	545	
第1会議室 第2会議室 合併使用	30	104	213	205	110	176	85	159	25	60	243	95	1,505	
	1	3	6	7	4	5	3	4	1	2	10	4	50	
貸館利用者数合計			2,228	2,320	2,823	3,331	2,207	3,189	2,868	2,996	2,299	2,561	2,895	32,784
※展示室	581	643	1,688	731	552	445	525	737	606	539	1,243	850	9,140	
	30	31	25	31	31	30	31	30	27	27	27	30	350	
総入館者数			3,876	5,066	5,922	7,811	3,861	5,024	5,326	5,471	4,331	3,790	9,532	65,655

各室の上段は利用者数 下段は件数(午前・午後・夜間) ※展示室の下段は開室日数

## (19) 東海道かわさき宿交流館

室別／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館者数	4,143	4,712	4,244	3,324	3,448	3,943	4,076	4,294	2,987	3,801	5,695	5,057	49,724
集会室1／回	55	57	68	64	56	56	63	62	45	56	61	64	707
集会室2／回	39	40	41	52	42	47	45	45	36	44	49	57	537
談話室／回	26	27	34	34	24	27	30	27	19	32	37	37	354

※来館者数は、集会室1・2及び談話室の人数を含めます。

## (20) とどろきアリーナ

内容別／月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
個人利用状況	スポーツデー	2,876	3,623	3,433	3,367	2,086	2,759	5,599	3,195	2,799	2,659	2,612	2,795	37,803
	スポーツ教室	2,359	3,130	3,477	3,390	1,578	2,740	3,226	3,442	2,298	2,798	2,623	2,181	33,242
	研修会・講習会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	トレーニング室	8,174	8,829	8,565	9,060	8,944	8,241	8,112	7,145	6,787	7,394	7,798	8,668	97,717
	体力測定	55	64	77	69	69	56	108	28	57	53	45	52	733
	スポーツサウナ	2,272	2,570	1,515	2,498	2,376	2,318	2,355	1,621	2,181	2,107	2,366	2,871	27,050
	小計	15,736	18,216	17,067	18,384	15,053	16,114	19,400	15,431	14,122	15,011	15,444	16,567	196,545
団体利用状況	メインアリーナ	38,559	57,842	63,261	52,185	63,957	53,932	94,233	57,901	69,880	112,057	40,762	100,655	805,224
		92	109	111	106	115	114	116	105	98	86	95	115	1,262
	メインアリーナ 講堂	2,160	1,530	2,820	1,910	3,420	2,460	2,250	1,900	3,730	3,180	3,290	3,700	32,350
		216	153	282	191	342	246	225	190	373	318	329	350	3,215
	サブアリーナ	5,478	8,912	5,263	7,373	10,005	5,698	15,252	4,216	4,665	6,217	7,861	8,074	89,014
		218	216	217	228	231	211	226	210	196	205	208	233	2,599
	体育室1	1,763	1,701	1,975	1,918	1,624	2,149	2,119	1,578	1,735	1,933	2,034	1,917	22,446
		93	91	93	101	105	99	102	96	88	97	99	104	1,168
	体育室2	1,837	1,746	1,905	2,077	1,451	1,995	1,924	1,178	1,709	1,898	2,073	1,586	21,379
		98	103	102	111	106	106	104	101	95	98	100	109	1,233
	研修室1	1,095	1,466	1,291	1,200	1,463	1,215	1,842	1,004	1,342	1,548	2,272	1,621	17,359
		78	84	80	80	86	80	83	88	78	83	87	96	1,003
	研修室2	1,023	419	732	734	1,385	529	1,244	621	1,078	897	1,496	1,327	11,485
	80	79	86	88	92	73	89	84	82	85	88	98	1,024	
小計	51,915	73,616	77,247	67,397	83,305	67,978	118,864	68,398	84,139	127,730	59,788	118,880	999,257	
	875	835	971	905	1,077	929	945	874	1,010	972	1,006	1,105	11,504	
合計利用者数	67,651	91,832	94,314	85,781	98,358	84,092	138,264	83,829	98,261	142,741	75,232	135,447	1,195,802	

※ 団体利用状況の下段は利用件数。午前・午後1・午後2・夜間を各1件とする。

ただし、片面利用可能施設は片面利用を1件、全面利用を2件とする。

※ 団体利用人数・件数には、館主催事業であるスポーツデー及びスポーツ教室等も含まれる。

## (21) カルツかわさき

		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			合計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
個人利用	スポーツデー	1,137	1,301	1,180	1,345	1,229	1,140	1,488	1,532	1,160	1,323	1,015	1,542	15,392	
	スポーツ教室	3,242	3,200	1,550	2,599	2,108	1,873	2,828	2,876	2,018	2,737	1,602	2,938	29,571	
	トレ室	6,048	6,488	6,436	6,383	6,021	5,989	6,312	6,125	5,126	5,894	6,204	6,982	74,008	
	弓道場	764	979	942	815	802	858	886	947	725	779	643	865	10,005	
	小計	11,191	11,968	10,108	11,142	10,160	9,860	11,514	11,480	9,029	10,733	9,464	12,327	128,976	
団体利用	大体育室	人	7,485	9,721	6,792	6,621	8,064	6,500	10,805	15,356	7,865	4,506	21,757	5,109	110,581
		件	184	196	132	144	161	149	171	152	125	109	150	161	1,834
	小体育室	人	2,951	895	1,297	1,045	3,177	2,943	6,677	9,655	3,811	1,688	17,882	2,119	54,140
		件	61	72	65	60	82	84	83	89	66	61	76	83	882
	武道室床	人	753	630	737	491	451	890	2,657	1,261	743	757	697	1,054	11,121
		件	65	83	53	39	37	55	64	61	50	59	61	67	694
	武道室畳	人	697	477	566	546	438	773	2,606	1,032	723	647	646	863	10,014
		件	59	79	49	40	41	53	60	50	47	54	58	58	648
	研修室1	人	1,679	287	314	298	297	663	3,109	1,392	474	400	554	456	9,923
		件	85	107	43	47	52	53	61	58	44	51	66	48	715
	研修室2	人	1,736	276	287	293	142	629	3,131	1,391	506	430	484	471	9,776
		件	88	99	39	41	33	48	57	54	45	48	64	50	666
	選手控1	人	45	25	70	70	100	87	920	683	716	180	312	104	3,312
		件	15	14	25	27	35	10	20	42	39	12	52	19	310
	選手控2	人	45	25	70	80	130	87	920	683	716	300	312	106	3,474
		件	15	20	25	31	47	10	20	42	39	20	52	19	340
	役員室	人	105	30	95	110	165	98	520	524	313	224	325	94	2,603
		件	32	24	37	39	58	18	24	49	40	27	61	46	455
	弓道場	人	205	139	175	180	315	225	200	142	172	250	143	174	2,320
		件	14	14	10	9	18	14	22	13	10	13	25	14	176
小計	人	15,701	12,505	10,403	9,734	13,279	12,895	31,545	32,119	16,039	9,382	43,112	10,550	217,264	
	件	618	708	478	477	564	494	582	610	505	454	665	565	6,720	
利用者合計		26,892	24,473	20,511	20,876	23,439	22,755	43,059	43,599	25,068	20,115	52,576	22,877	346,240	

※団体利用状況の下段は利用件数。午前・午後1・午後2・夜間を各1件とする。  
ただし、半面利用可能施設は半面を1件、全面利用を2件とする。

(22) 川崎市幸スポーツセンター

		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
個人利用状況	内容別 / 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	スポーツデー	3,123	3,041	3,421	2,914	2,563	2,443	5,065	2,812	2,657	2,547	2,838	3,649	37,073	
	スポーツ教室	1,623	2,127	1,422	2,031	1,358	1,175	2,363	2,107	957	1,959	1,826	1,434	20,382	
	トレーニング室	6,463	6,599	6,566	7,166	7,028	6,603	6,051	5,848	5,395	5,731	6,154	6,998	76,602	
小計		11,209	11,767	11,409	12,111	10,949	10,221	13,479	10,767	9,009	10,237	10,818	12,081	134,057	
団体利用状況	部屋別 / 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	大体育室	人数	5,389	5,714	5,056	3,738	3,929	13,191	4,242	3,701	5,308	7,749	4,059	4,233	66,309
		件数	128	138	126	125	121	147	101	123	121	113	117	134	1,494
	小体育室	人数	868	461	1,104	603	562	1,424	1,087	848	1,575	521	582	543	10,178
		件数	39	37	36	39	36	40	34	43	38	33	33	34	442
	研修室	人数	1,273	1,805	1,781	2,203	1,110	5,697	1,577	1,062	1,943	6,493	1,188	595	26,727
件数		103	100	92	115	102	119	128	116	96	107	94	83	1,255	
小計		7,530	7,980	7,941	6,544	5,601	20,312	6,906	5,611	8,826	14,763	5,829	5,371	103,214	
件数		270	275	254	279	259	306	263	282	255	253	244	251	3,191	
合計利用者数		18,739	19,747	19,350	18,655	16,550	30,533	20,385	16,378	17,835	25,000	16,647	17,452	237,271	

※ 団体利用状況の件数は、午前・午後・夜間を各1件とする。ただし、大体育室は半面利用可能であるため半面利用を1件、全面利用を2件とする。

(23) 川崎市高津スポーツセンター

		第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期					
		4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	合計	
個人利用	スポーツデー	3,759	4,062	3,746	11,567	3,938	3,670	3,088	10,696	4,163	3,581	2,957	10,701	3,219	3,465	2,980	9,664	42,628	
	スポーツ教室	3,836	4,735	4,769	13,340	3,986	3,385	3,846	11,217	4,959	4,711	3,307	12,977	3,307	4,037	2,919	10,263	47,797	
	トレーニング室	5,857	6,076	6,099	18,032	5,974	6,250	6,155	18,379	5,755	5,391	4,982	16,128	5,334	5,581	6,088	17,003	69,542	
	小計	13,452	14,873	14,614	42,939	13,898	13,305	13,089	40,292	14,877	13,683	11,246	39,806	11,860	13,083	11,987	36,930	159,967	
団体利用	大体育室	人数	7,977	9,702	7,584	25,263	8,838	5,699	9,725	24,262	13,612	13,060	9,554	36,226	9,554	9,339	7,944	26,837	112,588
		件数	129	134	135	398	129	127	143	399	133	140	119	392	119	119	94	332	1,521
	小体育室	人数	1,531	5,406	2,375	9,312	7,089	2,000	4,532	13,621	3,428	4,141	2,745	10,314	2,745	5,257	2,652	10,654	43,901
		件数	63	64	58	185	51	57	65	173	60	51	54	165	54	47	72	173	696
	第1武道室	人数	659	605	680	1,944	605	641	612	1,858	632	731	676	2,039	676	1,016	840	2,532	8,373
		件数	67	70	62	199	65	63	68	196	67	68	61	196	61	65	76	202	793
	第2武道室	人数	722	846	1,044	2,612	877	658	938	2,473	996	1,045	625	2,666	625	1,140	969	2,734	10,485
		件数	55	61	68	184	63	59	74	196	64	70	56	190	56	72	80	208	778
	研修室	人数	223	276	300	799	542	230	1,486	2,258	522	776	250	1,548	250	681	908	1,839	6,444
		件数	23	23	19	65	27	16	26	69	29	45	25	99	25	30	42	97	330
	ユニバーサル 広場	人数	30	67	27	124	27	0	27	54	72	18	26	116	26	173	29	228	522
		件数	5	8	4	17	4	0	4	8	6	3	4	13	4	9	4	17	55
	幼児体育室	人数	430	332	331	1,093	325	327	365	1,017	405	381	283	1,069	401	319	166	886	4,065
		件数	45	41	46	132	44	45	48	137	51	50	40	141	49	49	41	139	549
小計		11,572	17,234	12,341	41,147	18,303	9,555	17,685	45,543	19,667	20,152	14,159	53,978	14,277	17,925	13,508	45,710	186,378	
件数		387	401	392	1,180	383	367	428	1,178	410	427	359	1,196	368	391	409	1,168	4,722	
利用者数合計		25,024	32,107	26,955	84,086	32,201	22,860	30,774	85,835	34,544	33,835	25,405	93,784	26,137	31,008	25,495	82,640	346,345	

## (24) 川崎市宮前スポーツセンター

		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			合 計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
個人利用	スポーツデー	2,418	2,828	2,438	2,649	2,450	2,105	3,095	2,663	2,241	2,191	2,350	2,581	30,009	
	スポーツ教室	3,361	3,735	3,372	3,273	2,644	2,758	3,910	3,722	2,739	3,204	3,269	3,156	39,143	
	トレーニング室	5,658	5,972	6,031	5,843	5,739	5,500	5,160	5,142	4,685	4,865	5,115	5,327	65,037	
	小 計	11,437	12,535	11,841	11,765	10,833	10,363	12,165	11,527	9,665	10,260	10,734	11,064	134,189	
団体利用	大体育室	人数	11,626	7,204	19,118	19,863	6,985	16,074	8,814	13,040	5,148	8,925	8,255	9,997	135,049
		件数	222	220	218	233	225	216	231	218	210	207	203	225	2,628
	小体育室	人数	4,059	1,780	5,581	6,292	782	3,513	3,068	3,370	1,128	2,260	1,707	2,862	36,402
		件数	107	104	114	114	102	109	118	112	96	100	103	112	1,291
	研修室1	人数	1,127	1,276	1,764	2,969	712	4,388	1,511	1,820	535	1,428	1,596	2,354	21,480
		件数	79	69	75	87	80	89	94	89	67	76	81	92	978
	研修室2	人数	436	498	405	689	1,207	804	554	636	481	357	572	672	7,311
		件数	68	62	72	80	65	81	80	72	61	57	68	75	841
	小 計	人数	17,248	10,758	26,868	29,813	9,686	24,779	13,947	18,866	7,292	12,970	12,130	15,885	200,242
		件数	476	455	479	514	472	495	523	491	434	440	455	504	5,738
利用者数合計		28,685	23,293	38,709	41,578	20,519	35,142	26,112	30,393	16,957	23,230	22,864	26,949	334,431	

※ 団体利用状況の下段は利用件数。午前・午後・夜間を各1件とする。ただし、半面利用可能施設は半面利用を1件、全面利用を2件とする。

## (25) 川崎市多摩スポーツセンター

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数
大体育室	1,976	2,077	2,077	1,921	1,309	1,553	2,489	1,997	1,665	1,746	1,950	2,177	22,937
小体育室	356	344	396	360	323	373	409	416	315	338	390	331	4,351
第1武道室	122	114	105	125	76	110	210	132	123	92	104	322	1,635
第2武道室	53	56	69	56	43	63	167	48	44	48	47	61	755
研修室	23	19	21	22	29	29	29	34	36	32	24	30	328
温水プール	299	289	270	338	202	312	493	280	226	285	289	565	3,848
合計	2,829	2,899	2,938	2,822	1,982	2,440	3,797	2,907	2,409	2,541	2,804	3,486	33,854
大体育室	565	692	799	1,226	479	777	808	504	649	682	651	489	8,321
小体育室	1,333	1,631	1,894	1,206	1,206	1,764	1,969	1,041	1,619	1,622	1,635	1,110	18,030
第1武道室	22	33	29	15	20	40	80	19	37	45	43	22	405
第2武道室	136	167	163	93	135	125	195	123	149	173	181	119	1,759
研修室	58	85	66	7		32	88	55		50	58	28	527
アーチェリー練習場	63	54	95	59	24	65	52	41					453
テニスコート	835	1,055	1,102	816	760	978	1,400	1,102	1,249	1,359	1,074	1,305	13,035
温水プール	2,155	2,681	2,370	2,917	1,656	2,664	3,024	2,900	2,053	2,465	2,686	1,870	29,441
合計	5,167	6,398	6,518	6,339	4,280	6,445	7,616	5,785	5,756	6,396	6,328	4,943	71,971
テニスコート	1,162	1,186	1,055	1,166	1,178	817	1,208	1,186	1,010	757	1,040	1,025	12,790
温水プール	4,303	4,214	4,939	6,692	6,624	5,458	3,920	3,354	2,925	3,464	3,680	4,176	53,749
トレーニング室	5,454	5,744	6,048	6,200	6,298	5,980	6,178	5,293	4,914	5,243	5,593	6,174	69,119
合計	10,919	11,144	12,042	14,058	14,100	12,255	11,306	9,833	8,849	9,464	10,313	11,375	135,658
大体育室	6,757	15,553	7,472	9,117	9,482	15,701	10,681	7,231	7,638	4,861	9,364	15,262	119,119
	124	132	127	122	148	135	125	116	122	94	102	131	1,478
小体育室	1,149	6,018	779	976	859	890	4,195	2,105	725	759	736	924	20,115
	70	71	62	79	74	62	68	67	60	60	62	69	804
第1武道室	1,151	1,384	877	1,081	871	2,169	1,607	1,131	737	947	1,361	1,349	14,665
	83	92	83	90	89	82	94	81	67	82	76	88	1,007
第2武道室	1,048	1,165	894	785	711	960	1,462	876	1,009	949	1,333	947	12,139
	60	61	66	58	56	61	69	56	61	64	66	65	743
研修室	325	933	350	910	2,370	425	948	629	257	155	1,258	1,379	9,939
	20	28	20	15	23	21	29	28	12	13	22	26	257
アーチェリー練習場	1,037	1,002	987	941	1,090	914	872	909	1,080	1,058	1,019	1,298	12,207
	84	93	88	88	87	83	91	88	93	94	88	102	1,079
野球場	2,371	1,059	1,296	2,751	2,603	2,134	2,256	565	1,030	166	1,809	1,387	19,427
	52	30	20	40	35	30	27	14	20	7	28	48	351
温水プール	160	920	888	848	209	182	4,538	421	19	17	22	322	8,546
	3	2	10	16	8	3	3	2	1	1	1	4	54
上段利用者数合計	13,998	28,034	13,543	17,409	18,195	23,375	26,559	13,867	12,495	8,912	16,902	22,868	216,157
利用数合計	32,913	48,475	35,041	40,628	38,557	44,515	49,278	32,392	29,509	27,313	36,347	42,672	457,640

## (26) 川崎市麻生スポーツセンター

個人 利用 状況	内容別／月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	スポーツデー①		3,204	3,396	3,440	3,097	2,435	2,625	0	3,119	2,592	3,110	3,167	2,950	33,135
	スポーツ教室②		2,592	3,168	3,144	3,169	1,657	2,568	0	2,913	2,661	2,765	2,895	2,609	30,141
	トレーニング室		5,871	5,993	5,977	6,160	5,568	5,583	0	4,819	4,797	5,277	5,423	5,980	61,448
	その他		89	134	124	344	171	160	0	780	304	356	317	364	3,143
	小計③		11,756	12,691	12,685	12,770	9,831	10,936	0	11,631	10,354	11,508	11,802	11,903	127,867
団体 利用 状況	部屋別／月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	大体育室	人数	7,317	7,190	7,261	10,406	5,725	5,985	0	5,832	5,949	5,788	4,983	8,606	75,042
		件数	153	152	155	143	130	137	0	150	142	132	129	157	1,580
	小体育室	人数	969	1,052	1,170	1,003	762	929	0	990	914	852	920	993	10,554
		件数	44	53	55	49	54	58	0	55	46	48	51	52	565
	第一武道室	人数	1,283	1,057	1,300	1,183	1,019	1,189	0	1,227	1,153	993	1,078	1,243	12,725
		件数	82	74	83	84	74	81	0	86	77	69	71	86	867
	第二武道室	人数	1,711	1,618	1,584	1,652	1,285	1,556	0	1,634	1,345	1,407	1,406	1,652	16,850
		件数	82	82	91	85	75	86	0	90	78	77	82	87	915
	研修室他	人数	618	296	469	784	383	766	0	538	483	499	569	914	6,319
		件数	40	27	41	44	31	44	0	39	38	33	35	45	417
	小計④	人数	11,898	11,213	11,784	15,028	9,174	10,425	0	10,221	9,844	9,539	8,956	13,408	121,490
		件数	401	388	425	405	364	406	0	420	381	359	368	427	4,344
	合計利用者数③+④-①+②		23,654	23,904	24,469	27,798	19,005	21,361	0	21,852	20,198	21,047	20,758	25,311	249,357

※ 団体利用状況の下段は利用件数。件数は、午前・午後1・午後2・夜間を各1件とする。ただし、大体育室は半面利用可能であるため半面利用を1件、全面利用を2件とする。

## (27) 石川記念武道館

## ア. 月別 団体利用人数

内容別/月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
柔道場	人数	934	613	488	689	687	745	748	1,197	1,060	622	542	780	9,105
	件数	42	16	29	34	26	34	33	47	40	29	32	39	401
柔道	人数	50	150	76	159	275	145	112	151	52	212	52	137	1,571
	件数	2	3	2	3	5	3	3	3	2	3	2	3	34
合気道	人数	266	90	58	241	148	79	330	459	364	127	190	73	2,425
	件数	12	7	5	12	9	8	12	18	15	9	12	7	126
空手道	人数	420	189	132	139	185	358	138	354	513	150	141	406	3,125
	件数	15	6	9	8	8	11	7	11	14	5	6	18	118
少林寺拳法	人数	-	-	23	-	-	-	12	-	-	-	-	-	35
	件数	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
その他	人数	198	184	199	150	79	163	156	233	131	133	159	164	1,949
	件数	13	-	12	11	4	12	10	15	9	12	12	11	121
剣道場	人数	1,015	1,027	1,010	826	862	1,183	1,102	1,332	983	891	982	1,133	12,346
	件数	42	36	38	33	41	40	36	48	42	35	35	46	472
剣道	人数	506	507	448	437	448	557	547	513	418	443	506	534	5,864
	件数	14	14	14	13	16	15	14	16	12	13	13	16	170
空手道	人数	150	147	151	70	99	158	78	333	118	119	70	168	1,661
	件数	9	7	7	8	8	7	6	12	9	7	5	10	95
少林寺拳法	人数	-	-	-	-	-	-	49	-	-	-	-	-	49
	件数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
なぎなた	人数	26	22	15	13	13	13	8	14	17	20	21	21	203
	件数	5	3	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	27
合気道	人数	13	6	3	-	21	-	-	24	-	-	3	6	76
	件数	4	2	1	-	3	2	-	2	-	-	1	2	17
その他	人数	320	345	393	306	281	455	420	448	430	309	382	404	4,493
	件数	10	10	14	10	12	14	14	16	19	13	14	16	162
団体利用 日計	人数	1,949	1,640	1,498	1,515	1,549	1,928	1,850	2,529	2,043	1,513	1,524	1,913	21,451
	件数	84	52	67	67	67	74	69	95	82	64	67	85	873

件数は、午前・午後・夜間を各1件とする。

## イ. 月別 個人利用人数

内容別/月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
柔道場	938	818	1,123	1,031	779	954	1,026	825	872	1,028	1,019	865	11,278
柔道	256	245	334	287	238	233	295	237	210	232	277	263	3,107
合気道	437	382	507	492	328	478	474	343	414	428	402	409	5,094
空手道	178	127	208	181	114	150	169	137	171	144	150	146	1,875
少林寺拳法	67	64	74	71	99	93	88	103	66	80	90	41	936
その他	-	-	-	-	-	-	-	5	11	144	100	6	266
自主事業	622	801	602	605	470	375	848	777	223	626	628	377	6,954
剣道場	677	565	775	746	593	740	871	761	701	748	739	837	8,753
剣道	441	391	475	510	443	478	600	544	486	514	490	546	5,918
空手道	60	45	88	40	28	70	49	57	71	67	69	100	744
少林寺拳法	72	44	95	97	48	109	104	76	71	70	77	88	951
なぎなた	88	65	92	81	61	65	106	66	62	84	90	95	955
合気道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	16	20	25	18	13	18	12	18	11	13	13	8	185
自主事業	227	342	231	184	113	187	223	184	120	176	124	146	2,257
個人利用日計	1,615	1,383	1,898	1,777	1,372	1,694	1,897	1,586	1,573	1,776	1,758	1,702	20,031
自主事業計	849	1,143	833	789	583	562	1,071	961	343	802	752	523	9,211
合計	2,464	2,526	2,731	2,566	1,955	2,256	2,968	2,547	1,916	2,578	2,510	2,225	29,242

## ウ. 月別利用人数

内容別/月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
団体利用	1,949	1,640	1,498	1,515	1,549	1,928	1,850	2,529	2,043	1,513	1,524	1,913	21,451
個人利用	2,464	2,526	2,731	2,566	1,955	2,256	2,968	2,547	1,916	2,578	2,510	2,225	29,242
合計	4,413	4,166	4,229	4,081	3,504	4,184	4,818	5,076	3,959	4,091	4,034	4,138	50,693



(28) 視聴覚センター

(視聴覚教材利用状況)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
教育文化会館	貸出本数	3	1	2	15	12	3	7	3	4	5	5	1	61
	利用人数	41	30	10	545	70	96	418	0	360	33	25	30	1,658
幸市民館	貸出本数	0	0	8	9	2	2	10	1	2	2	3	8	47
	利用人数	0	0	48	424	10	0	28	9	5	12	18	121	675
中原市民館	貸出本数	4	3	1	6	1	1	12	10	5	11	0	5	59
	利用人数	80	33	1	120	0	0	239	240	40	1,100	0	400	2,253
高津市民館	貸出本数	1	1	1	14	5	6	2	5	5	1	2	3	46
	利用人数	15	11	34	3,029	300	69	0	120	31	0	24	300	3,933
宮前市民館	貸出本数	0	10	1	3	1	0	0	0	0	0	1	12	28
	利用人数	0	2,225	400	30	30	0	0	0	0	0	400	2,080	5,165
多摩市民館	貸出本数	5	2	3	1	8	0	1	1	2	3	5	7	38
	利用人数	878	30	30	1	422	0	0	20	15	3	154	229	1,782
麻生市民館	貸出本数	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7	10
	利用人数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	100	101
総合教育センター	貸出本数	0	0	0	4	3	0	18	4	1	0	2	0	32
	利用人数	0	0	0	1,200	120	0	1,692	120	180	0	240	0	3,552
合計	貸出本数	13	19	16	52	33	12	50	24	19	22	18	43	321
	利用人数	1,014	2,329	523	5,349	953	165	2,377	509	631	1,148	861	3,260	19,119

(29) 生涯学習プラザ

室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
401会議室	46	31	45	45	16	22	49	57	36	23	32	28	430
303研修室	24	35	35	40	20	30	35	40	30	31	32	43	395
301会議室	40	37	46	55	26	29	53	54	33	33	37	33	476
201会議室	27	38	49	50	21	25	46	53	31	21	31	24	416
202会議室	19	28	35	27	18	25	35	38	21	28	22	33	329
203活動室	107	107	107	101	85	113	127	132	98	120	124	125	1,346
101活動室	26	29	29	32	31	39	36	41	18	30	35	46	392
B1実習室	29	41	33	31	26	34	30	31	26	29	28	12	350
402 フィットネスルーム	122	119	141	114	97	144	141	139	104	110	105	124	1,460
302 多目的ルーム	131	126	132	136	102	132	129	148	124	129	138	145	1,572
合計	571	591	652	631	442	593	681	733	521	554	584	613	7,166

会議室は午前・午後・夜間を各1件とする。

多目的ルーム、フィットネスルームは2時間単位を1件とする。

(30) 地名資料室

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入室者	77	94	96	409	631	149	189	205	204	271	433	138	2,896

(31) 有馬・野川生涯学習支援施設  
(室別・月別利用状況)

室名/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	74	81	76	81	72	75	80	78	67	78	66	78	906
	74	78	74	79	71	75	78	76	67	76	65	76	889
和室	59	51	54	52	41	56	63	63	49	44	60	54	646
	55	49	52	49	40	52	58	56	49	41	55	51	607
調理室	15	15	12	18	18	18	20	22	20	12	21	14	205
	11	13	11	15	14	15	17	17	18	11	16	11	169
実習室	31	36	39	39	38	42	40	38	33	26	41	33	436
	27	31	35	35	31	37	35	36	30	25	36	28	386
和室・調理室合併	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4
	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
調理室・実習室合併	4	5	8	7	3	8	12	8	13	8	10	15	101
	4	5	8	7	2	8	10	8	10	7	9	11	89
和室・調理室・実習室合併	1	1	2	2	6	2	1	2	2	2	2	6	29
	1	1	2	38	4	2	1	2	2	2	2	4	61
第1学習室	31	34	31	55	34	36	32	32	34	31	32	25	407
	28	32	31	24	31	33	29	30	32	26	29	23	348
第2学習室	21	18	25	24	16	21	22	29	23	16	22	20	257
	21	18	23	24	16	20	22	29	22	15	21	20	251
第3学習室	39	41	44	52	42	41	45	47	43	43	45	50	532
	33	33	38	44	36	36	37	38	36	37	38	40	446
第1・2学習室合併	23	15	23	13	14	14	16	14	18	12	18	16	196
	23	15	23	13	14	14	15	14	18	12	18	16	195
第2・3学習室合併	6	8	4	5	6	6	7	6	8	7	5	5	73
	6	8	4	5	6	6	7	6	8	6	5	5	72
第1・2・3学習室合併	3	2	2	4	5	1	1	1	0	2	1	6	28
	3	2	2	3	3	1	1	1	0	1	1	4	22
合計	307	307	322	352	295	320	339	340	310	281	325	322	3,820
	286	285	304	336	268	299	310	313	292	259	296	289	3,537

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。上段利用コマ数

※ 下段は、利用団体数。

## (32) 青少年の家

室名等	利用数	第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期				年計
		4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	
プレイホール	延人数	1,205	1,031	2,144	4,380	2,345	2,181	1,349	5,875	1,428	1,606	1,289	4,323	1,828	1,619	3,461	6,908	21,486
	延件数	32	26	48	106	52	57	41	150	41	45	31	117	37	37	65	139	512
音楽室	延人数	722	732	1,065	2,519	869	1,326	1,104	3,299	558	532	766	1,856	1,119	1,124	1,874	4,117	11,791
	延件数	32	33	24	89	29	27	38	94	29	20	33	82	25	32	42	99	364
研修室1	延人数	496	1,194	1,070	2,760	737	1,021	1,417	3,175	915	1,461	675	3,051	1,509	1,580	3,738	6,827	15,813
	延件数	18	19	22	59	22	29	40	91	32	49	19	100	25	31	52	108	358
研修室2	延人数	447	1,158	1,070	2,675	668	965	1,004	2,637	843	1,399	653	2,895	1,484	1,568	3,751	6,803	15,010
	延件数	15	16	21	52	17	24	27	68	25	41	16	82	23	28	52	103	305
特別研修室	延人数	332	607	200	1,139	179	917	890	1,986	537	982	414	1,933	894	1,297	1,987	4,178	9,236
	延件数	20	8	10	38	11	32	43	86	23	29	18	70	15	31	29	75	269
談話室	延人数	206	382	320	908	113	433	399	945	498	457	258	1,213	857	1,327	1,198	3,382	6,448
	延件数	8	10	14	32	6	4	13	23	22	21	7	50	15	21	26	62	167
創作活動室	延人数	519	652	737	1,908	1,181	1,122	927	3,230	924	1,025	922	2,871	942	1,276	1,823	4,041	12,050
	延件数	16	15	23	54	31	29	28	88	21	26	25	72	15	19	33	67	281
園庭	延人数	327	447	889	1,663	1,659	1,535	704	3,898	920	1,398	843	3,161	1,155	1,401	2,414	4,970	13,692
	延件数	12	16	24	52	39	39	26	104	25	37	24	86	24	26	40	90	332
プール	延人数				0	947	1,211		2,158				0				0	2,158
	延件数				0	34	45		79				0				0	79
計	延人数	4,254	6,203	7,495	17,952	8,698	10,711	7,794	27,203	6,623	8,860	5,820	21,303	9,788	11,192	20,246	41,226	107,684
	延件数	153	143	186	482	241	286	256	783	218	268	173	659	179	225	339	743	2,667
来所利用者実数		1,596	1,800	1,730	5,126	2,878	2,571	2,155	7,604	1,958	2,620	1,648	6,226	1,558	1,882	3,486	6,926	25,882

## (33) 八ヶ岳少年自然の家

団体種別	実利用人数	延べ利用人数	団体数
学校団体	24,901	74,544	174
青少年団体	5,809	16,119	130
その他団体（主催、その他）	765	2,298	9
グループ・家族	1,917	4,927	250
日帰り	893	905	85
総合計	34,285	98,793	648

## (34) 黒川青少年野外活動センター

## 平成30年度月別利用団体数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利 用 団 体	青少年団体	17	17	20	21	16	28	17	12	17	19	20	23	227	
	日帰り	10	10	12	10	4	19	14	7	10	8	12	13	129	
	宿泊	7	7	8	11	12	9	3	5	7	11	8	10	98	
	学 校	8	5	4	2	1	4	6	2	1	1	0	3	37	
	日帰り	5	5	3	2	0	1	6	2	1	1	0	2	28	
	宿泊	3	0	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	9
	官公庁	1	1	1	4	0	1	5	1	4	4	1	1	1	24
	日帰り	1	1	1	4	0	1	5	1	3	4	1	1	1	23
	宿泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	その他	45	60	60	50	41	43	60	64	47	43	62	67	67	642
	日帰り	44	57	56	46	34	36	59	57	43	41	59	61	61	593
	宿泊	1	3	4	4	7	7	1	7	4	2	3	6	6	49
	合 計	71	83	85	77	58	76	88	79	69	67	83	94	94	930
		日帰り	60	73	72	62	38	57	84	67	57	54	72	77	773
宿泊		11	10	13	15	20	19	4	12	12	13	11	17	157	

## 平成30年度月別利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利 用 者 数	青少年団体	1219	801	984	1152	1295	1227	907	461	1009	959	1126	1929	13,069
	日帰り	251	533	240	249	308	697	543	129	235	151	546	1,226	5,108
	宿泊	968	268	744	903	987	530	364	332	774	808	580	703	7,961
	学 校	622	731	351	158	144	322	174	294	137	146	0	168	3,247
	日帰り	404	731	197	158	0	8	174	294	137	146	0	156	2,405
	宿泊	218	0	154	0	144	314	0	0	0	0	0	12	842
	官公庁	20	30	30	134	0	30	170	24	270	103	30	40	881
	日帰り	20	30	30	134	0	30	170	24	135	103	30	40	746
	宿泊	0	0	0	0	0	0	0	0	135	0	0	0	135
	その他	777	961	1202	854	1206	1147	1079	1343	1533	838	1104	1516	13,560
	日帰り	744	861	1,092	727	976	766	1,047	871	1,371	816	986	1,309	11,566
	宿泊	33	100	110	127	230	381	32	472	162	22	118	207	1,994
	合 計	2638	2523	2567	2298	2645	2726	2330	2122	2949	2046	2260	3653	30,757
		日帰り	1419	2155	1559	1268	1284	1501	1934	1318	1878	1216	1562	2731
宿泊		1219	368	1008	1030	1361	1225	396	804	1071	830	698	922	10,932

## (35) 子ども夢パーク

		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			合計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
利用報告	利用者数	乳幼児	1,589	1,809	1,546	2,280	1,453	1,423	1,669	1,705	926	1,058	1,065	2,059	18,582
		小学生	1,878	1,962	1,761	2,557	2,694	1,610	2,249	2,319	1,314	1,494	1,421	2,395	23,654
		中学生	777	763	664	732	699	735	789	767	590	530	679	906	8,631
		高校生	644	562	646	805	626	669	585	556	487	564	573	1,025	7,742
		おとな	2,377	2,428	2,206	3,284	2,243	2,308	2,238	2,963	1,684	1,949	1,985	2,829	28,494
	合計(人)	7,265	7,524	6,823	9,658	7,715	6,745	7,530	8,310	5,001	5,595	5,723	9,214	87,103	
	団体利用(件)	乳幼児	7	15	25	18	2	21	24	22	13	6	13	18	184
		小学校	8	10	14	24	39	8	8	5	4	3	2	11	136
		その他	9	8	8	8	6	8	11	10	10	6	10	10	104
	視察、見学取材等	団体	12	37	26	12	15	15	17	13	11	5	7	10	180
個人		7	15	19	11	20	19	10	17	7	7	10	9	151	
合計(団体)		43	85	92	73	82	71	70	67	45	27	42	58	755	
スタジオ	スタジオ登録	講習会回/月	1	3	3	2	3	2	2	3	2	1	2	2	26
		受講者数/月	6	10	9	0	18	7	10	11	7	5	8	5	96
		登録者(のべ)	3,318	3,328	3,337	3,337	3,355	3,362	3,372	3,383	3,390	3,395	3,403	3,408	3,408
	スタジオ利用	利用可能コマ数/月	283	293	264	248	293	283	294	253	241	220	244	254	3,170
		利用コマ数/月	110	107	134	99	140	136	102	112	92	90	123	165	1,410
		稼働率	38.9%	36.5%	50.8%	39.9%	47.8%	48.1%	34.7%	44.3%	38.2%	40.9%	50.4%	65.0%	44.5%
		利用者計	196	178	258	215	300	325	146	183	201	190	225	420	2,837

### 3. 学校施設開放校一覧表

体育館開放 165校

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
小学	殿町小 四谷小 東門前小 大師小 川中島小 藤崎小 さくら小 大島小 渡田小 東小田小 小田小 浅田小 東大島小 向小 田島小 新町小 旭町小 宮前小 川崎小 京町小  20	幸町小 南河原小 御幸小 西御幸小 戸手小 古川小 東小倉小 下平間小 古市場小 日吉小 小倉小 南加瀬小 夢見ヶ崎小  13	下河原小 平間小 玉川小 下沼部小 荻宿小 木月小 東住吉小 住吉小 井田小 今井小 上丸子小 西丸子小 中原小 宮内小 大戸小 新城小 大谷戸小  17	子母口小 橘小 末長小 新作小 東高津小 坂戸小 久本小 下作延小 高津小 梶ヶ谷小 西梶ヶ谷小 久末小 上作延小 南原小 久地小  15	野川小 西野川小 南野川小 宮崎小 鷺沼小 有馬小 西有馬小 富士見台小 宮前平小 宮崎台小 向丘小 平小 白幡台小 菅生小 稗原小 犬蔵小 土橋小  17	稲田小 長尾小 宿河原小 登戸小 中野島小 下布田小 東菅小 南菅小 西菅小 菅小 東生田小 三田小 生田小 南生田小  14	長沢小 西生田小 千代ヶ丘小 金程小 百合丘小 南百合丘小 麻生小 東柿生小 真福寺小 虹ヶ丘小 王禅寺中央小 柿生小 岡上小 片平小 栗木台小  15 (計111)
中学	大師中 南大師中 川中島中 桜本中 臨港中 田島中 京町中 渡田中 富士見中 川崎中  10	南河原中 御幸中 塚越中 日吉中 南加瀬中  5	平間中 玉川中 住吉中 井田中 今井中 中原中 宮内中 西中原中  8	東橘中 橘中 高津中 東高津中 西高津中  5	宮崎中 野川中 有馬中 宮前平中 向丘中 平中 菅生中 犬蔵中  8	稲田中 桁形中 中野島中 南菅中 菅中 生田中 南生田中  7	西生田中 金程中 長沢中 麻生中 王禅寺中央中 白鳥中 はるひ野中  7 (計50)
特別支援学校	田島支援 田島支援桜校 2		ろう学校 1	中央支援 1			(計4)
計	32校	18校	26校	21校	25校	21校	22校

校庭開放 143校

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
小学校	殿町小 四谷小 東門前小 大師小 川中島小 藤崎小 さくら小 大島小 渡田小 東小田小 小田小 浅田小 東大島小 向小 田島小 新町小 旭町小 宮前小 川崎小 京町小 20	幸町小 南河原小 御幸小 西御幸小 戸手小 古川小 東小倉小 下平間小 古市場小 日吉小 小倉小 南加瀬小 夢見ヶ崎小 13	下河原小 平間小 玉川小 下沼部小 苅宿小 木月小 東住吉小 住吉小 井田小 今井小 西丸子小 中原小 宮内小 大戸小 新城小 大谷戸小 16	子母口小 橘小 末長小 新作小 東高津小 坂戸小 久本小 下作延小 高津小 梶ヶ谷小 西梶ヶ谷小 久末小 上作延小 南原小 久地小 15	野川小 西野川小 南野川小 宮崎小 鷺沼小 有馬小 西有馬小 富士見台小 宮前平小 宮崎台小 向丘小 平小 白幡台小 菅生小 稗原小 犬蔵小 16	稲田小 長尾小 宿河原小 登戸小 中野島小 下布田小 東菅小 南菅小 西菅小 菅小 東生田小 三田小 生田小 南生田小 14	長沢小 西生田小 千代ヶ丘小 金程小 百合丘小 南百合丘小 麻生小 東柿生小 真福寺小 虹ヶ丘小 王禅寺中央小 柿生小 岡上小 片平小 栗木台小 15 (計109)
中学校	南大師中 桜本中 田島中 京町中 渡田中 川崎中 6	南河原中 塚越中 日吉中 3	平間中 玉川中 住吉中 井田中 中原中 西中原中 6	東橘中 橘中 高津中 東高津中 西高津中 5	野川中 平中 犬蔵中 3	稲田中 枳形中 南菅中 菅中 4	金程中 長沢中 麻生中 白鳥中 4 (計31)
特別支援学校	田島支援桜校 1		ろう学校 1	中央支援 1			(計3)
計	27校	16校	23校	21校	19校	18校	19校

夜間校庭開放 6校

川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
臨港中	なし	東住吉小	久本小	菅生中	南生田中	麻生小

※幸区（塚越中）は、工事のため夜間校庭開放を中止し、幸区の団体は川崎区（臨港中）及び中原区（東住吉小）を利用

特別教室

134校

小 学 校	殿町小 四谷小 東門前小 大師小 川中島小 藤崎小 さくら小 大島小 渡田小 東小田小 小田小 浅田小 東大島小 向小 田島小 新町小 宮前小 川崎小 京町小 19	幸町小 御幸小 西御幸小 戸手小 古川小 東小倉小 下平間小 古市場小 小倉小 夢見ヶ崎小 10	下河原小 平間小 木月小 東住吉小 井田小 上丸子小 西丸子小 中原小 宮内小 大戸小 新城小 大谷戸小 12	橘小 末長小 新作小 東高津小 久本小 下作延小 高津小 西梶ヶ谷小 久末小 久地小 10	野川小 宮崎小 鷺沼小 有馬小 西有馬小 富士見台小 宮前平小 宮崎台小 向丘小 稗原小 犬蔵小 土橋小 12	稲田小 長尾小 宿河原小 登戸小 中野島小 下布田小 南菅小 西菅小 菅小 東生田小 三田小 生田小 南生田小 13	長沢小 西生田小 千代ヶ丘小 金程小 百合丘小 南百合丘小 麻生小 東柿生小 真福寺小 虹ヶ丘小 柿生小 岡上小 片平小 栗木台小 14 (計90校)
中 学 校	大師中 南大師中 川中島中 桜本中 田島中 京町中 渡田中 富士見中 川崎中 9	南河原中 御幸中 塚越中 南加瀬中 4	平間中 玉川中 住吉中 井田中 今井中 中原中 宮内中 西中原中 8	橘中 高津中 東高津中 西高津中 4	宮崎中 野川中 有馬中 宮前平中 向丘中 菅生中 犬蔵中 7	枅形中 中野島中 南菅中 菅中 生田中 南生田中 6	西生田中 金程中 長沢中 麻生中 王禪寺中央中 白鳥中 6 (計44校)



#### 4. 市内所在指定文化財一覧

(平成31年4月1日現在)

国指定文化財 16件 (建造物7、絵画1、彫刻1、工芸2、古文書1、考古資料2、有形民俗文化財1、史跡1)

	種別	件名	員数	指定年月日	所在地	所有者	備考
1	重要文化財	木造薬師如来両脇侍像	3軀	M33. 4. 7	宮前区野川本町3-4-4	影向寺	彫刻
2	重要文化財	清原良枝遺誠	2巻	S34. 9. 1	中原区	個人	古文書
3	重要文化財	鬼瓦	1箇	S35. 6. 9	麻生区	個人	考古資料
4	重要文化財	銅錫杖頭	1柄	S35. 6. 9	麻生区	個人	工芸
5	重要文化財	片口土器	1口	S35. 6. 9	宮前区	個人	考古資料
6	重要文化財	旧伊藤家住宅	1棟	S39. 5. 29	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
7	重要文化財	旧北村家住宅	1棟	S41. 12. 5	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
8	重要文化財	旧佐々木家住宅 附 寛保三亥年家普請 人足諸入用帳1冊 延享四年座敷普請 入用寛帳1冊	1棟	S42. 11. 12	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
9	重要文化財	旧太田家住宅	2棟	S43. 4. 25	多摩区枳形7-1-1	川崎市	建造物
10	重要文化財	旧江向家住宅	1棟	S44. 6. 20	多摩区枳形7-1-1	川崎市	建造物
11	重要文化財	旧工藤家住宅	1棟	S44. 12. 18	多摩区枳形7-1-1	川崎市	建造物
12	重要文化財	旧作田家住宅	2棟	S45. 6. 17	多摩区枳形7-1-1	川崎市	建造物
13	重要文化財	葵梶葉文染分辻が花染小袖	1領	S46. 6. 22	川崎区大師本町10-22	明長寺	工芸
14	重要文化財	紙本著色花鳥人物図	1双	S63. 6. 6	高津区	個人	絵画
15	重要有形民俗文化財	旧船越の舞台	1棟	S51. 8. 23	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	有形民俗
16	史跡	橘樹官衙遺跡群	16, 525. 08㎡	H27. 3. 10	高津区千年・宮前区野川本町	川崎市他	史跡

県指定文化財 27件 (建造物11、絵画1、彫刻3、工芸2、無形民俗文化財4、史跡4、天然記念物2)

	種別	件名	員数	指定年月日	所在地	所有者	備考
1	重要文化財	木造地藏菩薩立像	1軀	S41. 7. 19	多摩区枳形6-7-1	広福寺	彫刻
2	重要文化財	木造聖観音立像	1軀	S41. 7. 19	多摩区枳形6-7-1	広福寺	彫刻
3	重要文化財	鰐口	1口	S44. 12. 2	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	春日神社	工芸
4	重要文化財	太刀 銘国宗	1口	S29. 3. 31	幸区	個人	工芸
5	重要文化財	旧清宮家住宅	1棟	S46. 3. 30	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
6	重要文化財	旧野原家住宅	1棟	S46. 3. 30	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
7	重要文化財	旧広瀬家住宅	1棟	S46. 3. 30	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
8	重要文化財	旧鈴木家住宅	1棟	S47. 11. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
9	重要文化財	旧三澤家住宅	1棟	S47. 11. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
10	重要文化財	旧山下家住宅	1棟	S47. 11. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
11	重要文化財	影向寺薬師堂 附 厨子1基 古瓦15個 石燈籠1基 塔心礎1個 屋根替銘札2枚	1棟	S52. 8. 19	宮前区野川419	影向寺	建造物
12	重要文化財	紙本金地著色鳥合わせ図屏風	六曲一双	S59. 11. 22	多摩区登戸1416	長念寺	絵画
13	重要文化財	旧井岡家住宅 附 旧柱等部材11丁	1棟	S61. 11. 28	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
14	重要文化財	旧岩澤家住宅	1棟	S61. 11. 28	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
15	重要文化財	旧菅原家住宅 附 祈祷札1枚	1棟	H1. 2. 10	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
16	重要文化財	木造虚空蔵菩薩立像	1軀	H4. 11. 20	高津区千年354	能満寺	彫刻
17	重要文化財	旧山田家住宅	1棟	H9. 2. 10	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物

18	無形民俗文化財	沖縄民俗芸能		S51. 10. 19	川崎区大島	川崎沖縄芸能研究会	無形民俗
19	無形民俗文化財	小向の獅子舞		H13. 2. 13	幸区小向（八幡大神）	小向獅子舞保存委員会	無形民俗
20	無形民俗文化財	菅の獅子舞		H13. 2. 13	多摩区菅（薬師堂）	菅獅子舞保存会	無形民俗
21	無形民俗文化財	初山の獅子舞		H13. 2. 13	宮前区菅生（菅生神社）	初山獅子舞保存会	無形民俗
22	史跡	子母口貝塚	898㎡	S32. 2. 19	高津区子母口54-148	川崎市	史跡
23	史跡	東高根遺跡	12,965㎡	S46. 12. 21	宮前区神木本町2丁目	川崎市	史跡
24	史跡	馬絹古墳	1基	S46. 12. 21	宮前区馬絹5-994-8	川崎市	史跡
25	史跡	西福寺古墳	1基	S55. 9. 16	高津区梶ヶ谷3-17	川崎市	史跡
26	天然記念物	東高根のシラカシ林	28,748㎡	S46. 12. 21	宮前区神木本町2丁目	神奈川県	天然記念物
27	天然記念物	春日神社、常楽寺及びその周辺の樹叢	7,148.45㎡	H4. 2. 14	中原区宮内字白田耕地614-1他	常楽寺・春日神社他	天然記念物

市指定文化財114件（建造物19、絵画32、彫刻19、工芸1、書跡2、典籍1、古文書11、考古資料16、史跡1  
無形民俗文化財3、民俗資料8、天然記念物1）

	種別	件名	員数	指定年月日	所在地	所有者	備考
1	歴史記念物	絹本着色秀月禅尼画像	1幅	S36. 9. 18	多摩区登戸1416	長念寺	絵画
2	歴史記念物	板碑	1基	S39. 10. 20	中原区等々力1-2（市民ミュージアム）	川崎市	考古資料
3	歴史記念物	泉澤寺文書	一括13点	S39. 10. 20	中原区上小田中7-20-5	泉澤寺	古文書
4	歴史記念物	絹本着色愛染明王像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
5	歴史記念物	紙本着色菅公像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
6	歴史記念物	絹本着色弘法大師像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
7	歴史記念物	絹本着色聖童子会図	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
8	歴史記念物	絹本着色仙遊図	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
9	歴史記念物	絹本着色日輪大師像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
10	歴史記念物	絹本着色毘沙門天像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
11	歴史記念物	絹本着色不動明王像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
12	歴史記念物	絹本着色文殊菩薩像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
13	歴史記念物	絹本墨画梵字両界曼荼羅図	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
14	歴史記念物	紙本着色両界曼荼羅図	2幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
15	歴史記念物	紙本墨書愛蓮説	1幅	S41. 11. 15	川崎区大師町4-48	平間寺	書跡
16	歴史記念物	木造聖観世音菩薩立像	1軀	S41. 11. 15	高津区千年354	能満寺	彫刻
17	歴史記念物	木造釈迦如来坐像	1軀	S43. 2. 10	中原区宮内4-12-14	常楽寺	彫刻
18	歴史記念物	木造聖観世音菩薩立像	1軀	S43. 2. 10	中原区宮内4-12-14	常楽寺	彫刻
19	歴史記念物	木造十二神将立像	12軀	S43. 2. 10	宮前区野川本町3-4-4	影向寺	彫刻
20	歴史記念物	木造聖徳太子立像	1軀	S43. 2. 10	宮前区野川本町3-4-4	影向寺	彫刻
21	歴史記念物	木造二天立像	2軀	S43. 2. 10	宮前区野川本町3-4-4	影向寺	彫刻
22	歴史記念物	木造薬師如来両脇侍像	3軀	S43. 2. 10	多摩区長尾3-9-3	妙楽寺	彫刻
23	歴史記念物	青銅製罽口	1口	S48. 3. 14	中原区等々力1-2（市民ミュージアム）	川崎市	工芸
24	歴史記念物	木造国一禅師坐像 附 胎内納入銘札2枚	1軀	S49. 2. 19	多摩区菅仙谷1-14-1	寿福寺	彫刻
25	歴史記念物	木造十二神将立像 附 胎内納入銘札101枚	12軀	S49. 2. 19	中原区宮内4-12-14	常楽寺	彫刻
26	歴史記念物	木造兜跋毘沙門天立像	1軀	S49. 2. 19	麻生区岡上217	東光院	彫刻
27	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1通	S50. 12. 26	中原区上丸子山王町1-1455	日枝神社	古文書
28	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1通	S50. 12. 26	中原区上丸子山王町1-1455	日枝神社	古文書

29	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1通	S50. 12. 26	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	古文書
30	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1通	S50. 12. 26	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	古文書
31	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1通	S50. 12. 26	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	古文書
32	歴史記念物	徳川氏奉行人連署奉書	1通	S57. 9. 28	中原区上丸子山王町1-1455	日枝神社	古文書
33	歴史記念物	絹本着色地藏菩薩・二童子図	1幅	S59. 10. 30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
34	歴史記念物	絹本着色地藏菩薩図	1幅	S59. 10. 30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
35	歴史記念物	絹本着色仏涅槃図	1幅	S59. 10. 30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
36	歴史記念物	絹本着色両界曼荼羅図	2幅	S59. 10. 30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
37	歴史記念物	絹本墨画文殊大士像	1幅	S59. 10. 30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
38	歴史記念物	紙本一部金箔地着色柳・白鷺 図屏風	六曲一双	S59. 10. 30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
39	歴史記念物	紙本金地着色秋草図屏風	二曲一雙	S59. 10. 30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
40	歴史記念物	絹本墨画着色盤珪永琢画像	1幅	S60. 12. 24	高津区新作3-27-1	薬師院	絵画
41	歴史記念物	紙本着色四十七士像	1幅	S60. 12. 24	幸区下平間183	称名寺	絵画
42	歴史記念物	紙本着色仏涅槃図	1幅	S60. 12. 24	多摩区菅馬場2-20-1	玉林寺	絵画
43	歴史記念物	紙本墨画着色松寿弁才天図	1幅	S60. 12. 24	多摩区宿河原3-11-3	常照寺	絵画
44	歴史記念物	石造小林正利坐像	1軀	S60. 12. 24	中原区下小田中5-3-15	全龍寺	彫刻
45	歴史記念物	板面着色絵馬泉福寺境内相撲図	1面	S60. 12. 24	宮前区馬絹2-9-1	泉福寺	絵画
46	歴史記念物	板面着色絵馬泉福寺薬師会図	1面	S60. 12. 24	宮前区馬絹2-9-1	泉福寺	絵画
47	歴史記念物	木造阿弥陀如来坐像	1軀	S60. 12. 24	麻生区高石2-6-1	法雲寺	彫刻
48	歴史記念物	木造阿弥陀如来立像	1軀	S60. 12. 24	多摩区登戸1416	長念寺	彫刻
49	歴史記念物	木造釈迦如来坐像	1軀	S60. 12. 24	中原区上丸子八幡町2522	大楽院	彫刻
50	歴史記念物	木造不動明王及び二童子像	3軀	S60. 12. 24	多摩区登戸1253	光明院	彫刻
51	歴史記念物	木造増田孝清坐像 附 胎内納入銘札1枚	1軀	S60. 12. 24	高津区千年354	能満寺	彫刻
52	歴史記念物	木造薬師如来坐像	1軀	S60. 12. 24	宮前区神木本町1-8-1	等覚院	彫刻
53	歴史記念物	絹本着色聖徳太子像	1幅	S61. 8. 28	高津区二子1-10-10	光明寺	絵画
54	歴史記念物	絹本着色浄土七高祖連座像	1幅	S61. 8. 28	高津区二子1-10-10	光明寺	絵画
55	歴史記念物	絹本着色親鸞聖人像	1幅	S61. 8. 28	高津区二子1-10-10	光明寺	絵画
56	歴史記念物	銅造阿弥陀如来立像	1軀	S61. 8. 28	中原区上小田中7-20-5	泉澤寺	彫刻
57	歴史記念物	木造四天立像	4軀	S61. 8. 28	中原区上小田中7-20-5	泉澤寺	彫刻
58	歴史記念物	豊臣秀吉の禁制	1通	S63. 2. 19	麻生区	個人	古文書
59	歴史記念物	板碑	1基	S63. 11. 29	高津区久末375	妙法寺	考古資料
60	歴史記念物	弘法大師道標	1基	S63. 11. 29	川崎区大師町4-48	平間寺	建造物
61	歴史記念物	手洗石	1基	S63. 11. 29	川崎区宮本町7-7	稲毛神社	建造物
62	歴史記念物	長弘寺本堂 附 木銘札 1枚 本堂向拝中備龍彫刻 1具	1棟	H2. 1. 23	幸区南加瀬3-24-16	長弘寺	建造物
63	歴史記念物	長念寺庫裏	1棟	H2. 1. 23	多摩区登戸1416	長念寺	建造物
64	歴史記念物	長念寺山門 附 棟札1枚	1棟	H2. 1. 23	多摩区登戸1416	長念寺	建造物
65	歴史記念物	長念寺本堂 附 棟札 1枚 木銘札 1枚	1棟	H2. 1. 23	多摩区登戸1416	長念寺	建造物
66	歴史記念物	日枝神社本殿 附 棟札1枚 山王社境内絵図1枚	1棟	H2. 1. 23	中原区上丸子山王町1-1455	日枝神社	建造物
67	歴史記念物	沖永良部の高倉	1棟	H7. 1. 24	多摩区柘形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
68	歴史記念物	蚕影山祠堂 附 棟札 1枚 手洗石 1基	1棟	H7. 1. 24	多摩区柘形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物

69	歴史記念物	水車小屋	1棟	H7. 1. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
70	歴史記念物	菅の船頭小屋 附 道標 2基	1棟	H7. 1. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
71	歴史記念物	棟持柱の木小屋	1棟	H7. 1. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
72	歴史記念物	紙本墨画淡彩仙女図	2幅	H7. 1. 24	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	絵画
73	歴史記念物	紙本着色閻魔府之図	1幅	H8. 1. 25	幸区塚越2-118	東明寺	絵画
74	歴史記念物	紙本着色五趣生死輪図	1幅	H8. 1. 25	多摩区長尾3-9-3	妙楽寺	絵画
75	歴史記念物	紙本着色地藏菩薩及び十王図	11幅1組	H8. 1. 25	川崎区大師本町10-22	明長寺	絵画
76	歴史記念物	泉澤寺本堂 附 造営文書 2点	1棟	H8. 1. 25	中原区上小田中7-20-5	泉澤寺	建造物
77	歴史記念物	子之神社本殿	1棟	H8. 1. 25	多摩区菅北浦5-4-1	子之神社	建造物
78	歴史記念物	白山神社本殿	1棟	H8. 1. 25	麻生区白山4-3-1	白山神社	建造物
79	歴史記念物	有馬古墓群後谷戸グループ古 墓出土火葬骨蔵器 附 坏 19箇	3組3箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
80	歴史記念物	有馬古墓群台坂上グループ古 墓出土火葬骨蔵器 附 簪状骨製品 1本	3組7箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
81	歴史記念物	生田古墓群生田8601番地古墓 出土火葬骨蔵器 附 鹿角製刀子柄 1本	2組4箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
82	歴史記念物	生田古墓群鴛鴦沼古墓出土火 葬骨蔵器 附 鉄板状製品 1枚	1組2箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
83	歴史記念物	菅生古墓群長沢1822番地古墓 出土火葬骨蔵器	2組4箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
84	歴史記念物	野川古墓群野川南耕地A地点 古墓出土火葬骨蔵器 附 鉄板状製品 1枚 鉄釘 13本	1組2箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
85	歴史記念物	稗原古墓群A地点古墓出土火 葬骨蔵器 附 和銅開寶 1枚	1組2箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
86	歴史記念物	旧佐地家門・供待・塀	1棟	H9. 4. 22	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
87	歴史記念物	細山坂東谷古墓出土火葬骨蔵 器 附 鉄板状製品 1枚 簪状骨製品 2本	4組9箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
88	歴史記念物	平川家文書	一括	H10. 2. 24	川崎区	個人	古文書
89	歴史記念物	旧原家住宅 附 棟札 1枚 居宅新築諸職人控・居宅 上棟式諸事控 1冊	1棟	H13. 1. 23	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
90	歴史記念物	古筆手鑑「披香殿」	1帖	H14. 3. 19	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	書跡
91	歴史記念物	无射志国荏原評銘文字瓦	1点	H15. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
92	歴史記念物	寿福寺大般若経	600巻	H16. 12. 14	多摩区菅仙谷1-14-1	寿福寺	典籍
93	歴史記念物	万福寺遺跡群縄文時代草創期 出土品	一括	H20. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
94	歴史記念物	関東下知状 附 極札 1枚	1通	H21. 4. 28	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	古文書
95	歴史記念物	宿河原縄文時代低地遺跡出土 品	一括	H21. 4. 28	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
96	歴史記念物	下原遺縄文時代後・晩期出土 品	一括	H22. 4. 27	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
97	歴史記念物	梶ヶ谷神明社上遺跡出土品	一括	H23. 6. 14	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料

98	歴史記念物	安藤家長屋門	1棟	H24. 11. 27	中原区	個人	建造物
99	歴史記念物	鷲ヶ峰遺跡旧石器時代出土品	一括	H28. 6. 23	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
100	歴史記念物	深瀬家長屋門	1棟	H29. 6. 30	幸区	個人	建造物
101	歴史記念物	北条家虎朱印状	2通	H30. 4. 24	麻生区	個人	古文書
102	習俗技芸	囃子曲持		S53. 7. 7	中原区新城中町4-14 (新城神社)	新城郷土芸能囃子曲持保存会	無形民俗
103	習俗技芸	禰宜舞		S59. 10. 30	宮前区平4-6-1 (白幡八幡大神)	禰宜舞保存会	無形民俗
104	習俗技芸	川崎大師引声念仏・双盤念仏		H31. 2. 8	川崎区大師町4-48	川崎大師双盤講	無形民俗
105	郷土資料	獅子頭 附 仲立面 1面	3頭	S36. 9. 18	宮前区初山	初山獅子舞保存会	有形民俗
106	郷土資料	獅子頭	3頭	S48. 3. 14	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	有形民俗
107	郷土資料	南河原雨乞獅子頭 附 附属用具一式	3頭	S58. 12. 21	幸区都町4-2	延命寺	有形民俗
108	郷土資料	庚申塔	1基	S63. 11. 29	多摩区長沢1-29-6	盛源寺	有形民俗
109	郷土資料	庚申塔 附 石造鉢形香炉 1基	1基	S63. 11. 29	川崎区堀之内11-7	真福寺	有形民俗
110	郷土資料	庚申塔 (石燈籠)	1基	S63. 11. 29	幸区小倉2-7-1	無量院	有形民俗
111	郷土資料	六字名号塔	1基	S63. 11. 29	川崎区大師町4-48	平間寺	有形民俗
112	郷土資料	大師河原の漁撈具	一括	H11. 2. 23	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	有形民俗
113	史跡	春日神社・薬師堂・常楽寺境内及びその周辺	7, 14 8. 45 m <sup>2</sup>	S44. 12. 4	中原区宮内614-1他	常楽寺・春日神社他	史跡
114	天然記念物	パラストゴドン象歯化石	1点	S48. 3. 14	多摩区枳形7-1-2 (青少年科学館)	川崎市	天然記念物

国登録文化財 4件 (登録有形文化財3、登録記念物1)

	種別	件名	員数	登録年月日	所在地	所有者	備考
1	登録有形文化財	二ヶ領用水久地円筒分水	1件	H10. 6. 9	高津区久地341	川崎市 (管理者建設局河川課)	建造物 鉄筋コンクリート造 (昭和16年)
2	登録有形文化財	川崎河港水門	1件	H10. 9. 25	川崎区港町66地先	川崎市 (管理者建設局河川課)	建造物 鉄筋コンクリート造・鉄筋煉瓦併用 (昭和3年)
3	登録有形文化財	昭和電工川崎事業所本事務所	1件	H11. 9. 7	川崎区扇町5-1	昭和電工(株)川崎事業所	建造物 鉄筋コンクリート造 (昭和6年)
4	登録記念物	禅寺丸柿	7本	H19. 7. 26	麻生区王禅寺940他	王禅寺・個人	動植物・鉱物関係

県選択無形民俗文化財 1件

	種別	件名	員数	選択年月日	所在地	保存団体	備考
1	選択無形民俗文化財	川崎山王祭りの宮座式		H3. 2. 8	川崎区宮本町 (稲毛神社)	稲毛神社氏子総代会	

## 5. 地域文化財一覧

(平成31年4月1日現在)

地域文化財 63 件（有形文化財 24 件、無形文化財 1 件、無形民俗文化財 22 件、有形民俗文化財 14 件、記念物 2 件）

	名称	種別	所在地／主な活動場所
1	大戸神社社殿	有形文化財（建造物）	中原区下小田中
2	ピンスケ大戸稲荷社	有形文化財（建造物）	中原区下小田中
3	神地神明神社社殿	有形文化財（建造物）	中原区上小田中
4	伝・八百八橋の橋板	有形文化財（建造物）	中原区上小田中
5	橋樹神社社殿	有形文化財（建造物）	高津区子母口
6	堰稲荷神社社殿	有形文化財（建造物）	多摩区堰
7	新作八幡宮石柱	有形文化財（建造物）	高津区新作
8	中野島稲荷神社祠（文化6年銘）	有形文化財（建造物）	多摩区中野島
9	中野島稲荷神社祠（嘉永6年銘）	有形文化財（建造物）	多摩区中野島
10	中野島稲荷神社幟支柱	有形文化財（建造物）	多摩区中野島
11	絹本着色釈迦三尊十六善神像	有形文化財（絵画）	川崎区大師本町
12	紙本着色地獄絵図 附 紙本着色九相図	有形文化財（絵画）	中原区下小田中
13	絹本着色仏涅槃図	有形文化財（絵画）	中原区下小田中
14	木造地藏菩薩坐像	有形文化財（彫刻）	幸区神明町
15	銅造千手観音坐像懸仏	有形文化財（彫刻）	幸区神明町
16	木造蛙彫刻	有形文化財（彫刻）	多摩区登戸
17	原家文書	有形文化財（古文書）	中原区等々力
18	上田文書	有形文化財（古文書）	高津区溝口
19	志村家文書	有形文化財（古文書）	麻生区王禅寺東
20	みのくち式ポンプ	有形文化財（歴史資料）	川崎区塩浜
21	石碑「平和の礎」	有形文化財（歴史資料）	中原区下小田中
22	陸軍軍用地境界標	有形文化財（歴史資料）	中原区木月住吉町
23	おたけ灯籠	有形文化財（歴史資料）	宮前区宮崎
24	算額	有形文化財（歴史資料）	多摩区栗谷
25	ひとみ座乙女文楽	無形文化財	中原区井田
26	下小田中菊花会	無形民俗文化財	中原区下小田中
27	中丸子神明大神のおびしゃ	無形民俗文化財	中原区中丸子
28	登戸敬神講	無形民俗文化財	多摩区登戸
29	若宮八幡宮神楽	無形民俗文化財	川崎区大師駅前
30	川中島囃子	無形民俗文化財	川崎区川中島
31	中島八幡神社囃子	無形民俗文化財	川崎区中島
32	大師古民謡	無形民俗文化財	川崎区大師駅前
33	若宮八幡宮囃子	無形民俗文化財	川崎区大師駅前
34	川崎稲毛神社山王囃子	無形民俗文化財	川崎区宮本町
35	川崎古式消防	無形民俗文化財	川崎区／全区
36	戸手中部囃子	無形民俗文化財	幸区紺屋町
37	大戸神社祭囃子	無形民俗文化財	中原区下小田中
38	宮内祭囃子	無形民俗文化財	中原区宮内
39	神地祭囃子	無形民俗文化財	中原区上小田中
40	諏訪神社祭囃子	無形民俗文化財	高津区諏訪
41	有馬大正踊り八木節	無形民俗文化財	宮前区東有馬
42	土橋万作踊り	無形民俗文化財	宮前区土橋

43	白幡八幡大神平囃子	無形民俗文化財	宮前区平
44	菅祝唄	無形民俗文化財	多摩区菅稲田堤
45	登戸古民謡	無形民俗文化財	多摩区登戸
46	五反田節	無形民俗文化財	多摩区生田
47	宿河原囃子	無形民俗文化財	多摩区宿河原
48	秩父順禮供養塔（道標）	有形民俗文化財	幸区神明町
49	大戸神社狛犬	有形民俗文化財	中原区下小田中
50	下作延神明神社手水鉢	有形民俗文化財	高津区下作延
51	末長杉山神社扁額（杉山大明神）	有形民俗文化財	高津区末長
52	末長杉山神社扁額（神明宮）	有形民俗文化財	高津区末長
53	末長杉山神社手水鉢	有形民俗文化財	高津区末長
54	末長杉山神社力石	有形民俗文化財	高津区末長
55	「神功皇后と武内宿禰」の家型大絵馬	有形民俗文化財	宮前区菅生
56	等覚院手洗鉢	有形民俗文化財	宮前区神木本町
57	蚕影山祠堂関係資料	有形民俗文化財	多摩区枳形
58	中野島稲荷神社手水鉢	有形民俗文化財	多摩区中野島
59	中野島稲荷神社扁額（明和9年銘）	有形民俗文化財	多摩区中野島
60	中野島稲荷神社扁額（安政5年銘）	有形民俗文化財	多摩区中野島
61	向原の石造弁財天像	有形民俗文化財	麻生区向原
62	旧陸軍登戸研究所の遺構群	記念物（遺跡関係）	多摩区東三田
63	伝十郎桃	記念物（動植物関係）	川崎区藤崎

## 6. 施設一覧

施設名	所在地・TEL	設立年月	敷地	延床面積	構造	主な施設
教育文化会館	川崎区富士見 2-1-3 233-6361	昭和42年3月	3,721 m <sup>2</sup>	15,137.86 m <sup>2</sup>	鉄骨 鉄筋	会議室9、学習室6、情報学習室、教養室4、イベントホール
プラザ大師 教育文化会館大師分館 川崎図書館大師分館	川崎区大師駅前 1-1-5 266-3550	平成7年11月	— (区分所有)	1,032.45 m <sup>2</sup>	鉄骨 鉄筋	学習室、実習室、和室、談話室、児童室、図書館分館
プラザ田島 教育文化会館田島分館 川崎図書館田島分館	川崎区追分町 16-1 333-9120	平成4年10月	— (区分所有)	890.07 m <sup>2</sup>	鉄骨 鉄筋	集会兼学習室、実習室、和室、児童室、談話室、図書館分館
幸文化センター 幸市民館 幸図書館	幸区戸手本町 1-11-2 541-3910	昭和55年7月	7,556.54 m <sup>2</sup>	6,086.30 m <sup>2</sup>	鉄骨 鉄筋	ホール(定席840)、会議室5、教養室5、児童室、ギャラリー、閲覧室、対面朗読室他
幸市民館 日吉分館	幸区南加瀬 1-7-17 587-1491	平成15年7月	2,230 m <sup>2</sup> (日吉合同庁舎)	825.18 m <sup>2</sup> (分館共用部分含む)	鉄筋	学習室、実習室、和室、児童室、談話室
中原市民館	中原区新丸子 東3-1100-12 433-7773	昭和49年6月 平成21年4月 改築移転	— (区分所有)	4,007 m <sup>2</sup>	鉄骨 鉄筋	ホール(通常375)、会議室6、教養室7、ギャラリー、談話室、他
高津市民館	高津区溝口 1-4-1 814-7603	昭和49年7月 平成9年9月 改築移転	— (区分所有)	8,373.38 m <sup>2</sup>	鉄筋	ホール(通常600)、会議室6、教養室7、児童室、大会議室、ギャラリー、他
プラザ橋 高津市民館橋分館 高津図書館橋分館	高津区久末 2012-1 788-1531	平成5年10月	1,473.78 m <sup>2</sup>	1,228.92 m <sup>2</sup>	鉄筋	学習室、実習室、和室、児童室、市民活動支援ルーム、談話室、ギャラリーコーナー、図書館分館
宮前文化センター 宮前市民館 宮前図書館	宮前区宮前平 2-20-4 888-3911	昭和60年7月	6,132.87 m <sup>2</sup>	8,592.69 m <sup>2</sup>	鉄筋	ホール(定席910)、会議室5、教養室5、ギャラリー、閲覧室、対面朗読室、郷土資料室、自動車文庫
宮前市民館 菅生分館	宮前区菅生 5-4-11 977-4781	昭和62年4月	840 m <sup>2</sup>	413.05 m <sup>2</sup>	鉄骨	集会室、学習室、和室、児童室、談話室
多摩市民館	多摩区登戸 1775-1 935-3333	昭和47年9月 平成9年1月 改築	6,167.47 m <sup>2</sup> (区総合庁舎)	6,438.0 m <sup>2</sup> (専有床面積分)	鉄骨 鉄筋	ホール(定席908)、大会議室、会議室6、教養室6、児童室、体育室、ギャラリー他
麻生文化センター 麻生市民館 麻生図書館	麻生区万福寺 1-5-2 951-1300	昭和60年7月	8,592.93 m <sup>2</sup>	6,984.72 m <sup>2</sup>	鉄骨 鉄筋	ホール(定席1,010)、会議室5、教養室5、児童室、ギャラリー、閲覧室、対面朗読室、郷土資料室他
麻生市民館 岡上分館	麻生区岡上 286-1 988-0268	昭和53年3月	1,218.41 m <sup>2</sup>	800.2 m <sup>2</sup>	鉄筋	集会室、和室、学習室、体育室、図書室、児童室他
川崎図書館	川崎区駅前本町 12-1 200-7011	平成7年4月	— (区分所有)	1,178.97 m <sup>2</sup>	鉄骨 鉄筋	一般・児童図書室、郷土資料コーナー、雑誌コーナー、対面朗読・お話室他
幸図書館 日吉分館	幸区南加瀬 1-7-17 587-1491	平成15年7月	2,230 m <sup>2</sup> (日吉合同庁舎)	282.45 m <sup>2</sup> (分館共用部分含む)	鉄筋	一般・児童図書室、対面朗読室
中原図書館	中原区小杉町 3-1301 722-4932	昭和35年4月 平成25年4月 供用開始 (改築移転)	7,522.83 m <sup>2</sup> (西街区ビル)	4,496.92 m <sup>2</sup>	鉄骨 鉄筋	一般・児童図書コーナー、おはなしのへや、市民情報コーナー、予約本受取コーナー、多目的室、視覚障がい者サポート室他



施設名	所在地・Tel	設立年月	敷地	延床面積	構造	主な施設	
高津図書館	高津区溝口 4-16-3 822-2413	昭和40年9月 昭和63年3月 改築	2,652.53㎡	2,196.38㎡	鉄骨 鉄筋	一般・児童図書室、閲覧室、郷土資料室、対面朗読室他	
多摩図書館	多摩区登戸 1775-1 935-3400	昭和38年10月 平成9年1月 改築	6,167.47㎡ (区総合庁舎)	1,725.20㎡ (専有床面積分)	鉄骨 鉄筋	一般・児童図書室、閲覧室、郷土資料コーナー、対面朗読室、お話の部屋他	
麻生図書館 柿生分館	麻生区片平 3-3-1 986-6470	平成15年6月	11,605.52㎡ (柿生小学校)	211.83㎡	鉄筋	一般・児童図書室	
市民 ミュージアム	中原区等々力 1-2 754-4500	昭和63年11月	25,358㎡	19,542㎡	鉄骨 鉄筋	企画展示室1・2、博物館展示室(考古・歴史・民俗) アートギャラリー1・2・3、ミュージアムギャラリー1・2、映像ホール、ミュージアムライブラリー、研修室他	
日本民家園	多摩区枳形 7-1-1 922-2181	昭和42年4月	32,380㎡	本館 768㎡	鉄筋	展示建造物25件(国指定重要文化財7件、国指定重要有形民俗文化財1件、県指定重要文化財10件、市重要歴史記念物7件)、本館、伝統工芸館他	
				展示建物 4,212㎡			木造
				伝統工芸館 203㎡			
青少年科学館 (かわさき宙と緑の科学館)	多摩区枳形 7-1-2 922-4731	昭和46年8月 平成24年4月 改築	3,854.40㎡	3,074.66㎡	鉄骨 鉄筋	自然学習棟：展示室、プラネタリウム、学習室等 研究管理棟：事務室、標本製作室、調査研究室等	
岡本太郎美術館	多摩区枳形 7-1-5 900-9898	平成11年10月	9,468㎡	4,993㎡	鉄骨 鉄筋	常設展示室、企画展示室、テーマ展示室、ガイダンスホール、創作アトリエ、情報コーナー、収蔵庫、シンボルタワー「母の塔」他	
大山街道 ふるさと館	高津区溝口 3-13-3 813-4705	平成4年8月	636.27㎡	1,092.03㎡	鉄骨 鉄筋	展示室、イベントホール、第1・2会議室、和室他	
東海道かわさき 宿交流館	川崎市本町 1-8-4 280-7321	平成25年10月	655㎡	1,013㎡	鉄骨	展示室、休憩・交流スペース 第1・2集会室、談話室	
とどろき アリーナ	中原区等々力 1-3 798-5000	平成7年8月	20,564.51㎡	21,677.61㎡	鉄骨 鉄筋	メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室、体育室、研修室、スポーツ情報コーナー他	
カルッツ かわさき	川崎市富士見 1-1-4 222-5211	平成29年10月	13,230㎡	25,423.9㎡ (文化施設含む)	地上 鉄骨 地下 鉄筋	大体育室、小体育室、武道室2、研修室2、弓道場、トレーニング室、ホール(定席2,013)、アクトスタジオ、音楽練習室2、大会議室4、中会議室3、小会議室1	
川崎市幸 スポーツセンター	幸区戸手本町 1-11-3 555-3011	昭和60年6月	8,376.51㎡	3,528.44㎡	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、研修室3、トレーニング室、ロビー他	
川崎市高津 スポーツセンター	高津区二子 3-15-1 813-6531	平成9年7月	8,075.2㎡	4,572.18㎡	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、武道室2、研修室、トレーニング室、健康体力相談室、ストレッチルーム、ユニバーサル広場他	
川崎市宮前 スポーツセンター	宮前区犬蔵 1-10-3 976-6350	平成18年4月	4,033.35㎡	3,991.01㎡	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、トレーニング室、研修室2、区民サロン他	
川崎市多摩 スポーツセンター	多摩区菅北浦 4-12-5 946-6030	平成23年3月	屋内施設 9,797.87㎡	6,899.44㎡	鉄骨 鉄筋	大・小体育室、武道室2、ランニングコース、屋内温水プール、トレーニング室、アーチェリー練習場、研修室、軟式野球場、テニスコート他	
			屋外施設 約20,000㎡				
川崎市麻生 スポーツセンター	麻生区上麻生 3-6-1 951-1234	昭和61年6月	4,290.48㎡	3,728.67㎡	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、武道室2、研修室、トレーニング室、健康体力相談室他	

施設名	所在地・TEL	設立年月	敷地	延床面積	構造	主な施設
石川記念武道館	幸区下平間 357 544-0493	昭和51年12月	1,017.2 m <sup>2</sup>	1,002.747 m <sup>2</sup>	鉄骨 鉄筋	柔道場、剣道場、ロビー他
ふれあい館 桜本こども文化 センターと併設	川崎区桜本 1-5-6 276-4800	昭和63年6月	869.52 m <sup>2</sup>	630 m <sup>2</sup> 内こども文化 センター330 m <sup>2</sup>	鉄筋	会議室2、学習室、和室文化交 流室、資料室 他
生涯学習プラザ  生涯学習財団 総務室 事業推進室	中原区今井南 町514-1  733-5560 733-6626	平成3年1月 財団設立  平成17年4月 名称変更	1,999.272 m <sup>2</sup>	3,356.33 m <sup>2</sup>	鉄筋	会議室3、活動室、研修室、多 目的ルーム、フィットネスルー ム、実習室、事務室他
八ヶ岳少年 自然の家	長野県諏訪郡 富士見町境字 広原 12067-482 0266-66-2011	昭和52年8月	356,691.41 m <sup>2</sup>	9,980.80 m <sup>2</sup>	鉄筋 木造	センターハウス：プレイホー ル、食堂、研修室、事務室 宿泊棟：集会室、研修室、浴室、 宿泊室
青少年の家	宮前区宮崎 105-1 888-3588	昭和38年4月 昭和63年7月 改築	9,811.09 m <sup>2</sup>	4,569.41 m <sup>2</sup>	鉄筋	研修室棟：音楽室 創作活動室、 食堂、研修室、事務室他 ホール棟：プレイホール、オリ エンテーションホール 宿泊棟：宿泊室、浴室
黒川青少年野外 活動センター	麻生区黒川 313-9 986-2511	平成3年8月	16,120.79 m <sup>2</sup>	998.67 m <sup>2</sup>	鉄骨	宿泊棟、集会室、厨房棟、工作 室、野外炊事場、グラウンド他
子ども夢パーク	高津区下作延 5-30-1 811-2001	平成15年7月	9,871.76 m <sup>2</sup>	1,827.57 m <sup>2</sup>	鉄骨 鉄筋	全天候広場、スタジオ2、学習 交流・創作・屋根裏スペース、 サイクリングロード 他
アリーノ (有馬・野川生涯 学習支援施設)	宮前区東有馬 4-6-1 853-3737	平成21年5月	1,452.21 m <sup>2</sup>	1,618.95 m <sup>2</sup>	鉄筋	集会室、学習室3、教養室3、 フリースペース、児童室、地域 図書室 他

社会教育要覧 No. 66

令和元（2019）年 7月発行

編集 川崎市教育委員会事務局  
生涯学習推進課

発行 川崎市教育委員会  
川崎市川崎区宮本町6  
電話 044(200)3303